

# 1 道南

## 1 回収状況

### 【 脳卒中 】

	道南計	夏期	冬期
総数(人)	521 (100.0%)	249 (100.0%)	272 (100.0%)
男性(人)	285 (54.7%)	129 (51.8%)	156 (57.4%)
女性(人)	236 (45.3%)	120 (48.2%)	116 (42.6%)

### 【 急性心筋梗塞 】

	道南計	夏期	冬期
総数(人)	111 (100.0%)	50 (100.0%)	61 (100.0%)
男性(人)	79 (71.2%)	38 (76.0%)	41 (67.2%)
女性(人)	32 (28.8%)	12 (24.0%)	20 (32.8%)

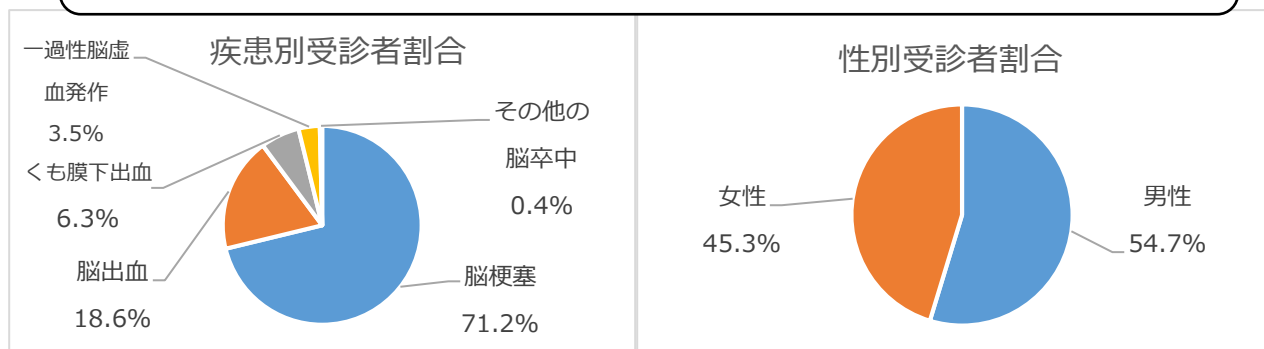
## 2 調査結果

### 【 脳卒中 】

#### (1) 患者属性について

##### ア 疾患別受診者数

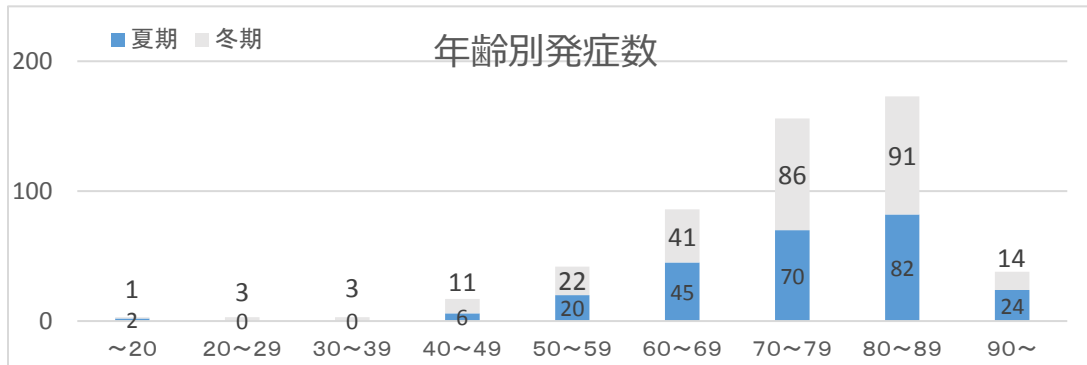
- ・脳梗塞が全体の約7割を占めている。次いで脳出血、くも膜下出血の順に多くなっている。
- ・冬期で受診者数が多く、男女比をみると、男性が9.4ポイント上回っていた。



	合計	夏期 小計	冬期 小計	男性	女性
総計	521 (100.0%)	249 (100.0%)	272 (100.0%)	285 (100.0%)	236 (100.0%)
脳梗塞	371 (71.2%)	183 (73.5%)	188 (69.1%)	208 (73.0%)	163 (69.1%)
脳出血	97 (18.6%)	43 (17.3%)	54 (19.9%)	60 (21.1%)	37 (15.7%)
くも膜下出血	33 (6.3%)	11 (4.4%)	22 (8.1%)	5 (1.8%)	28 (11.9%)
一過性脳虚血発作	18 (3.5%)	10 (4.0%)	8 (2.9%)	10 (3.5%)	8 (3.4%)
その他の脳卒中	2 (0.4%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)

## イ 年齢別発症状況

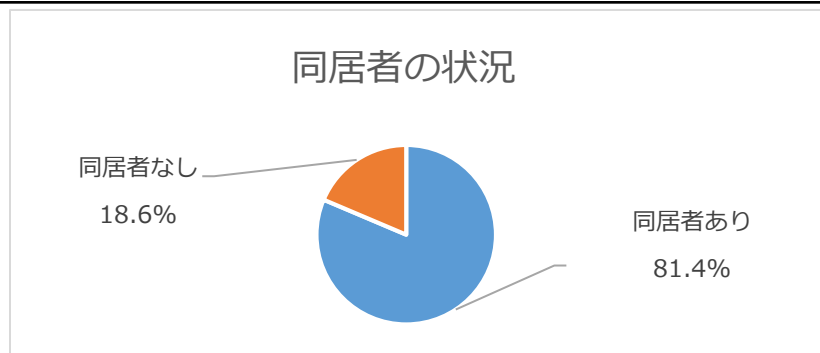
- ・ 80歳代が173人(33.2%)、70歳代が156人(29.9%)、60歳代が86人(16.5%)の順に多く、60歳代以上が全体の86.9%を占めている。



	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	計
総計	3	3	3	17	42	86	156	173	38	521
夏期	2	0	0	6	20	45	70	82	24	249
冬期	1	3	3	11	22	41	86	91	14	272
脳梗塞	0	0	2	7	26	58	119	126	33	371
脳出血	2	1	0	7	9	16	26	31	5	97
くも膜下出血	1	2	1	2	4	10	4	9	0	33
一過性脳虚血発作	0	0	0	1	3	1	7	6	0	18
その他の脳卒中	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2

## ウ 居住形態

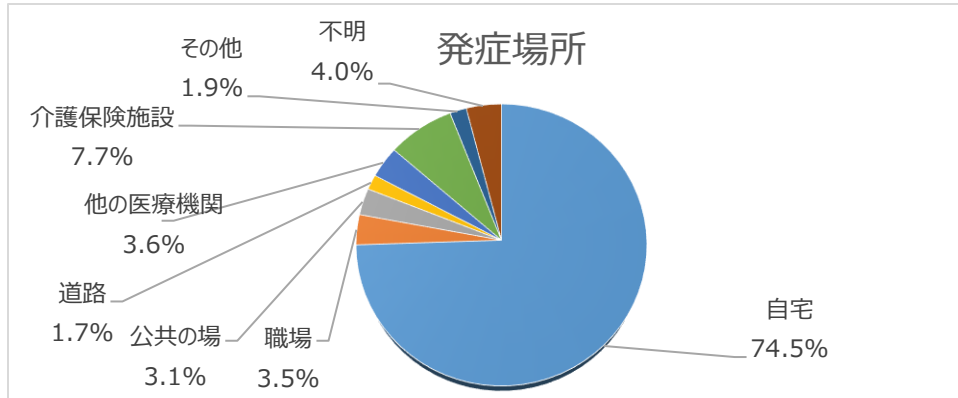
- ・ 同居者ありが424人(81.4%)、なしが97人(18.6%)であった。



	同居者有り	同居者なし	合計
総計	424 (81.4%)	97 (18.6%)	521 (100.0%)
夏期	194 (77.9%)	55 (22.1%)	249 (100.0%)
冬期	230 (84.6%)	42 (15.4%)	272 (100.0%)

## 工 発症場所

・自宅 388 人(74.5%)、介護保険関係施設 40 人(7.7%)、他の医療機関 19 人(3.6%)、職場 18 人 (3.5%)、公共の場 16 人(3.1%)、その他 10 人(1.9%)、道路 9 人(1.7%)の順となっている。

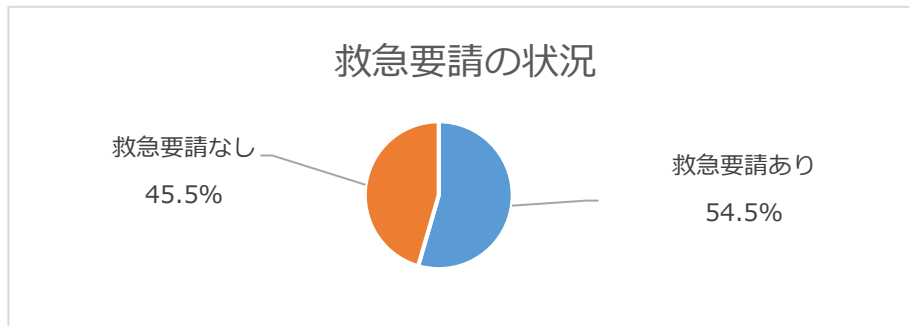


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	388 (74.5%)	18 (3.5%)	16 (3.1%)	9 (1.7%)	19 (3.6%)	40 (7.7%)	10 (1.9%)	21 (4.0%)	521 (100.0%)
夏期	187 (75.1%)	8 (3.2%)	9 (3.6%)	3 (1.2%)	7 (2.8%)	26 (10.4%)	6 (2.4%)	3 (1.2%)	249 (100.0%)
冬期	201 (73.9%)	10 (3.7%)	7 (2.6%)	6 (2.2%)	12 (4.4%)	14 (5.1%)	4 (1.5%)	18 (6.6%)	272 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

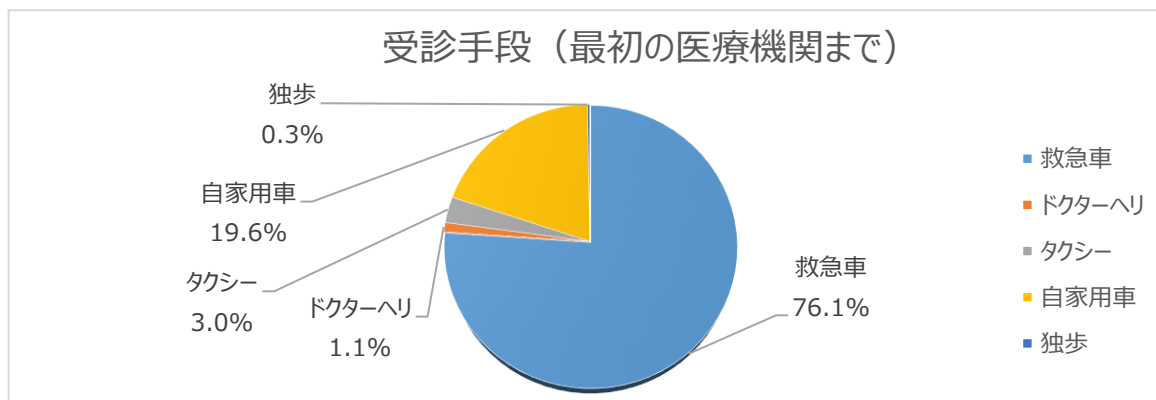
・救急要請ありは 284 人(54.5%)、救急要請なしは 237 人(45.5%)であった。



	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	284 (54.5%)	237 (45.5%)	521 (100.0%)
夏期	120 (48.2%)	129 (51.8%)	249 (100.0%)
冬期	164 (60.3%)	108 (39.7%)	272 (100.0%)

## イ 受診手段の状況

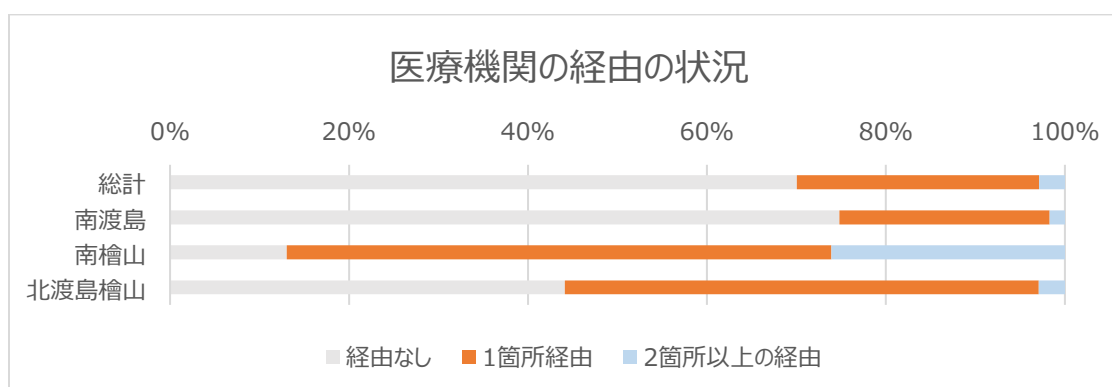
- 受診手段は、救急車 283 人(76.1%)、自家用車 73 人(19.6%)、タクシー11 人(3.0%)、ドクターヘリ 4 人(1.1%)、独歩 1 人(0.3%)となっていた。



	救急車	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	283 (76.1%)	4 (1.1%)	11 (3.0%)	73 (19.6%)	1 (0.3%)	372 (100.0%)
夏期	117 (74.5%)	3 (1.9%)	4 (2.5%)	32 (20.4%)	1 (0.6%)	157 (100.0%)
冬期	166 (77.2%)	1 (0.5%)	7 (3.3%)	41 (19.1%)	0 (0.0%)	215 (100.0%)

## ウ 他の医療機関の経由の状況

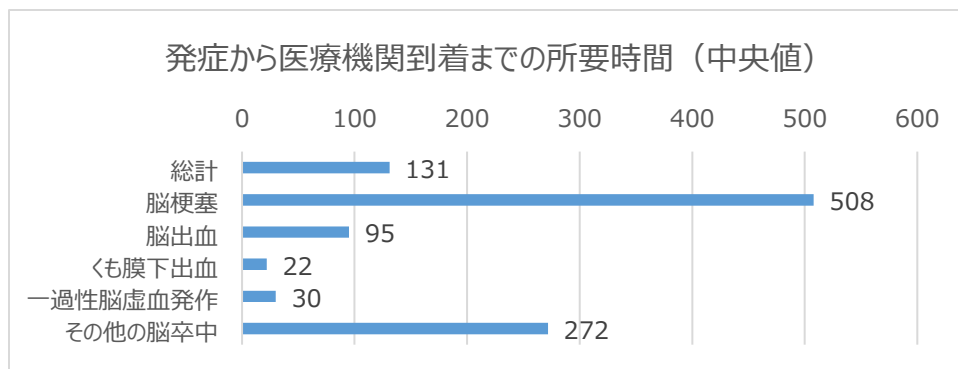
- 道南全体をみると、経由機関なしが 365 人(70.0%)、経由機関ありが 156 人(30.0%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 15 人(2.9%)であった。



	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
総計	521 (100.0%)	365 (70.0%)	141 (27.1%)	15 (2.9%)
南渡島	464 (100.0%)	347 (74.8%)	109 (23.5%)	8 (1.7%)
南檜山	23 (100.0%)	3 (13.0%)	14 (60.9%)	6 (26.1%)
北渡島檜山	34 (100.0%)	15 (44.1%)	18 (52.9%)	1 (2.9%)

## エ 疾患別発症から医療機関到達までの所要時間等

- ・発症から調査対象医療機関到着までの所要時間の中央値は131分であった。
- ・疾患別では、一過性脳虚血発作 30分<脳出血 95分<脳梗塞 508分の順に所要時間の中央値が長くなっていた。

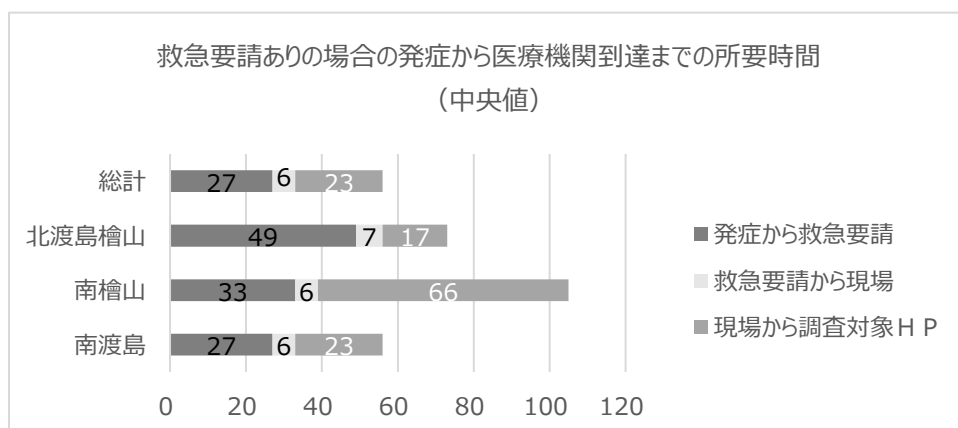


(単位:分)

診断名	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
総計	331	0	6,960	131	316	331	0	10482	215	396	48	0	7,178	180	459
脳梗塞	220	27	6,960	508	966	221	40	7010	565	1069	18	0	7,178	258	1,021
脳出血	69	21	5,901	95	252	69	36	5992	176	308	11	0	4,920	124	596
くも膜下出血	24	0	1,332	22	260	24	0	1414	275	305	19	0	3,265	520	676
一過性脳虚血発作	17	0	349	30	59	16	0	10482	60	229	0	-	-	-	-
その他の脳卒中	1	272	272	272	272	1	412	412	412	412	0	-	-	-	-

## オ 救急要請ありの場合の発症からの各期までの所要時間

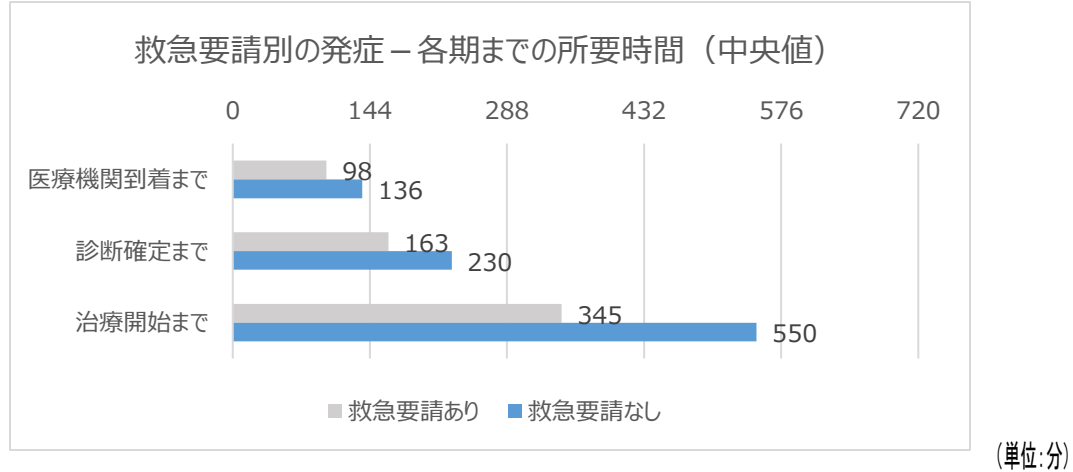
- ・救急要請があった場合の発症から医療機関到着までの所要時間は、把握数が少ない圏域もあるが、南檜山で100分を超えていた。



### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

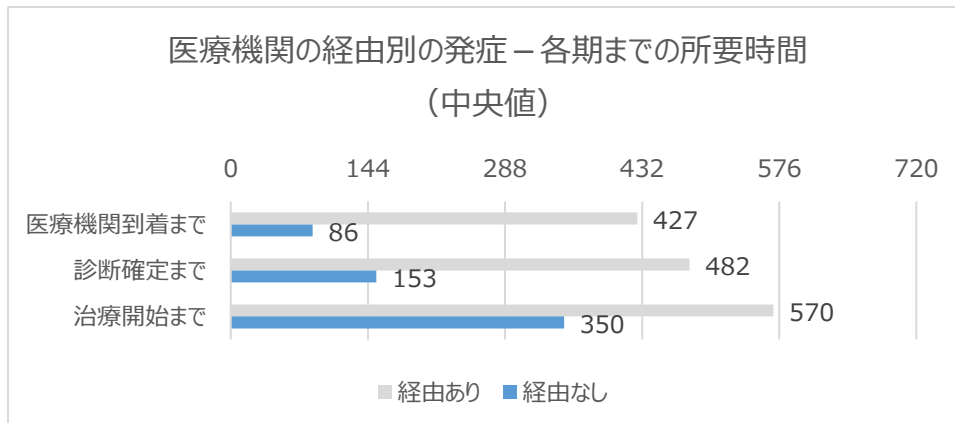
・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは38分、診断確定までは67分、治療開始までは205分短かった。



救急要請		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	202	21	3985	98	249	201	36	10482	163	411	36	125	7178	345	1008
	無	147	21	6960	136	506	148	51	10482	230	642	17	125	7178	550	1293

#### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは86分、診断確定までは153分、治療開始までは220分短かった。

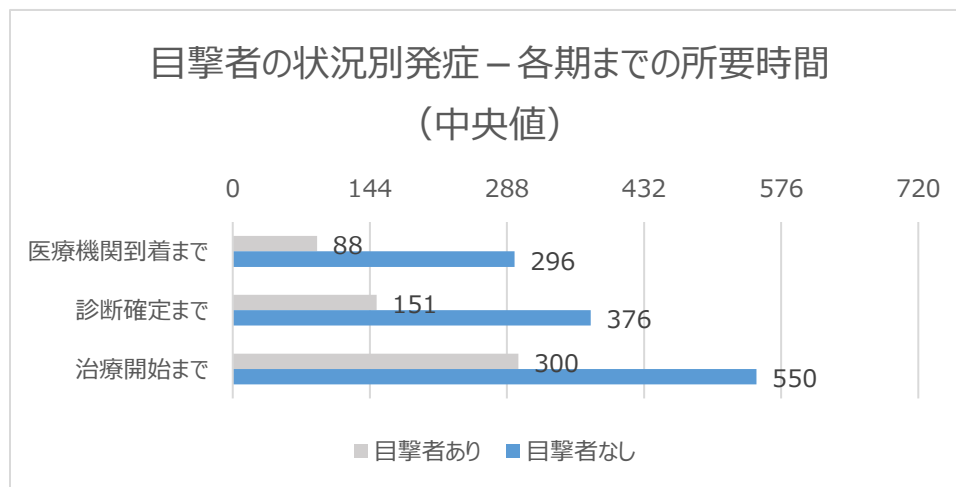


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	59	115	5901	427	864	59	186	5992	482	917	13	230	2579	570	933
	無	200	21	6960	86	315	200	36	10482	153	481	29	125	7178	350	1045

### ウ 目撃者(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは208分、診断確定までは225分、治療開始までは250分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	120	22	4411	88	360	119	36	4483	151	472	17	125	4920	300	866
	無	211	21	6960	296	698	212	51	10482	376	838	31	125	7178	550	1047

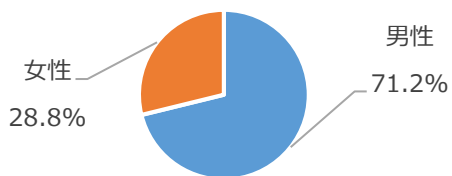
## 【 急性心筋梗塞 】

### (1) 患者属性について

#### ア 性・年齢別受診者数

- 男女比をみると、男性が71.2%を占め、夏期と冬期を比較すると、冬期で受診者数が多い。
- 年齢別では、60歳代、70代がともに28人(25.2%)と多く、次いで80代、50代と続き、60歳以上が全体の73.0%を占めていた。

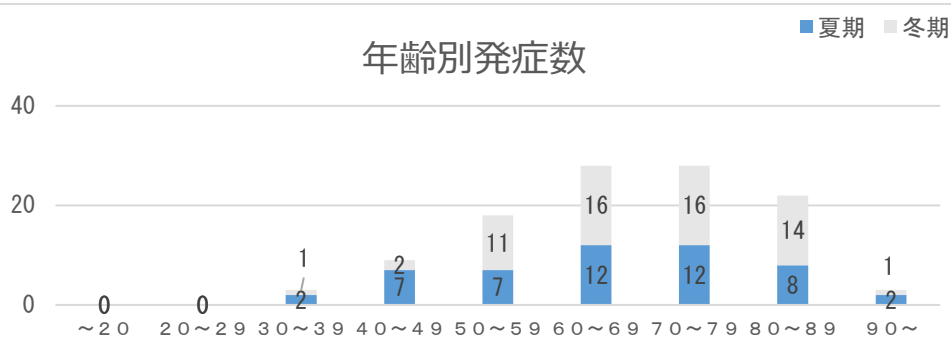
性別受診者割合



季節別受診者割合



年齢別発症数



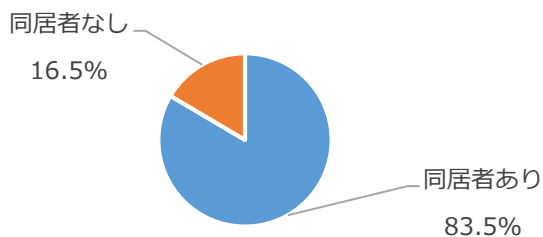
	合計	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~
道南計	111	0	0	3	9	18	28	28	22	3
構成比	100	0.0%	0.0%	2.7%	8.1%	16.2%	25.2%	25.2%	19.8%	2.7%
男性	79	0	0	3	9	17	20	20	10	0
構成比	71.2%	0.0%	0.0%	3.8%	11.4%	21.5%	25.3%	25.3%	12.7%	0.0%
女性	32	0	0	0	0	1	8	8	12	3
構成比	28.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	25.0%	25.0%	37.5%	9.4%

	合計	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~
道南計	111	0	0	3	9	18	28	28	22	3
構成比	100	0.0%	0.0%	2.7%	8.1%	16.2%	25.2%	25.2%	19.8%	2.7%
夏期	50	0	0	2	7	7	12	12	8	2
構成比	45.0%	0.0%	0.0%	4.0%	14.0%	14.0%	24.0%	24.0%	16.0%	4.0%
冬期	61	0	0	1	2	11	16	16	14	1
構成比	55.0%	0.0%	0.0%	1.6%	3.3%	18.0%	26.2%	26.2%	23.0%	1.6%

イ 居住形態

・同居者ありが 86 人(83.5%)、なしが 17 人(16.5%)であった。

同居者の状況



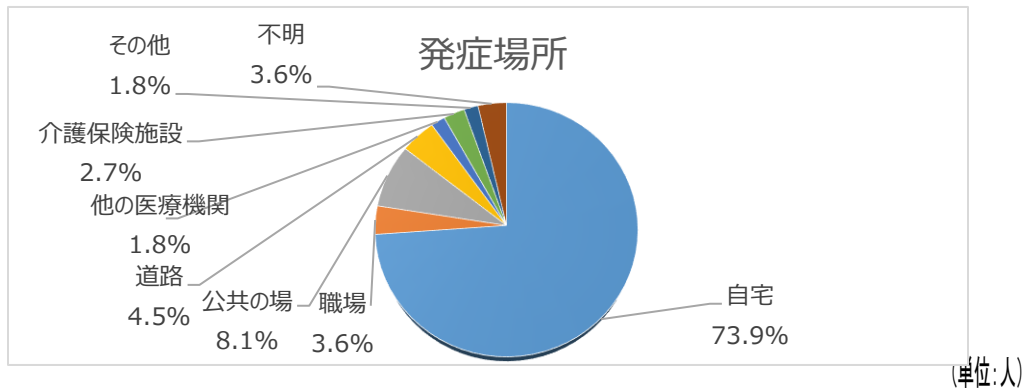


(単位:人)

	同居者有り	同居者なし	合計
総計	86 (83.5%)	17 (16.5%)	103 (100.0%)
夏期	34 (73.9%)	12 (26.1%)	46 (100.0%)
冬期	52 (91.2%)	5 (8.8%)	57 (100.0%)

## ウ 発症場所

・自宅 82 人(73.9%)、公共の場 9 人(8.1%)、道路 5 人(4.5%)、職場 4 人 (3.6%)、介護保険関係施設 3 人(2.7%)、他の医療機関 2 人(1.8%)、その他 2 人(1.8%)、の順となっている。

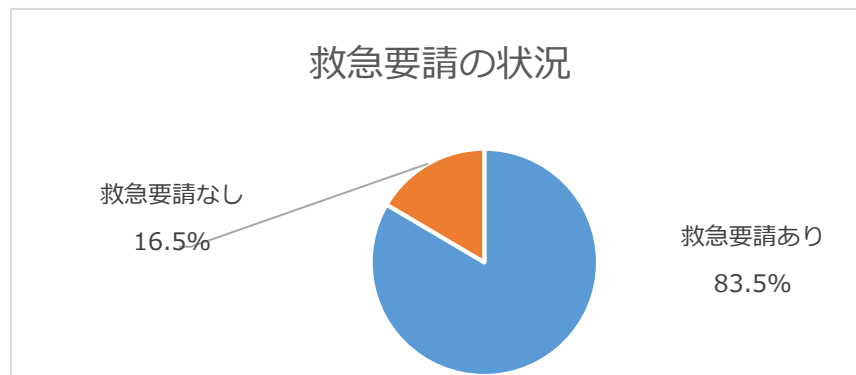


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	82 (73.9%)	4 (3.6%)	9 (8.1%)	5 (4.5%)	2 (1.8%)	3 (2.7%)	2 (1.8%)	4 (3.6%)	111 (100.0%)
夏期	34 (68.0%)	3 (6.0%)	6 (12.0%)	2 (4.0%)	1 (2.0%)	1 (2.0%)	2 (4.0%)	1 (2.0%)	50 (100.0%)
冬期	48 (78.7%)	1 (1.6%)	3 (4.9%)	3 (4.9%)	1 (1.6%)	2 (3.3%)	0 (0.0%)	3 (4.9%)	61 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

・救急要請ありは 86 人(83.5%)、救急要請なしは 17 人(16.5%)であった。

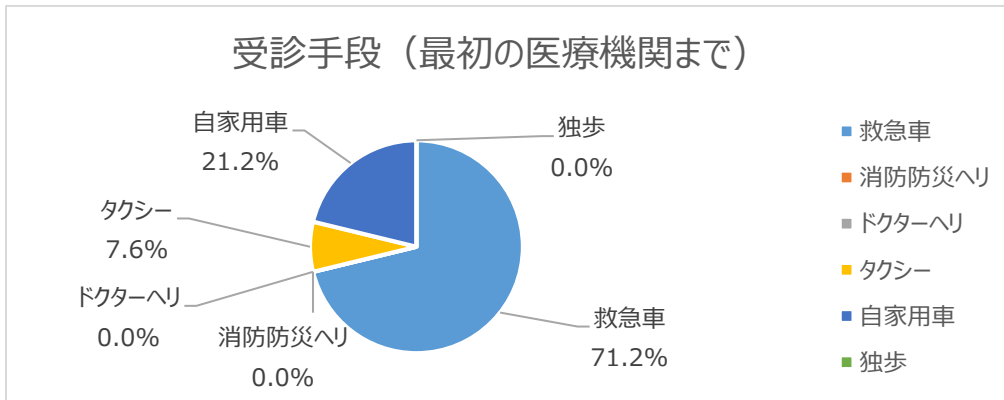


(単位:人)

	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	86 (83.5%)	17 (16.5%)	103 (100.0%)
夏期	34 (73.9%)	12 (26.1%)	46 (100.0%)
冬期	52 (91.2%)	5 (8.8%)	57 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

- 受診手段は、救急車 47 人(71.2%)、自家用車 14 人(21.2)、タクシー5 人(7.6%)、ドクターヘリと独歩は0 人だった。

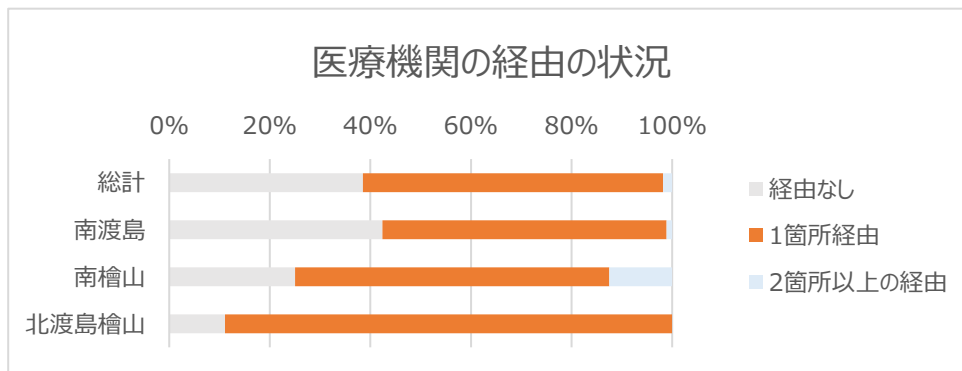


(単位:人)

	救急車	消防防災ヘリ	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	47 (71.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (7.6%)	14 (21.2%)	0 (0.0%)	66 (100.0%)
夏期	28 (82.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.9%)	4 (11.8%)	0 (0.0%)	34 (100.0%)
冬期	19 (59.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (9.4%)	10 (31.3%)	0 (0.0%)	32 (100.0%)

### ウ 他の医療機関の経由の状況

- 全体をみると、経由機関なしが 42 人(38.5%)、経由機関ありが 67 人(61.4%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 2 人(1.8%)であった。



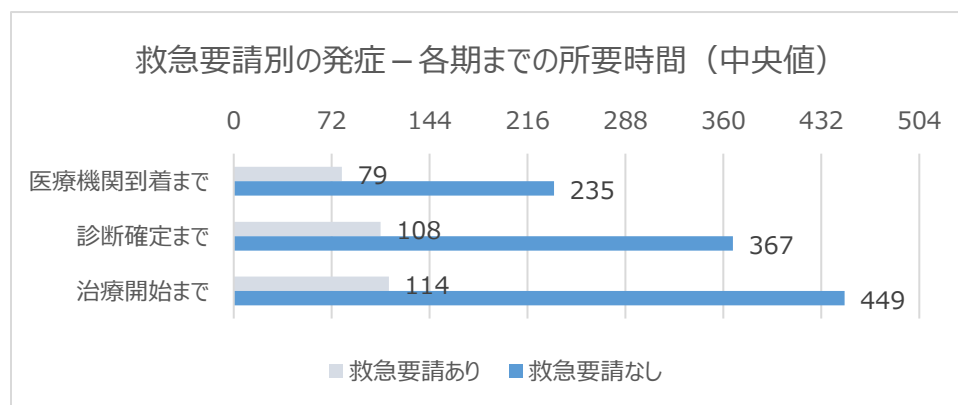
(単位:人)

	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
総計	109 (100.0%)	42 (38.5%)	65 (59.6%)	2 (1.8%)
南渡島	92 (100.0%)	39 (42.4%)	52 (56.5%)	1 (1.1%)
南檜山	8 (100.0%)	2 (25.0%)	5 (62.5%)	1 (12.5%)
北渡島檜山	9 (100.0%)	1 (11.1%)	8 (88.9%)	0 (0.0%)

### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは156分、診断確定までは259分、治療開始までは335分短かった。

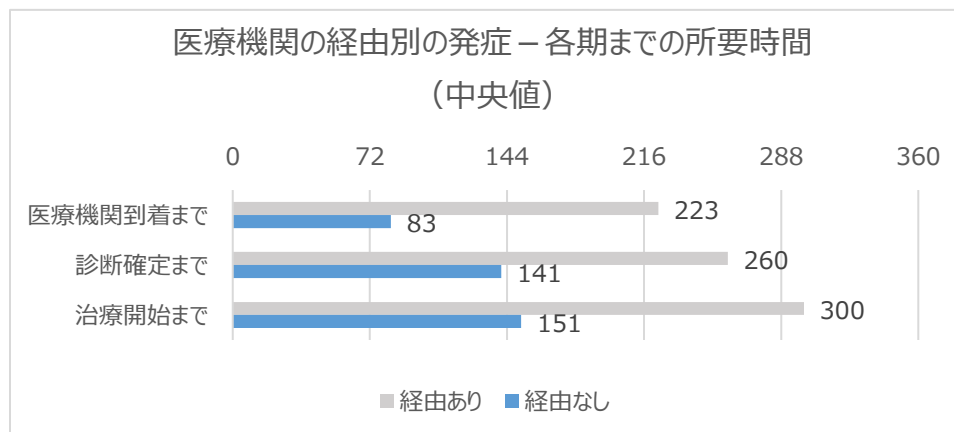


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	28	16	1629	79	166	40	55	1646	108	175	36	56	1676	114	173
	無	36	60	1272	235	360	35	87	1335	367	413	36	151	6975	449	600

#### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは140分、診断確定までは119分、治療開始までは149分短かった。

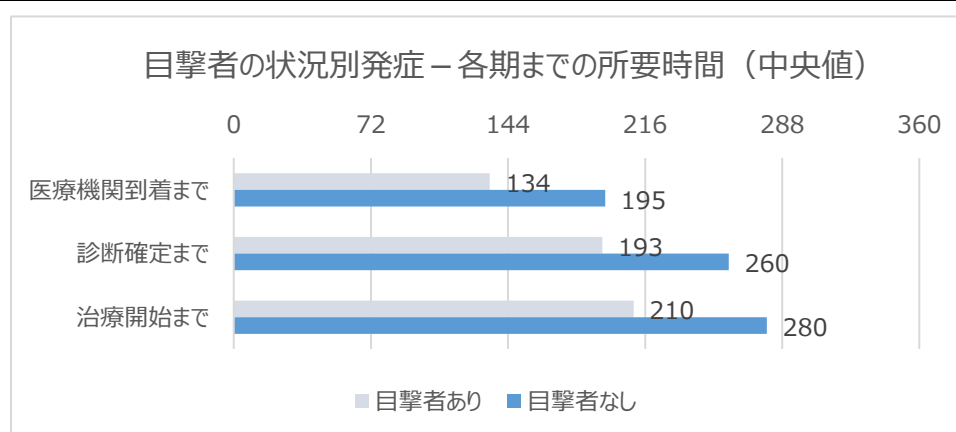


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
經由機関	有	52	59	2925	223	456	51	90	2925	260	505	49	90	8280	300	652
	無	35	16	1629	83	192	34	55	1676	141	259	32	56	1676	151	283

### ウ 目撃者(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは61分、診断確定までは67分、治療開始までは70分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	52	16	1853	134	290	50	55	1890	193	350	48	56	1950	210	384
	無	35	37	2925	195	439	35	73	2925	260	488	33	88	8280	280	683

## 2 道央

### 1 回収状況

#### 【 脳卒中 】

	道央計		夏期		冬期	
総数(人)	2,757	(100.0%)	1,268	(100.0%)	1,489	(100.0%)
男性(人)	1,513	(54.9%)	712	(56.2%)	801	(53.8%)
女性(人)	1,244	(45.1%)	556	(43.8%)	688	(46.2%)

#### 【 急性心筋梗塞 】

	道央計		夏期		冬期	
総数(人)	757	(100.0%)	367	(100.0%)	390	(100.0%)
男性(人)	543	(71.7%)	263	(71.7%)	280	(71.8%)
女性(人)	214	(28.3%)	104	(28.3%)	110	(28.2%)

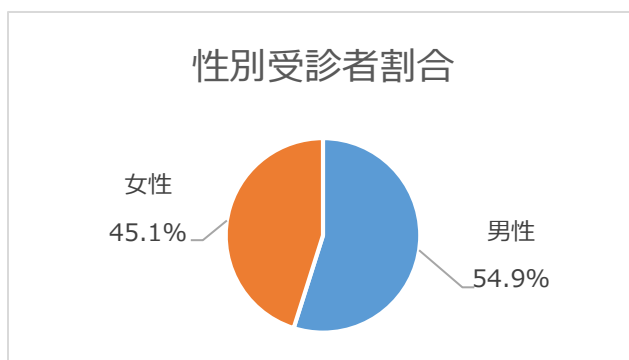
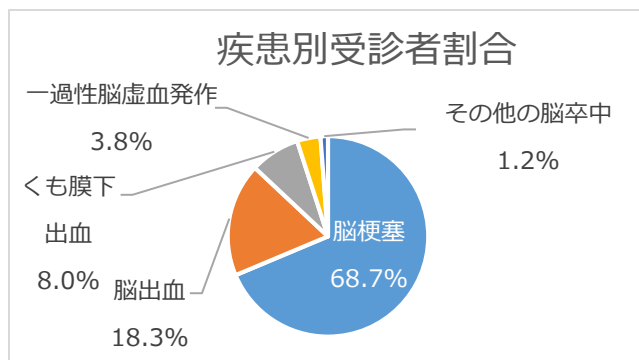
### 2 調査結果

#### 【 脳卒中 】

##### (1) 患者属性について

##### ア 疾患別受診者数

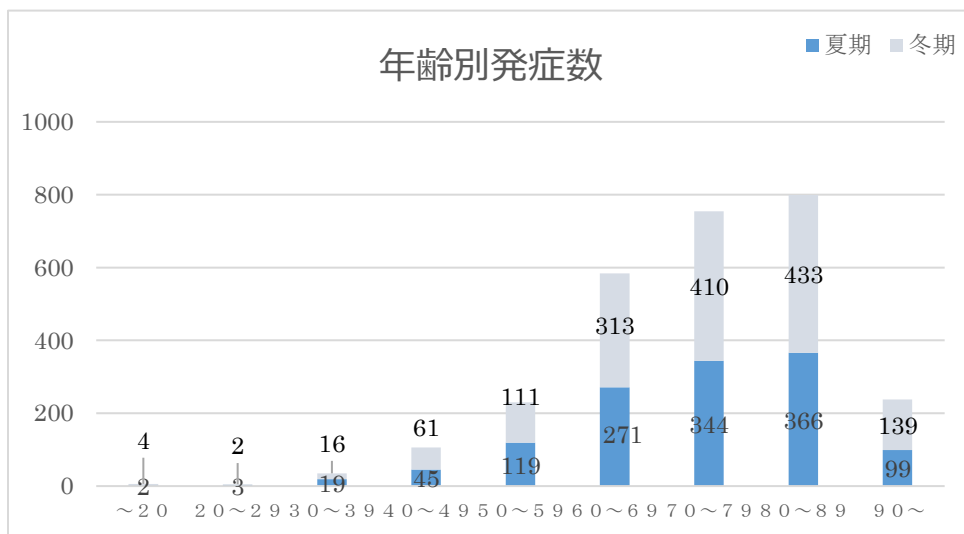
- ・脳梗塞が全体の約7割を占めている。次いで脳出血、くも膜下出血の順に多くなっている。
- ・冬期で受診者数が多く、男女比をみると、男性が9.8ポイント上回っていた。



	合計	夏期	冬期	男性	女性
総計	2,757 (100.0%)	1,268 (100.0%)	1,489 (100.0%)	1,513 (100.0%)	1,244 (100.0%)
脳梗塞	1,890 (68.7%)	877 (69.2%)	1,018 (68.4%)	1,073 (70.9%)	817 (65.7%)
脳出血	504 (18.3%)	219 (17.3%)	285 (19.1%)	279 (18.4%)	225 (18.1%)
くも膜下出血	221 (8.0%)	103 (8.1%)	118 (7.9%)	76 (5.0%)	145 (11.7%)
一過性脳虚血発作	104 (3.8%)	50 (3.9%)	54 (3.6%)	66 (4.4%)	38 (3.1%)
その他の脳卒中	33 (1.2%)	19 (1.5%)	14 (0.9%)	19 (1.3%)	14 (1.1%)

## イ 年齢別発症状況

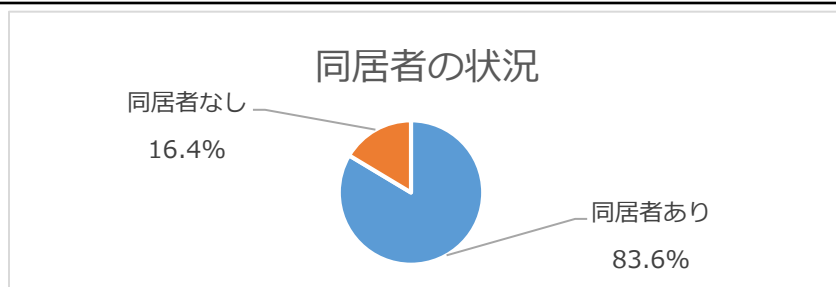
- ・ 80歳代が799人(29.0%)、70歳代が754人(27.3%)、60歳代が584人(21.2%)の順に多く、60歳代以上が全体の86.1%を占めている。



	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	計
総計	6	5	35	106	230	584	754	799	238	2,757
夏期	2	3	19	45	119	271	344	366	99	1,268
冬期	4	2	16	61	111	313	410	433	139	1,489
脳梗塞	0	2	15	43	118	383	535	601	193	1,890
脳出血	4	3	7	29	53	122	136	126	24	504
くも膜下出血	1	0	8	27	45	48	40	43	9	221
一過性脳虚血発作	1	0	3	6	10	20	33	23	8	104
その他の脳卒中	0	0	2	3	4	9	6	8	1	33

## ウ 居住形態

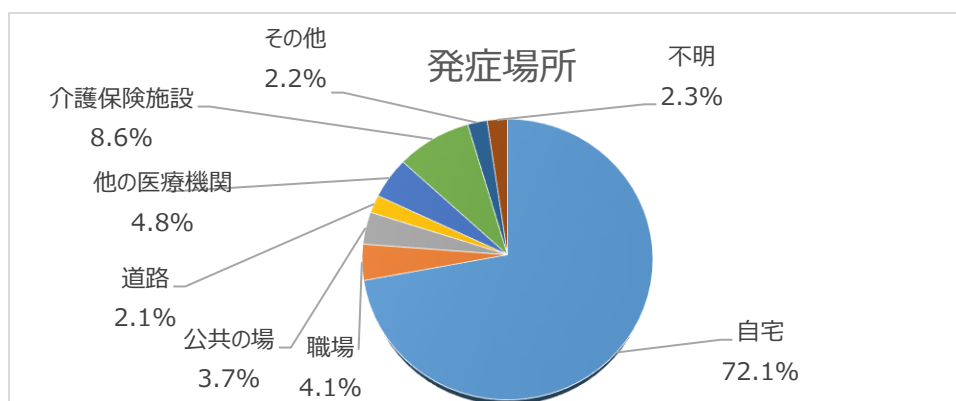
- ・ 同居者ありが2217人(83.6%)、なしが435人(16.4%)であった。



	同居者有り	同居者なし	合計
総計	2,217 (83.6%)	435 (16.4%)	2,652 (100.0%)
夏期	1,029 (82.8%)	214 (17.2%)	1,243 (100.0%)
冬期	1,188 (84.3%)	221 (15.7%)	1,409 (100.0%)

## 工 発症場所

- ・自宅 1987 人(72.1%)、介護保険関係施設 237 人(8.6%)、他の医療機関 133 人(4.8%)、職場 114 人 (4.1%)、公共の場 103 人(3.7%)、その他 62 人(2.2%)、道路 57 人(2.1%)の順となっている。

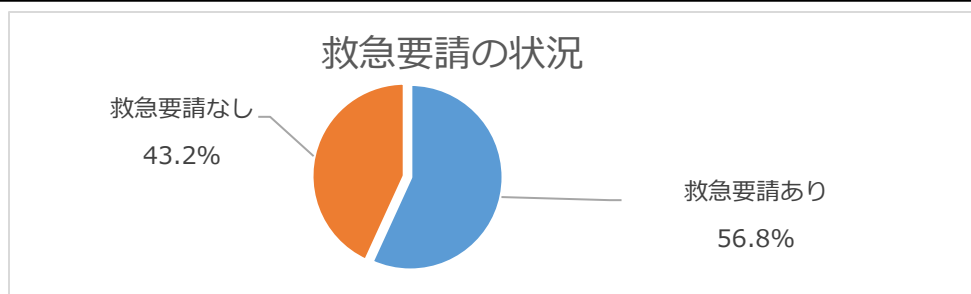


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	1,987 (72.1%)	114 (4.1%)	103 (3.7%)	57 (2.1%)	133 (4.8%)	237 (8.6%)	62 (2.2%)	64 (2.3%)	2,757 (100.0%)
夏期	923 (72.8%)	55 (4.3%)	47 (3.7%)	26 (2.1%)	71 (5.6%)	99 (7.8%)	32 (2.5%)	15 (1.2%)	1,268 (100.0%)
冬期	1,064 (71.5%)	59 (4.0%)	56 (3.8%)	31 (2.1%)	62 (4.2%)	138 (9.3%)	30 (2.0%)	49 (3.3%)	1,489 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

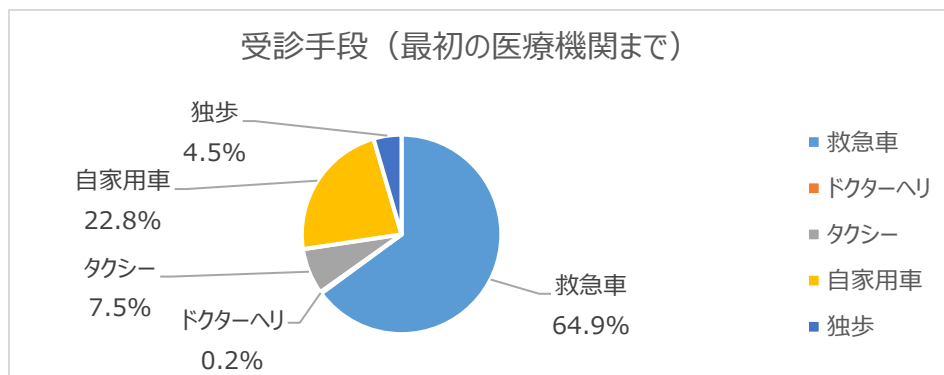
- ・救急要請ありは 1547 人(56.8%)、救急要請なしは 1175 人(43.2%)であった。



	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	1,547 (56.8%)	1,175 (43.2%)	2,722 (100.0%)
夏期	734 (57.9%)	534 (42.1%)	1,268 (100.0%)
冬期	813 (55.9%)	641 (44.1%)	1,454 (100.0%)

## イ 受診手段の状況

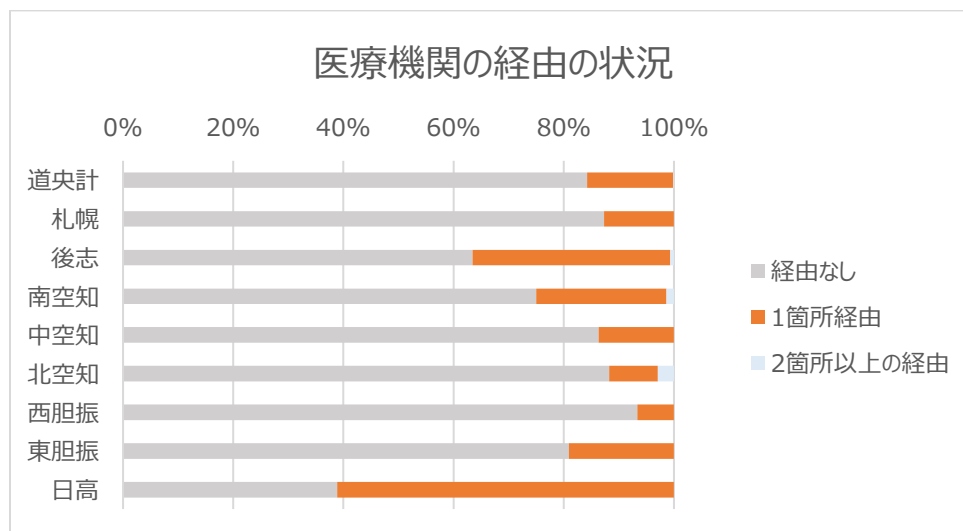
・受診手段は、救急車 1573 人(64.9%)、自家用車 553 人(22.8%)、タクシー181 人(7.5%)、独歩 110 人(4.5%)、ドクターヘリ 6 人(0.2%)、となっていた。



	救急車	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	1,573 (64.9%)	6 (0.2%)	181 (7.5%)	553 (22.8%)	110 (4.5%)	2,423 (100.0%)
夏期	727 (62.9%)	5 (0.4%)	83 (7.2%)	280 (24.2%)	60 (5.2%)	1,155 (100.0%)
冬期	846 (66.7%)	1 (0.1%)	98 (7.7%)	273 (21.5%)	50 (3.9%)	1,268 (100.0%)

## ウ 他の医療機関の経由の状況

・道央全体をみると、経由機関なしが 2322 人(84.2%)、経由機関ありが 435 人(15.8%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 4 人(0.2%)であった。

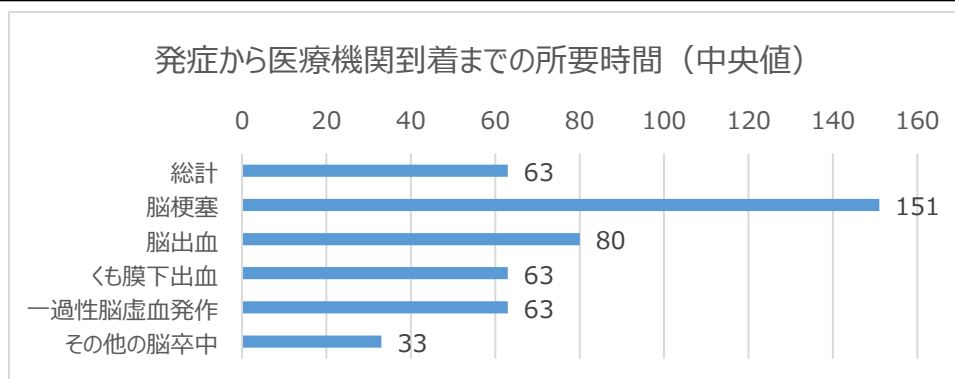




	総数	経路なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
道央計	2,757 (100.0%)	2,322 (84.2%)	431 (15.6%)	4 (0.2%)
札幌	1,939 (100.0%)	1,693 (87.3%)	246 (12.7%)	0 (0.0%)
後志	156 (100.0%)	99 (63.5%)	56 (35.9%)	1 (0.6%)
南空知	144 (100.0%)	108 (75.0%)	34 (23.6%)	2 (1.4%)
中空知	117 (100.0%)	101 (86.3%)	16 (13.7%)	0 (0.0%)
北空知	34 (100.0%)	30 (88.2%)	3 (8.8%)	1 (3.0%)
西胆振	135 (100.0%)	126 (93.3%)	9 (6.7%)	0 (0.0%)
東胆振	178 (100.0%)	144 (80.9%)	34 (19.1%)	0 (0.0%)
日高	54 (100.0%)	21 (38.9%)	33 (61.1%)	0 (0.0%)

## エ 疾患別発症から医療機関到達までの所要時間等

- ・発症から調査対象医療機関到着までの所要時間の中央値は63分であった。
- ・疾患別では、一過性脳虚血発作、くも膜下出血 63分 < 脳出血 80分 < 脳梗塞 151分の順に所要時間の中央値が長くなっていた。

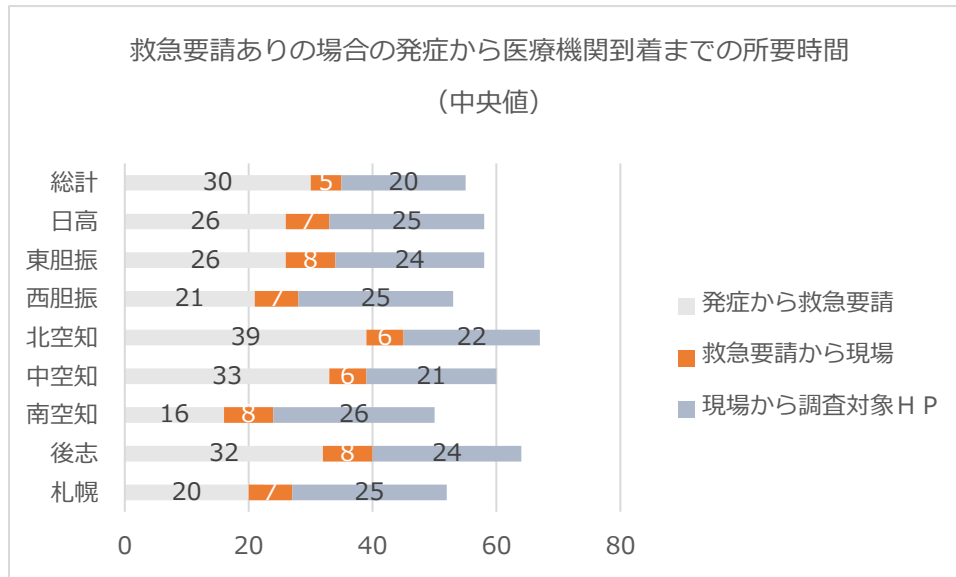


(単位:分)

診断名	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
総計	1,986	0	11,296	63	321	1,976	23	11,501	111	343	313	70	11,340	442	656
脳梗塞	1,332	0	11,296	151	624	1,327	30	11,501	225	688	127	70	9,106	153	293
脳出血	385	5	7,037	80	247	384	23	7,192	133	288	79	115	11,340	293	1,317
くも膜下出血	165	20	5,102	63	341	161	35	5,130	101	247	103	80	6,170	404	770
一過性脳虚血発作	85	15	6,030	63	249	85	50	6,131	111	310	0	-	-	-	-
その他の脳卒中	19	24	1,445	33	143	19	50	1,470	71	181	4	222	7,445	921	899

## オ 救急要請ありの場合の発症からの各期までの所要時間

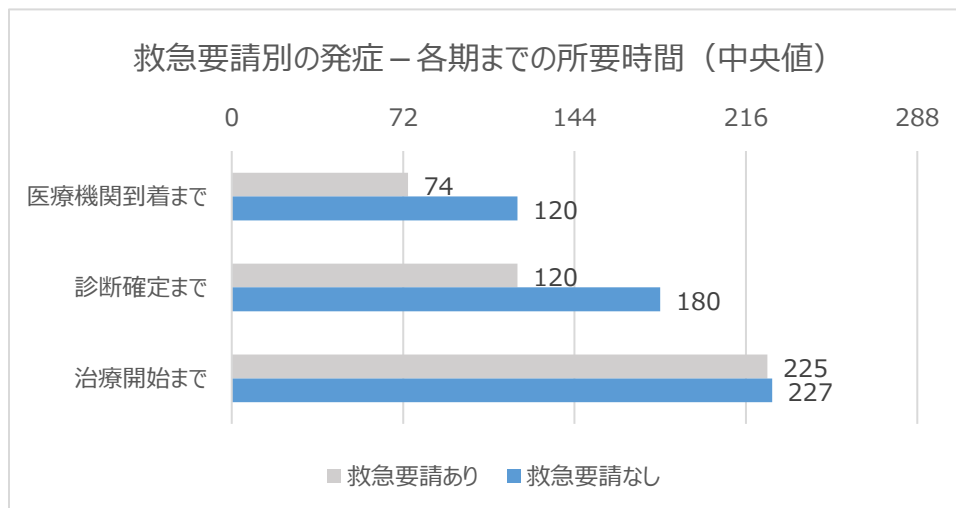
- ・救急要請があった場合の発症から医療機関到着までの所要時間は、把握数が少ない圏域もあるが、所要時間が長かった圏域と短かった圏域との差は17分であった。



### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは46分、診断確定までは60分、治療開始までは2分短かった。

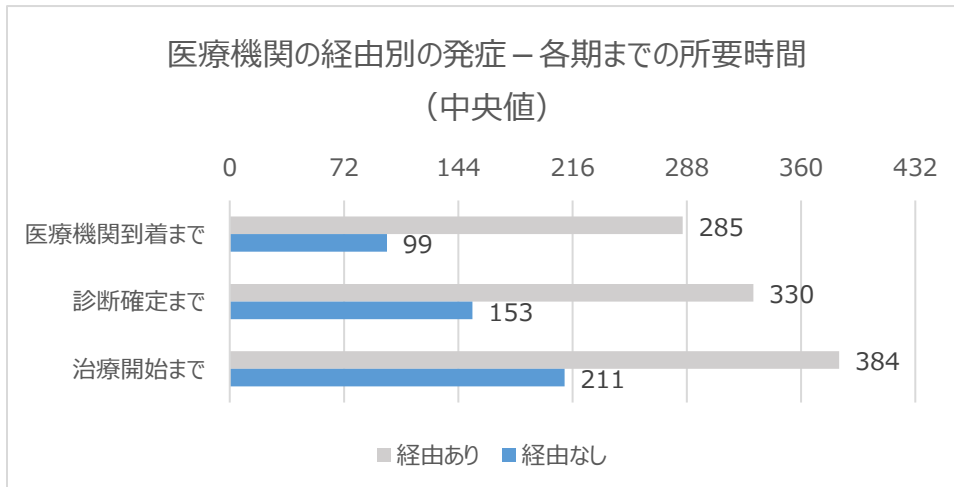


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	1257	17	6513	74	217	1246	25	6576	120	262	278	75	9225	225	724
	無	1001	0	10218	120	549	998	25	10345	180	615	162	70	11340	227	881

## イ 経路医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- ・医療機関の経路があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経路なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは186分、診断確定までは177分、治療開始までは173分短かった。

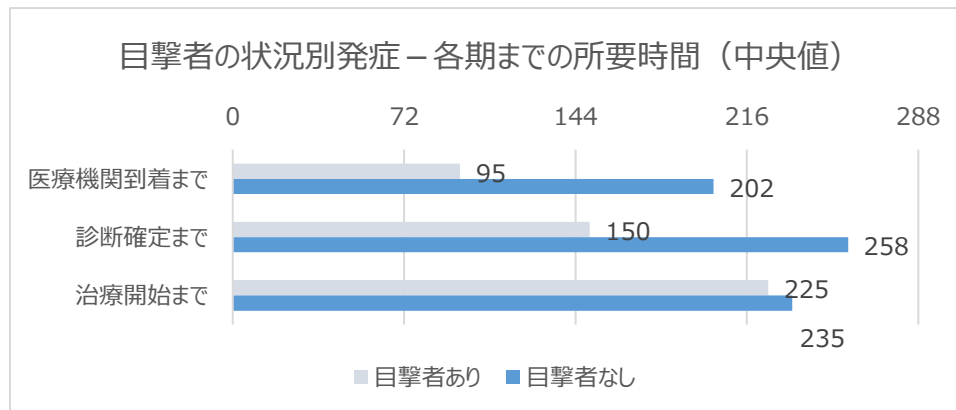


(単位：分)

経路機関	有	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
	有	270	20	9060	285	993	271	35	9110	330	1047	52	168	11340	384	1269
	無	1714	0	11296	99	483	1704	23	11501	153	542	261	70	9106	211	722

## ウ 目撃者（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- ・目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは107分、診断確定までは108分、治療開始までは10分短かった。



(単位:分)

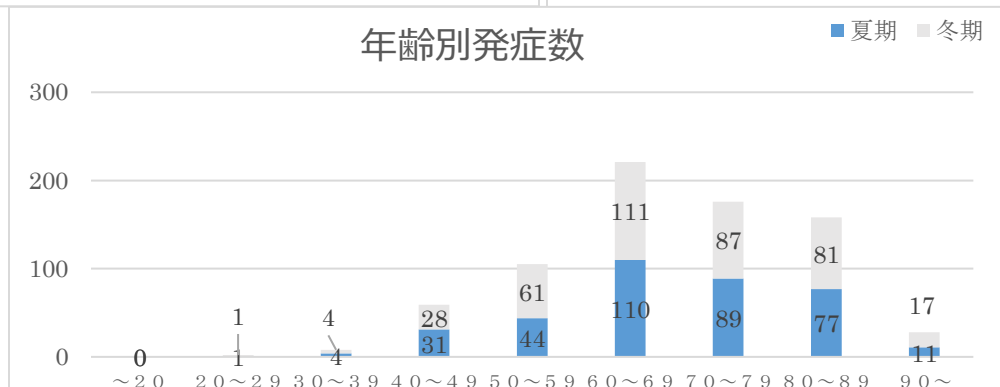
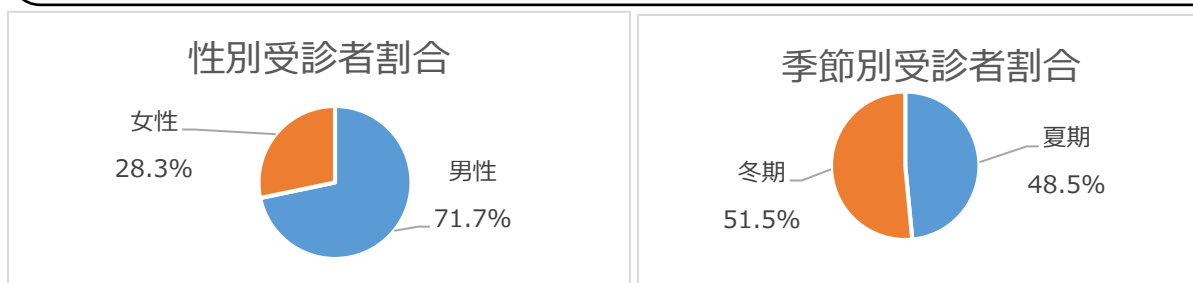
		発症から調査対象医療機関到着まで				発症から診断確定まで				発症から治療開始まで						
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	1308	0	11296	95	456	1306	23	11501	150	516	212	70	11340	225	871
	無	677	13	10204	202	737	670	34	10260	258	796	101	80	5785	235	692

## 【 急性心筋梗塞 】

## (1) 患者属性について

## ア 性・年齢別受診者数

- ・男女比をみると、男性が71.7%を占め、夏期と冬期を比較すると、冬期で若干受診者数が多い。
- ・年齢別では、60歳代221人(29.2%)が最も多く、70代176人(23.2%)と多く、次いで80代、50代と続き、60歳以上では、全体の77.0%を占めていた。

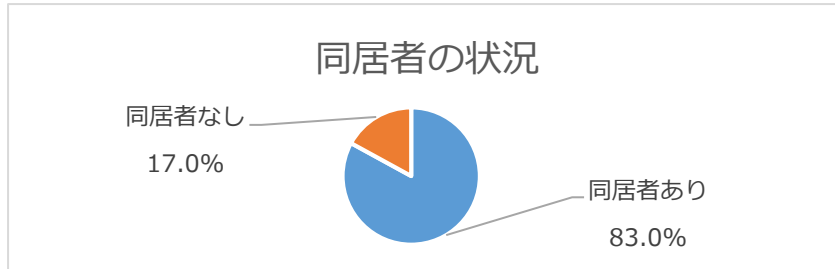


	合計	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~
道央計	757	0	2	8	59	105	221	176	158	28
構成比	100	0.0%	0.3%	1.1%	7.8%	13.9%	29.2%	23.2%	20.9%	3.7%
男性	543	0	2	7	48	92	179	121	85	9
構成比	71.7%	0.0%	0.4%	1.3%	8.8%	16.9%	33.0%	22.3%	15.7%	1.7%
女性	214	0	0	1	11	13	42	55	73	19
構成比	28.3%	0.0%	0.0%	0.5%	5.1%	6.1%	19.6%	25.7%	34.1%	8.9%

	合計	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~
道央計	757	0	2	8	59	105	221	176	158	28
構成比	100	0.0%	0.3%	1.1%	7.8%	13.9%	29.2%	23.2%	20.9%	3.7%
夏期	367	0	1	4	31	44	110	89	77	11
構成比	48.5%	0.0%	0.3%	1.1%	8.4%	12.0%	30.0%	24.3%	21.0%	3.0%
冬期	390	0	1	4	28	61	111	87	81	17
構成比	51.5%	0.0%	0.3%	1.0%	7.2%	15.6%	28.5%	22.3%	20.8%	4.4%

## イ 居住形態

・同居者ありが 526 人(83.0%)、なしが 108 人(17.0%)であった。

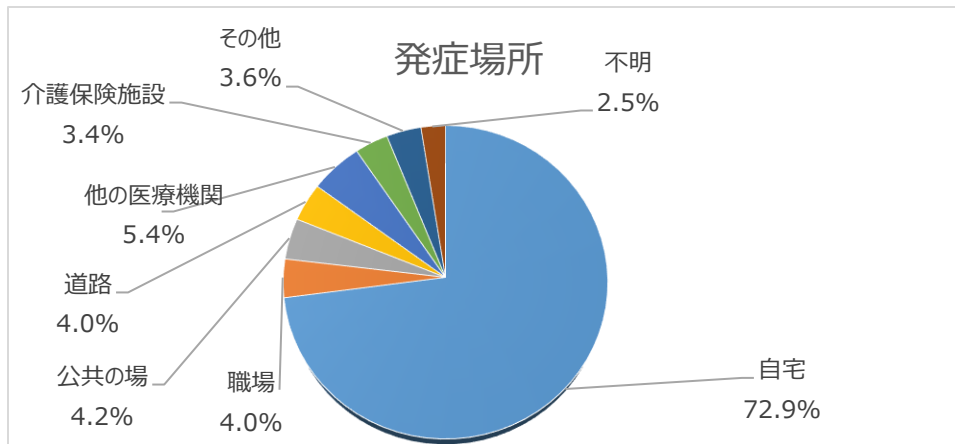


(単位: 人)

	同居者有り	同居者なし	合計
総計	526 (83.0%)	108 (17.0%)	634 (100.0%)
夏期	287 (82.7%)	60 (17.3%)	347 (100.0%)
冬期	239 (83.3%)	48 (16.7%)	287 (100.0%)

## ウ 発症場所

・自宅 552 人(72.9%)、他の医療機関 41 人(5.4%)、公共の場 32 人(4.2%)、職場及び道路ともに 30 人(4.0%)、介護保険関係施設 26 人(3.6%)、その他 27 人(3.6%)の順となっている。



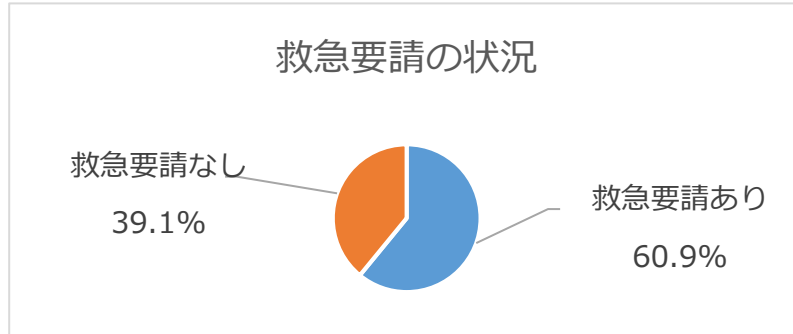
(単位: 人)

	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	552 (72.9%)	30 (4.0%)	32 (4.2%)	30 (4.0%)	41 (5.4%)	26 (3.4%)	27 (3.6%)	19 (2.5%)	757 (100.0%)
夏期	262 (71.4%)	19 (5.2%)	15 (4.1%)	13 (3.5%)	22 (6.0%)	15 (4.1%)	13 (3.5%)	8 (2.2%)	367 (100.0%)
冬期	290 (74.4%)	11 (2.8%)	17 (4.4%)	17 (4.4%)	19 (4.9%)	11 (2.8%)	14 (3.6%)	11 (2.8%)	390 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

・救急要請ありは 457 人(60.9%)、救急要請なしは 293 人(39.1%)であった。

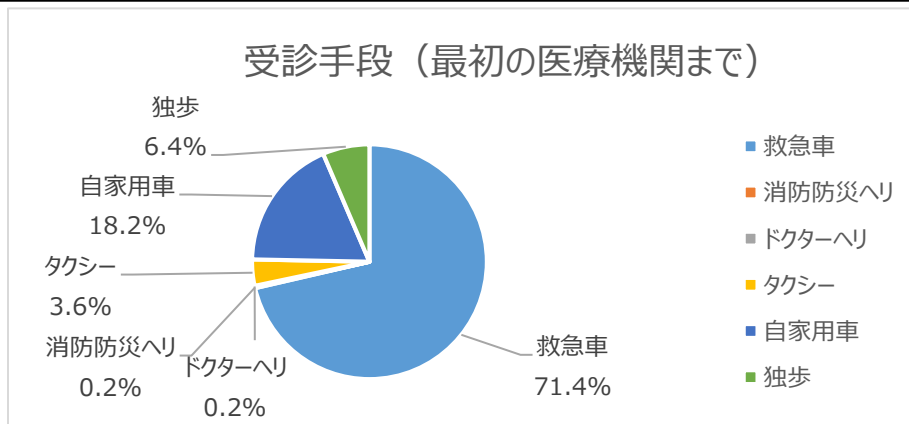


(単位:人)

	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	457 (60.9%)	293 (39.1%)	750 (100.0%)
夏期	222 (61.3%)	140 (38.7%)	362 (100.0%)
冬期	235 (60.6%)	153 (39.4%)	388 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

・受診手段は、救急車 454 人(71.4%)、自家用車 116 人(18.2%)、独歩 41 人(6.4%)、タクシー 23 人(3.6%)、消防防災ヘリ及びドクターヘリともに 1 人(0.2%)、となっていた。

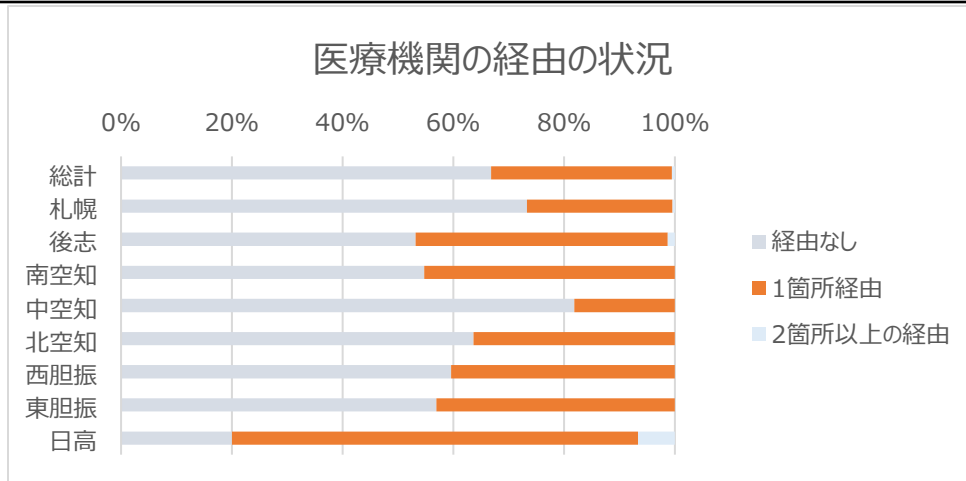


(単位:人)

	救急車	消防防災ヘリ	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	454 (71.4%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	23 (3.6%)	116 (18.2%)	41 (6.4%)	636
夏期	219 (69.5%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	9 (2.9%)	72 (22.9%)	13 (4.1%)	315
冬期	235 (73.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (4.4%)	44 (13.7%)	28 (8.7%)	321

## ウ 他の医療機関の経由の状況

・全体をみると、経由機関なしが 506 人 (66.9%)、経由機関ありが 251 人(33.1%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 4 人(0.5%)であった。



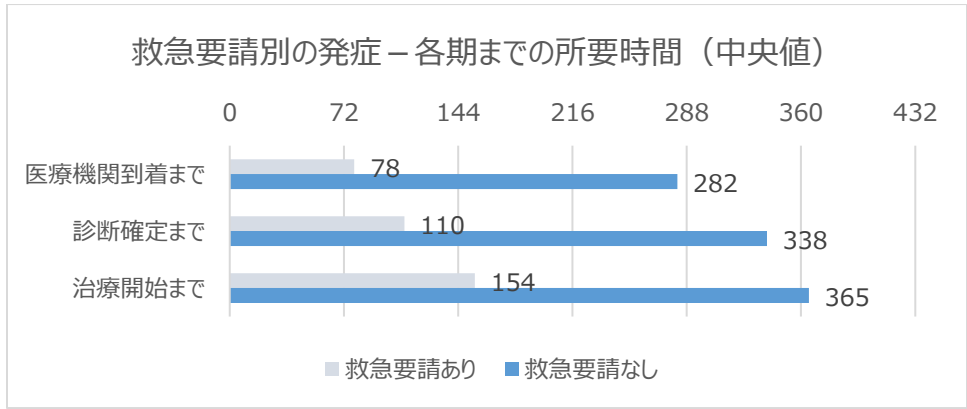
(単位:人)

	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
総計	757 (100.0%)	506 (66.9%)	247 (32.6%)	4 (0.5%)
札幌	449 (100.0%)	329 (73.3%)	118 (26.3%)	2 (0.4%)
後志	79 (100.0%)	42 (53.2%)	36 (45.6%)	1 (1.3%)
南空知	42 (100.0%)	23 (54.8%)	19 (45.2%)	0 (0.0%)
中空知	33 (100.0%)	27 (81.8%)	6 (18.2%)	0 (0.0%)
北空知	22 (100.0%)	14 (63.6%)	8 (36.4%)	0 (0.0%)
西胆振	52 (100.0%)	31 (59.6%)	21 (40.4%)	0 (0.0%)
東胆振	65 (100.0%)	37 (56.9%)	28 (43.1%)	0 (0.0%)
日高	15 (100.0%)	3 (20.0%)	11 (73.3%)	1 (6.7%)

### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請 (有・無) 別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは 204 分、診断確定までは 228 分、治療開始までは 211 分短かった。

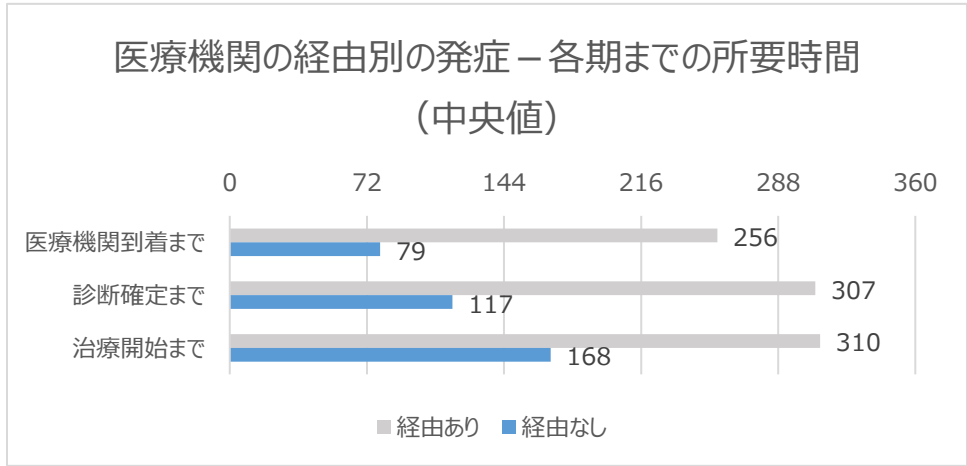


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	392	7	2811	78	151	373	13	2811	110	185	330	25	11480	154	366
	無	211	10	8120	282	657	214	0	8850	338	757	180	2	14562	365	946

イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは177分、診断確定までは190分、治療開始までは142分短かった。



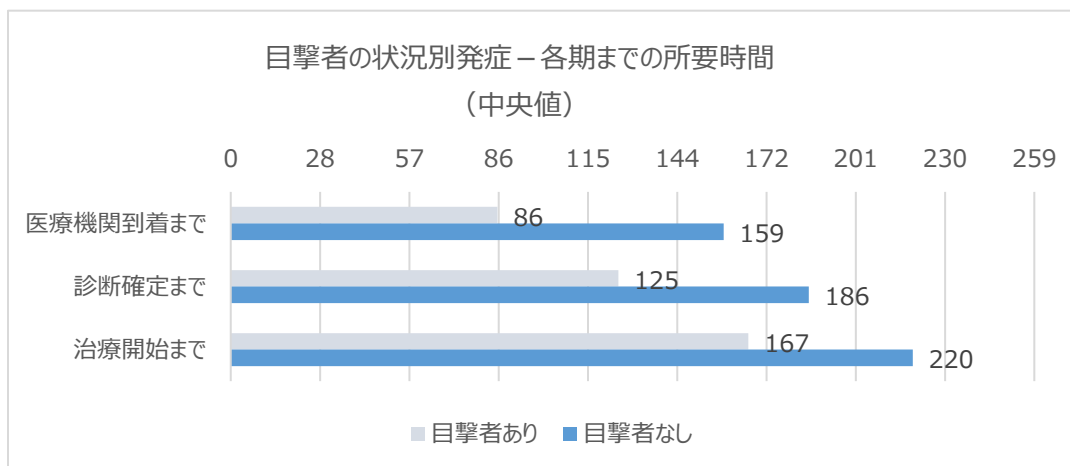
(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	180	7	4400	256	513	176	13	8850	307	605	147	33	9705	310	721
	無	425	10	8120	79	252	413	0	8220	117	305	366	2	14562	168	510



### ウ 目撃者（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは73分、診断確定までは61分、治療開始までは53分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	323	7	8120	86	297	317	13	8220	125	345	269	25	14562	167	622
	無	283	22	6200	159	367	272	0	8850	186	453	244	2	6447	220	514

### 3 道北

#### 1 回収状況

##### 【 脳卒中 】

	道北計	夏期	冬期
総数(人)	484 (100.0%)	235 (100.0%)	249 (100.0%)
男性(人)	259 (53.5%)	135 (57.4%)	124 (49.8%)
女性(人)	225 (46.5%)	100 (42.6%)	125 (50.2%)

##### 【 急性心筋梗塞 】

	道北計	夏期	冬期
総数(人)	89 (100.0%)	43 (100.0%)	46 (100.0%)
男性(人)	57 (64.0%)	29 (67.4%)	28 (60.9%)
女性(人)	32 (36.0%)	14 (32.6%)	18 (39.1%)

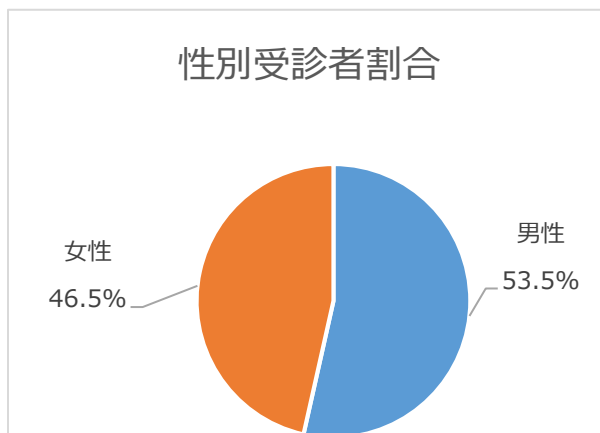
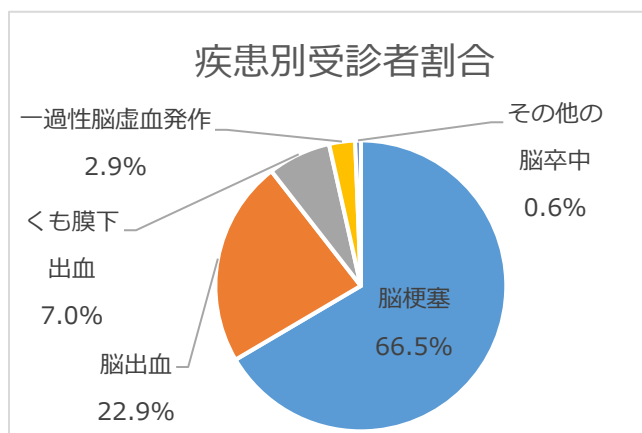
#### 2 調査結果

##### 【 脳卒中 】

##### (1) 患者属性について

##### ア 疾患別受診者数

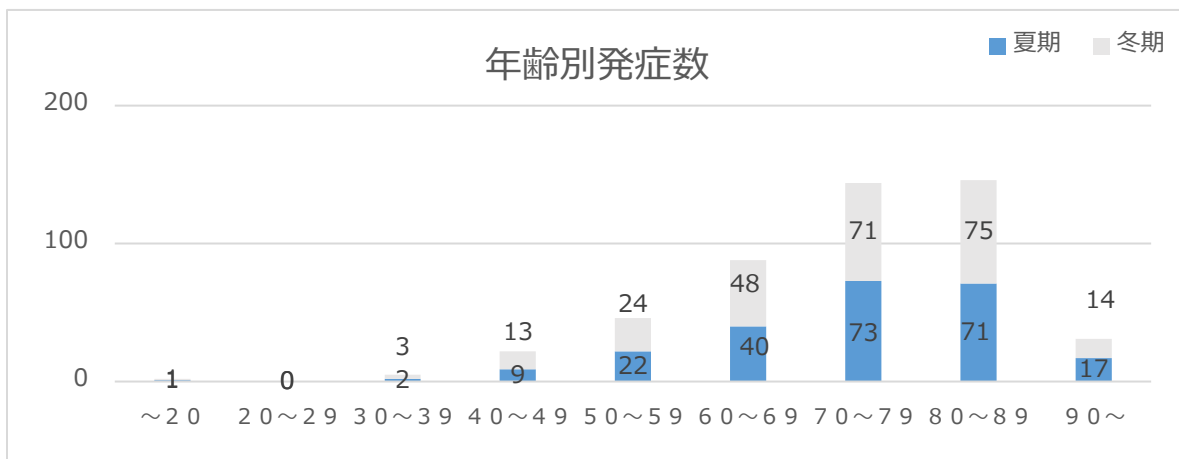
- ・脳梗塞が全体の66.5%を占めている。次いで脳出血、くも膜下出血の順に多くなっている。
- ・男女比をみると、男性が7ポイント上回っていた。



	合計	夏期	冬期	男性	女性
総計	484 (100.0%)	235 (100.0%)	249 (100.0%)	259 (100.0%)	225 (100.0%)
脳梗塞	322 (66.5%)	176 (74.9%)	146 (58.6%)	177 (68.3%)	145 (64.4%)
脳出血	111 (22.9%)	38 (16.2%)	73 (29.3%)	63 (24.3%)	48 (21.3%)
くも膜下出血	34 (7.0%)	16 (6.8%)	18 (7.2%)	10 (3.9%)	24 (10.7%)
一過性脳虚血発作	14 (2.9%)	4 (1.7%)	10 (4.0%)	7 (2.7%)	7 (3.1%)
その他の脳卒中	3 (0.6%)	1 (0.4%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)

## イ 年齢別発症状況

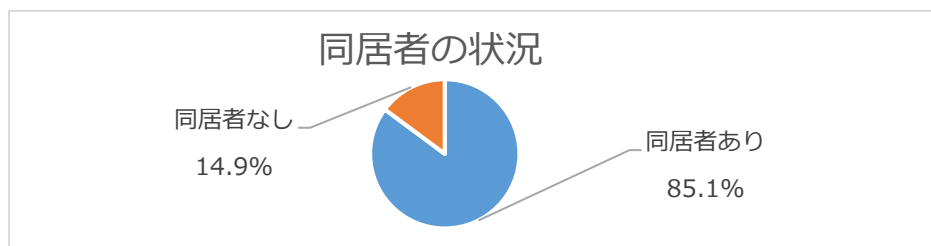
- ・ 80歳代が146人(30.2%)、70歳代が144人(29.8%)、60歳代が88人(18.2%)の順に多く、60歳代以上が全体の84.5%を占めている。



	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	計
総計	2	0	5	22	46	88	144	146	31	484
夏期	1	0	2	9	22	40	73	71	17	235
冬期	1	0	3	13	24	48	71	75	14	249
脳梗塞	0	0	2	10	22	56	96	114	22	322
脳出血	0	0	3	7	16	19	35	25	6	111
くも膜下出血	2	0	0	2	7	10	9	3	1	34
一過性脳虚血発作	0	0	0	3	1	3	3	2	2	14
その他の脳卒中	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3

## ウ 居住形態

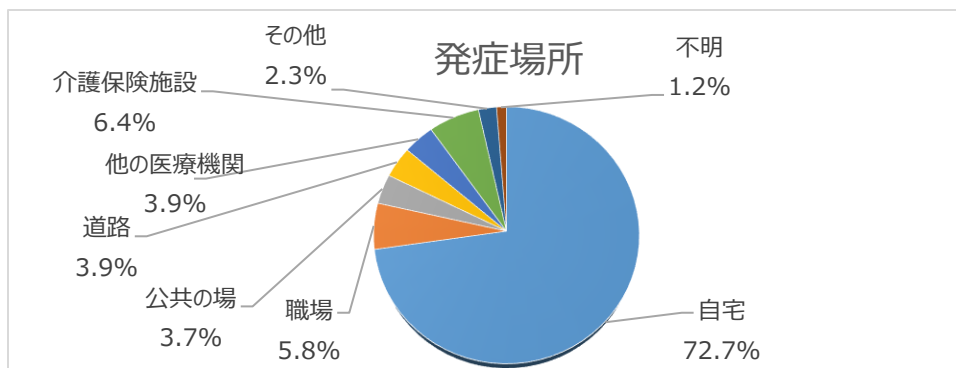
- ・ 同居者ありが407人(85.1%)、なしが71人(14.9%)であった。



	同居者有り	同居者なし	合計
総計	407 (85.1%)	71 (14.9%)	478 (100.0%)
夏期	194 (84.0%)	37 (16.0%)	231 (100.0%)
冬期	213 (86.2%)	34 (13.8%)	247 (100.0%)

## 工 発症場所

- ・自宅 352人(72.7%)、介護保険関係施設 31人(6.4%)、職場 28人(5.8%)、他の医療機関 19人(3.9%)、道路 19人(3.9%)、公共の場 18人(3.7%)、その他 11人(2.3%)の順となっている。

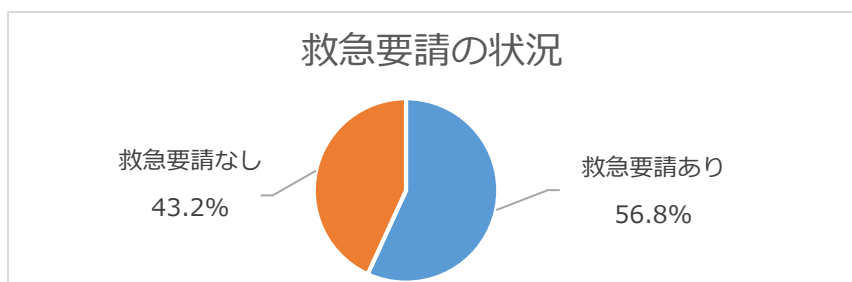


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	352 (72.7%)	28 (5.8%)	18 (3.7%)	19 (3.9%)	19 (3.9%)	31 (6.4%)	11 (2.3%)	6 (1.2%)	484 (100.0%)
夏期	158 (67.2%)	13 (5.5%)	9 (3.8%)	14 (6.0%)	9 (3.8%)	21 (8.9%)	10 (4.3%)	1 (0.4%)	235 (100.0%)
冬期	194 (77.9%)	15 (6.0%)	9 (3.6%)	5 (2.0%)	10 (4.0%)	10 (4.0%)	1 (0.4%)	5 (2.0%)	249 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

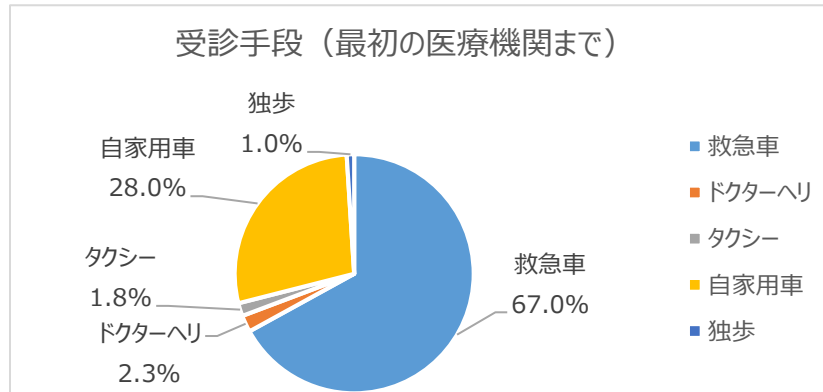
- ・救急要請ありは 274 人(56.8%)、救急要請なしは 208 人(43.2%)であった。



	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	274 (56.8%)	208 (43.2%)	482 (100.0%)
夏期	120 (51.5%)	113 (48.5%)	233 (100.0%)
冬期	154 (61.8%)	95 (38.2%)	249 (100.0%)

## イ 受診手段の状況

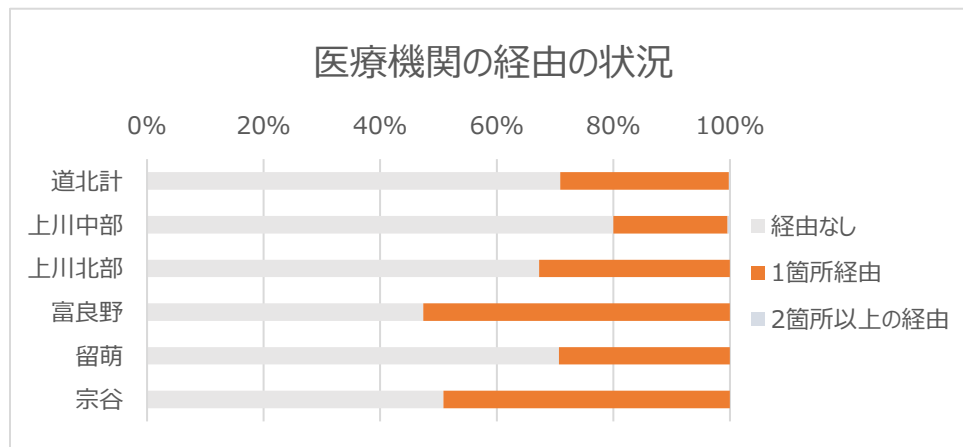
・受診手段は、救急車 266 人(67.0%)、自家用車 111 人(28.0%)、ドクターヘリ 9 人(2.3%)、タクシー 7 人(1.8%)、独歩 4 人(1.0%)となっていた。



	救急車	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	266 (67.0%)	9 (2.3%)	7 (1.8%)	111 (28.0%)	4 (1.0%)	397 (100.0%)
夏期	117 (57.1%)	3 (1.5%)	6 (2.9%)	76 (37.1%)	3 (1.5%)	205 (100.0%)
冬期	149 (77.6%)	6 (3.1%)	1 (0.5%)	35 (18.2%)	1 (0.5%)	192 (100.0%)

## ウ 他の医療機関の経由の状況

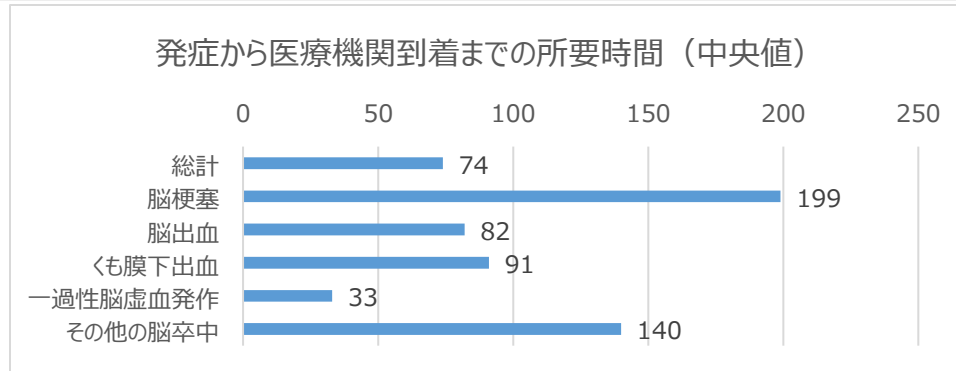
・道北全体をみると、経由機関なしが 343 人(70.9%)、経由機関ありが 141 人(29.1%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 1 人(0.2%)であった。



	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
道北計	484 (100.0%)	343 (70.9%)	140 (28.9%)	1 (0.2%)
上川中部	255 (100.0%)	204 (80.0%)	50 (19.6%)	1 (0.4%)
上川北部	55 (100.0%)	37 (67.3%)	18 (32.7%)	0 (0.0%)
富良野	38 (100.0%)	18 (47.4%)	20 (52.6%)	0 (0.0%)
留萌	75 (100.0%)	53 (70.7%)	22 (29.3%)	0 (0.0%)
宗谷	61 (100.0%)	31 (50.8%)	30 (49.2%)	0 (0.0%)

## エ 疾患別発症から医療機関到達までの所要時間等

- ・発症から調査対象医療機関到着までの所要時間の中央値は 74 分であった。
- ・疾患別では、くも膜下出血 91 分<その他の脳梗塞 140 分<脳梗塞 199 分の順に所要時間の中央値が長くなっていた。

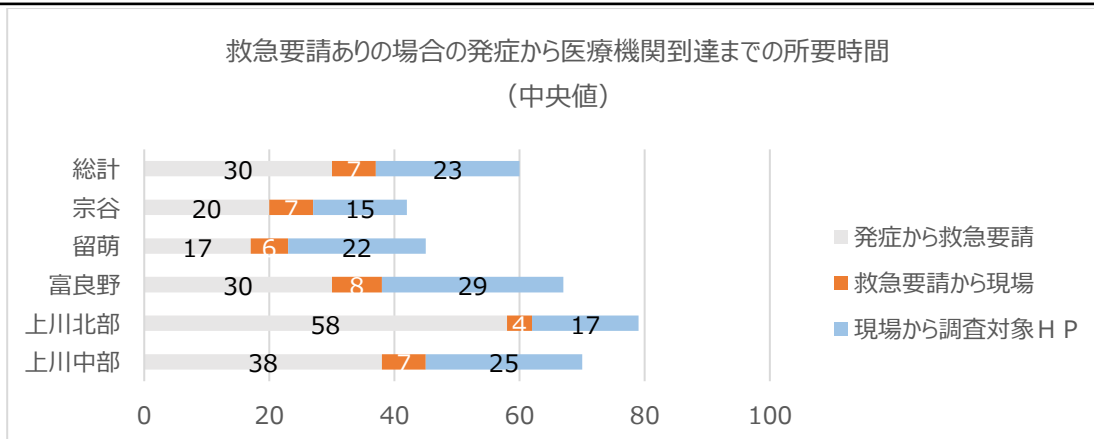


(単位:分)

診断名	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
総計	306	5	9,663	74	340	304	30	9741	96	359.6	48	0	7,545	113	413
脳梗塞	192	5	9,663	199	903	192	40	9741	279	962	15	90	7,545	115	902
脳出血	72	16	3,218	82	316	72	33	3240	114	350	18	95	6,253	242	652
くも膜下出血	25	26	2,350	91	409	26	30	2370	87	403	15	131	2,590	308	510
一過性脳虚血発作	14	30	336	33	46	13	68	368	151	65	0	-	-	-	-
その他の脳卒中	3	140	140	140	140	1	180	180	180	180	0	-	-	-	-

## オ 救急要請ありの場合の発症からの各期までの所要時間

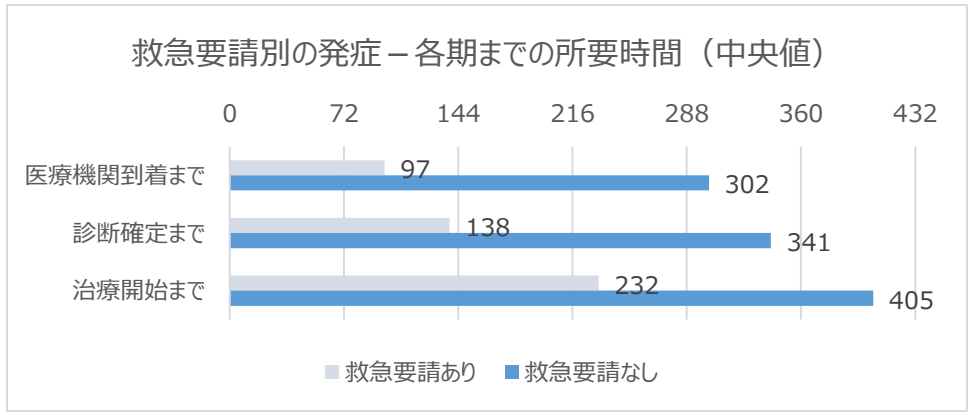
- ・救急要請があった場合の発症から医療機関到着までの所要時間は、把握数が少ない圏域もあるが、所要時間が長かった圏域と短かった圏域の差は 37 分だった。



### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

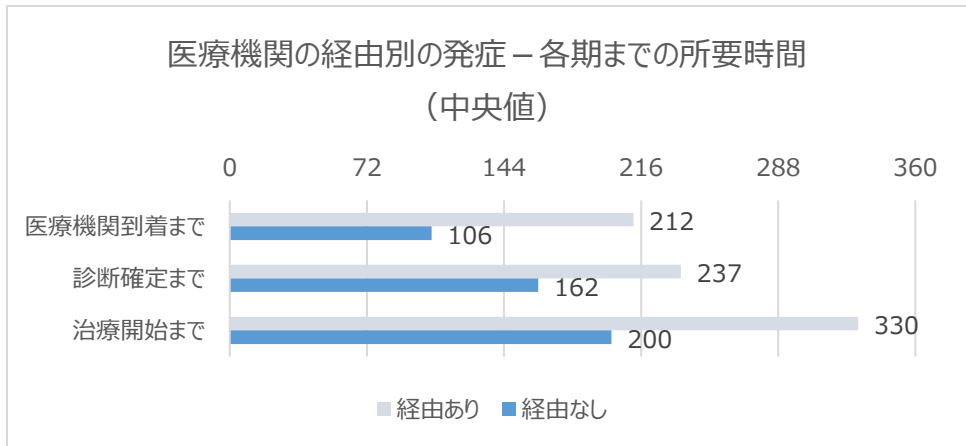
・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは 205 分、診断確定までは 203 分、治療開始までは 173 分短かった。



		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	206	15	8719	97	261	204	30	8759	138	294	44	59	7545	232	626
	無	137	5	9663	302	1183	137	30	9741	341	1234	10	90	6253	405	1619

#### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは 106 分、診断確定までは 75 分、治療開始までは 130 分短かった。

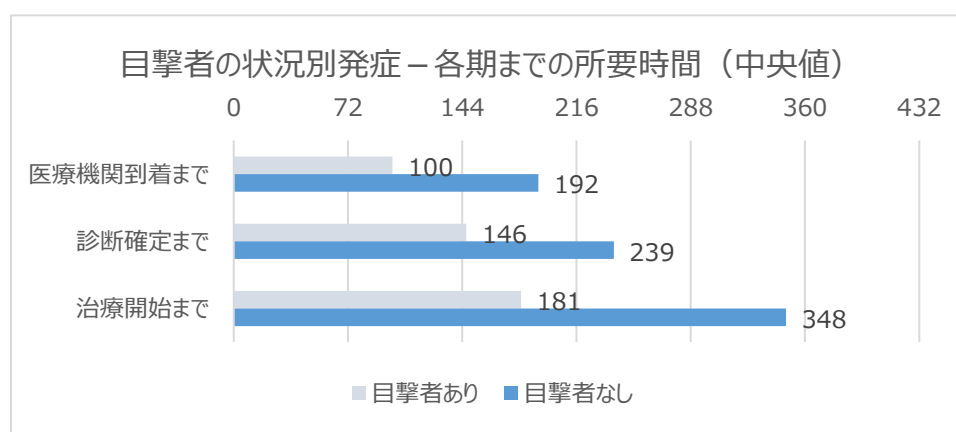


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
經由機関	有	98	59	6120	212	499	98	76	6150	237	523	16	143	6253	330	908
	無	246	5	9663	106	680	244	30	9741	162	729	38	59	7545	200	768

## ウ 目撃者(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは92分、診断確定まで93分、治療開始までは167分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	167	5	9663	100	455	164	30	9741	146	499	27	59	4401	181	634
	無	177	24	9565	192	792	177	33	9690	239	828	27	131	7545	348	985

## 【 急性心筋梗塞 】

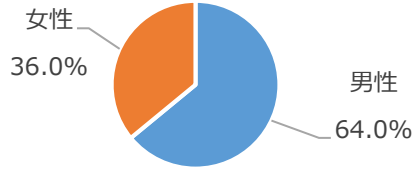
### (1) 患者属性について

#### ア 性・年齢別受診者数

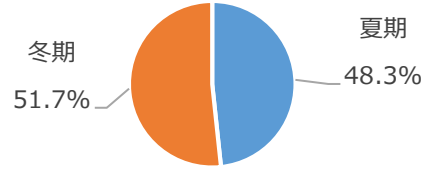
- 男女比をみると、男性が64.0%を占め、夏期と冬期を比較すると、冬期で受診者数が多い。
- 年齢別では、60歳代30人(33.7%)で最も多く、次いで70代及び80代がともに20人(22.5%)で、60歳以上が全体の79.8%を占めていた。



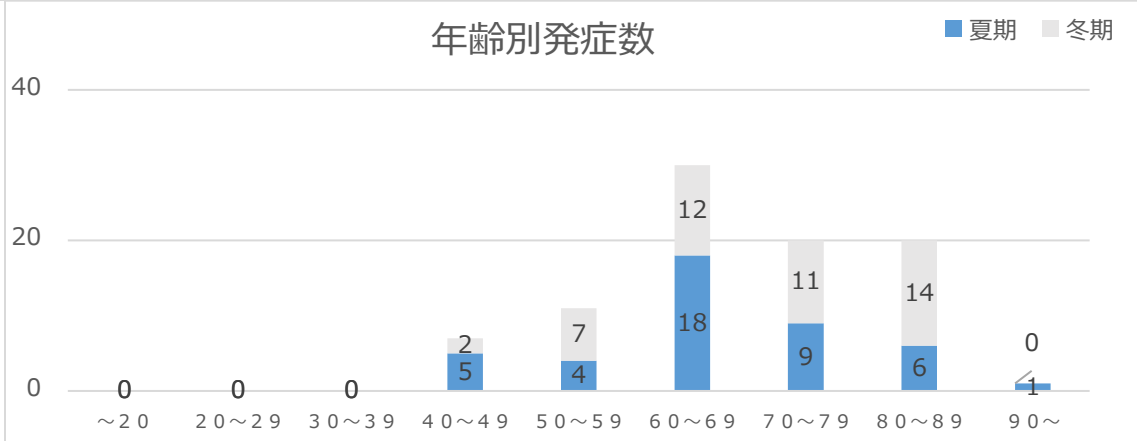
性別別受診者割合



季節別受診者割合



年齢別発症数



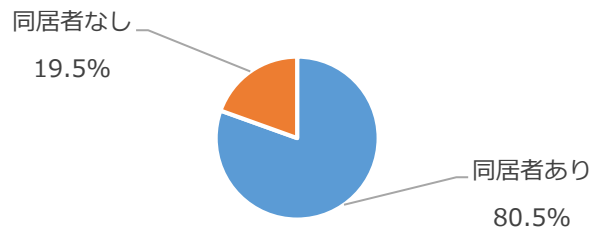
	合計	～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
道北計	89	0	0	0	7	11	30	20	20	1
構成比	100	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	12.4%	33.7%	22.5%	22.5%	1.1%
男性	57	0	0	0	7	9	20	10	10	1
構成比	64.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.3%	15.8%	35.1%	17.5%	17.5%	1.8%
女性	32	0	0	0	0	2	10	10	10	0
構成比	36.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	31.3%	31.3%	31.3%	0.0%

	合計	～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
道北計	89	0	0	0	7	11	30	20	20	1
構成比	100	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	12.4%	33.7%	22.5%	22.5%	1.1%
夏期	43	0	0	0	5	4	18	9	6	1
構成比	48.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.6%	9.3%	41.9%	20.9%	14.0%	2.3%
冬期	46	0	0	0	2	7	12	11	14	0
構成比	51.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	15.2%	26.1%	23.9%	30.4%	0.0%

## イ 居住形態

・同居者ありが66人(80.5%)、なしが16人(19.5%)であった。

同居者の状況

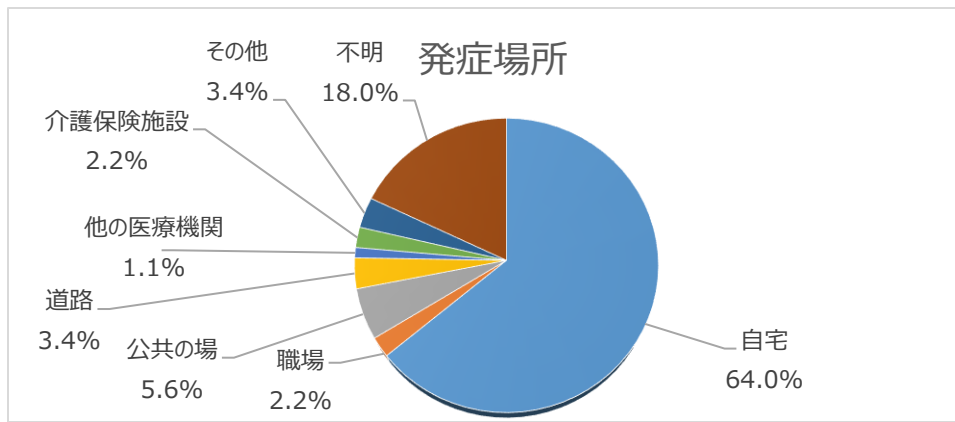


(単位:人)

	同居者有り	同居者なし	合計
総計	66 (80.5%)	16 (19.5%)	82 (100.0%)
夏期	37 (84.1%)	7 (15.9%)	44 (100.0%)
冬期	29 (76.3%)	9 (23.7%)	38 (100.0%)

## ウ 発症場所

・自宅 57 人(64.0%)、公共の場 5 人(5.6%)、道路及びその他ともに 3 人(3.4%)、職場及び介護保険関係施設ともに 2 人(2.2%)、他の医療機関 1 人(1.1%)の順となっている。



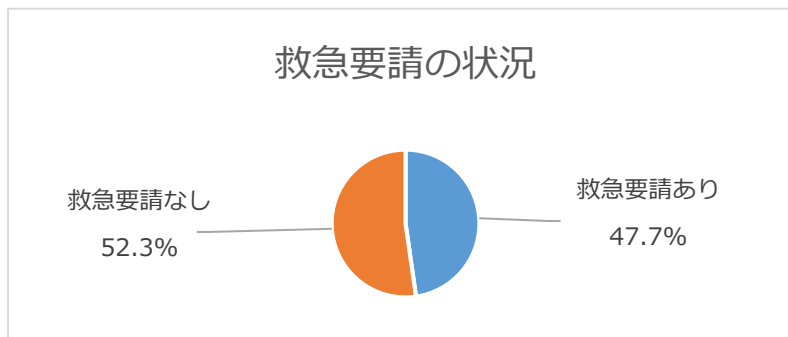
(単位:人)

	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	57 (64.0%)	2 (2.2%)	5 (5.6%)	3 (3.4%)	1 (1.1%)	2 (2.2%)	3 (3.4%)	16 (18.0%)	89 (100.0%)
夏期	29 (67.4%)	1 (2.3%)	3 (7.0%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0 (0.0%)	3 (7.0%)	5 (11.6%)	43 (100.0%)
冬期	28 (60.9%)	1 (2.2%)	2 (4.3%)	2 (4.3%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)	0 (0.0%)	11 (23.9%)	46 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

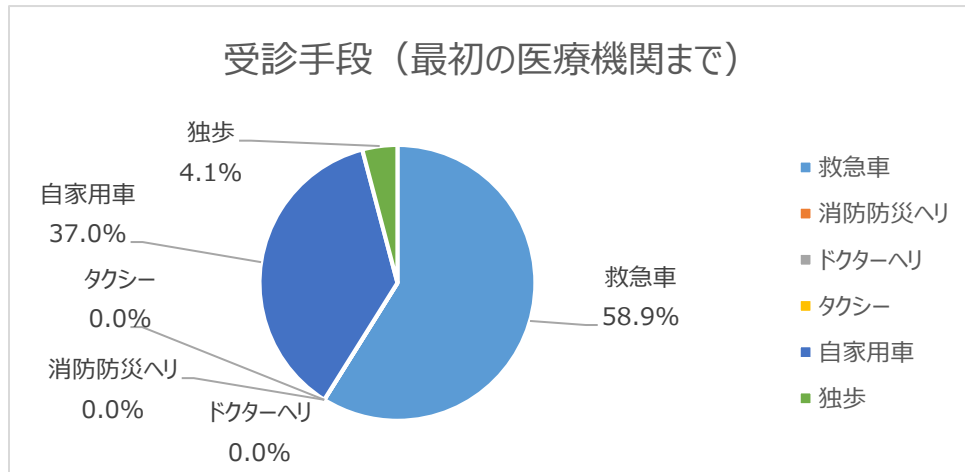
・救急要請ありは 42 人(47.7%)、救急要請なしは 46 人(52.3%)であった。



	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	42 (47.7%)	46 (52.3%)	88 (100.0%)
夏期	15 (34.9%)	28 (65.1%)	43 (100.0%)
冬期	27 (60.0%)	18 (40.0%)	45 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

- ・受診手段は、救急車 43 人(58.9%)、自家用車 27 人(37.0%)、独歩 3 人(4.1%)の順で多く、消防防災ヘリ、ドクターヘリ及びタクシーで受診した者はいなかった。

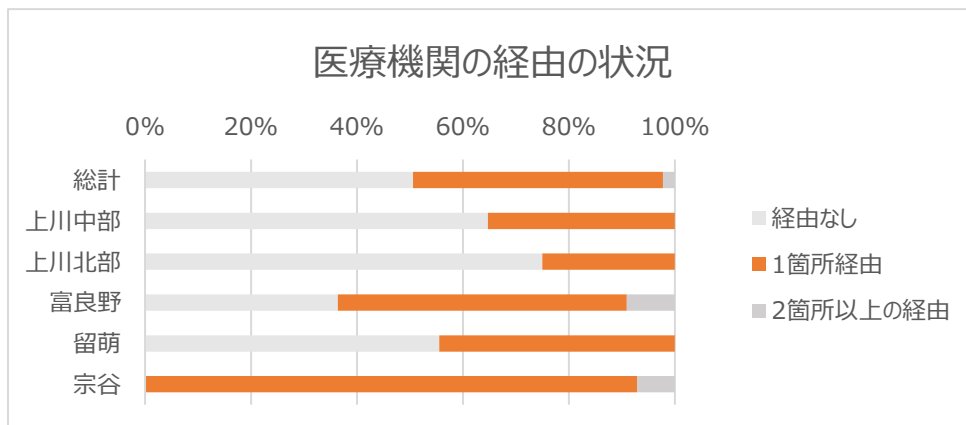


(単位: 人)

	救急車	消防防災ヘリ	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	43 (58.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	27 (37.0%)	3 (4.1%)	73 (100.0%)
夏期	15 (41.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (52.8%)	2 (5.6%)	36 (100.0%)
冬期	28 (75.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (21.6%)	1 (2.7%)	37 (100.0%)

### ウ 他の医療機関の経由の状況

- ・道北全体で見ると、経由機関なしが 45 人(50.6%)、経由機関ありが 44 人(49.4%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 2 人(2.2%)であった。



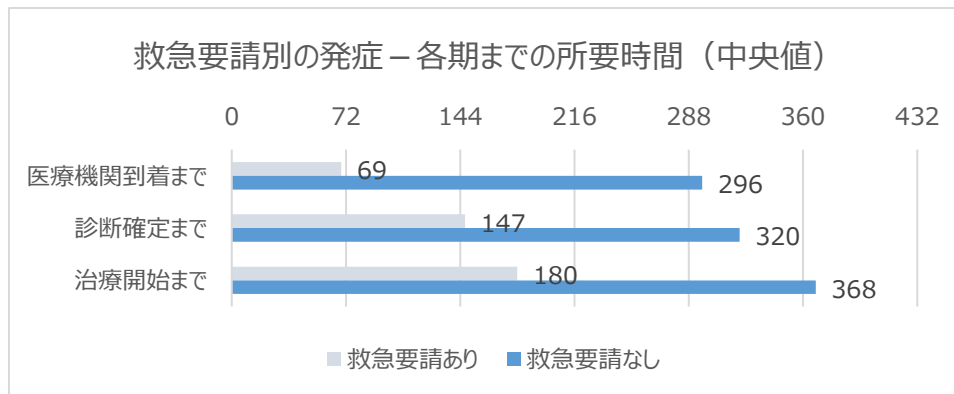
(単位:人)

	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
総計	89 (100.0%)	45 (50.6%)	42 (47.2%)	2 (2.2%)
上川中部	51 (100.0%)	33 (64.7%)	18 (35.3%)	0 (0.0%)
上川北部	4 (100.0%)	3 (75.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)
富良野	11 (100.0%)	4 (36.4%)	6 (54.5%)	1 (9.1%)
留萌	9 (100.0%)	5 (55.6%)	4 (44.4%)	0 (0.0%)
宗谷	14 (100.0%)	0 (0.0%)	13 (92.9%)	1 (7.1%)

### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは227分、診断確定までは173分、治療開始までは188分短かった。



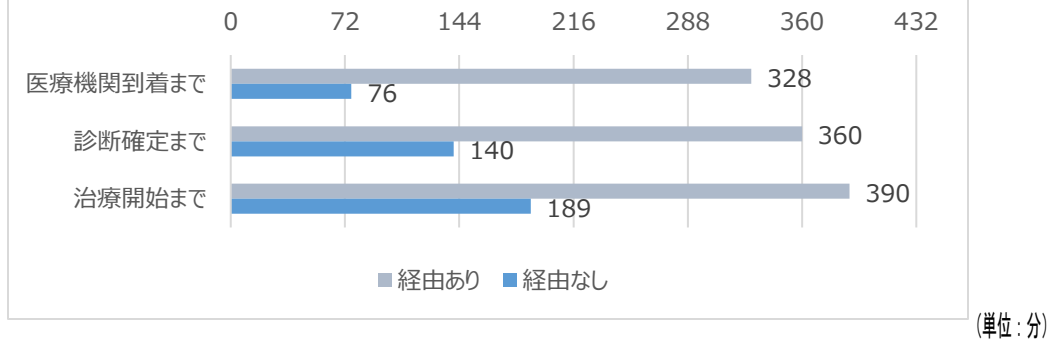
(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	40	16	3287	69	270	39	30	3346	147	322	29	90	3360	180	357
	無	33	39	1931	296	475	29	55	1522	320	482	25	111	2460	368	637

#### イ 経由医療機関(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは252分、診断確定までは220分、治療開始までは201分短かった。

### 医療機関の経路別の発症 – 各期までの所要時間 (中央値)

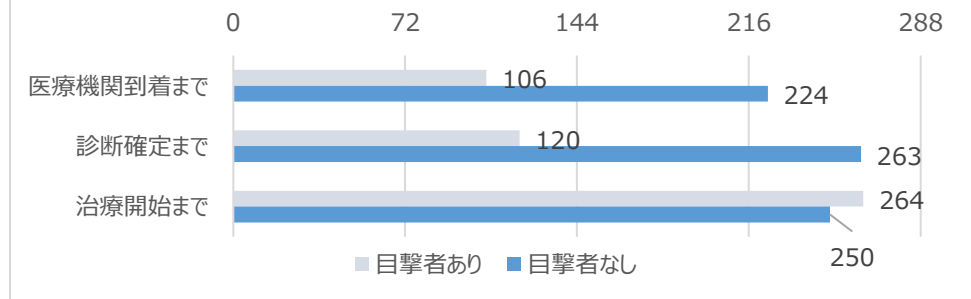


経路機関	有	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経路機関	有	30	62	1931	328	580	29	117	1785	360	568	27	158	1960	390	611
	無	43	16	3287	76	251	42	30	3346	140	310	30	90	3360	189	436

### ウ 目撃者(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、調査対象医療機関到着までは118分、診断確定までは143分と短かった。

### 目撃者の状況別発症 – 各期までの所要時間 (中央値)



目撃者	有	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	24	22	1931	106	289	23	30	1105	120	252	16	90	1960	264	469
	無	49	16	3287	224	434	48	80	3346	263	494	41	99	3360	250	538

## 4 オホーツク

### 1 回収状況

#### 【 脳卒中 】

	オホーツク計		夏期		冬期	
総数(人)	330	(100.0%)	181	(100.0%)	149	(100.0%)
男性(人)	183	(55.5%)	96	(53.0%)	87	(58.4%)
女性(人)	147	(44.5%)	85	(47.0%)	62	(41.6%)

#### 【 急性心筋梗塞 】

	オホーツク計		夏期		冬期	
総数(人)	83	(100.0%)	40	(100.0%)	43	(100.0%)
男性(人)	62	(74.7%)	30	(75.0%)	32	(74.4%)
女性(人)	21	(25.3%)	10	(25.0%)	11	(25.6%)

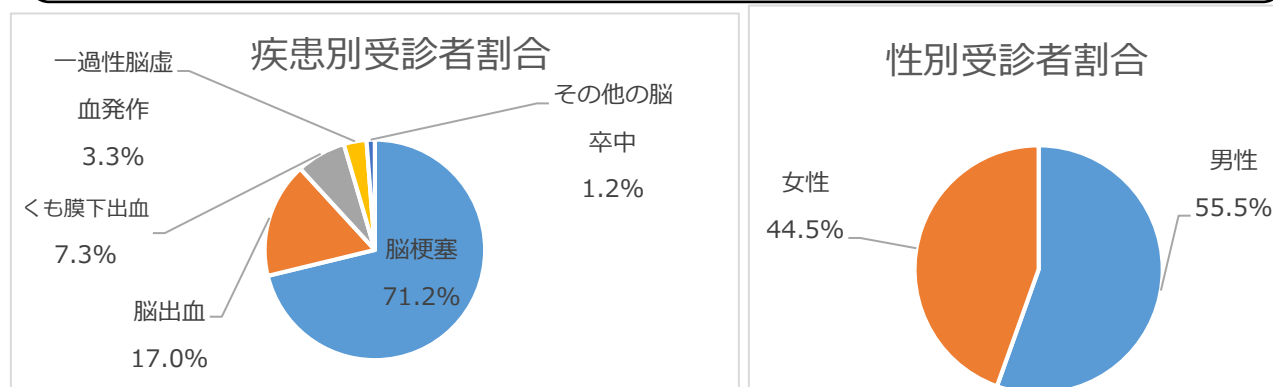
### 2 調査結果

#### 【 脳卒中 】

##### (1) 患者属性について

##### ア 疾患別受診者数

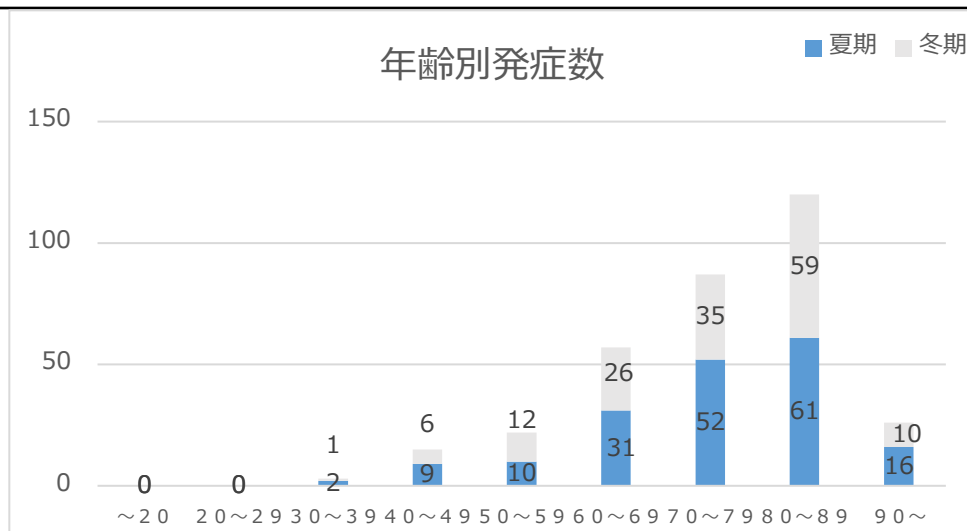
- ・脳梗塞が全体の71.2%を占めている。次いで脳出血、くも膜下出血の順に多くなっている。
- ・男女比をみると、男性が11.0ポイント上回っていた。



	合計	夏期	冬期	男性	女性
総計	330 (100.0%)	181 (100.0%)	149 (100.0%)	183 (100.0%)	147 (100.0%)
脳梗塞	235 (71.2%)	134 (74.0%)	101 (67.8%)	136 (74.3%)	99 (67.3%)
脳出血	56 (17.0%)	27 (14.9%)	29 (19.5%)	30 (16.4%)	26 (17.7%)
くも膜下出血	24 (7.3%)	12 (6.6%)	12 (8.1%)	8 (4.4%)	16 (10.9%)
一過性脳虚血発作	11 (3.3%)	6 (3.3%)	5 (3.4%)	7 (3.8%)	4 (2.7%)
その他の脳卒中	4 (1.2%)	2 (1.1%)	2 (1.3%)	2 (1.1%)	2 (1.4%)

## イ 年齢別発症状況

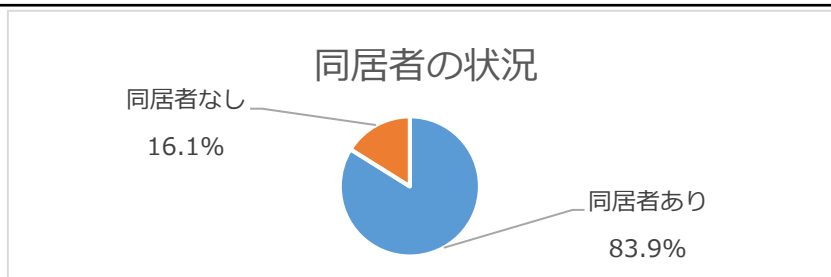
- ・ 80歳代が120人(36.4%)、70歳代が87人(26.4%)、60歳代が57人(17.3%)の順に多く、60歳代以上が全体の87.9%を占めている。



	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	計
総計	0	0	3	15	22	57	87	120	26	330
夏期	0	0	2	9	10	31	52	61	16	181
冬期	0	0	1	6	12	26	35	59	10	149
脳梗塞	0	0	1	5	8	37	68	92	24	235
脳出血	0	0	1	4	7	8	14	21	1	56
くも膜下出血	0	0	1	5	7	4	2	5	0	24
一過性脳虚血発作	0	0	0	1	0	6	3	1	0	11
その他の脳卒中	0	0	0	0	0	2	0	1	1	4

## ウ 居住形態

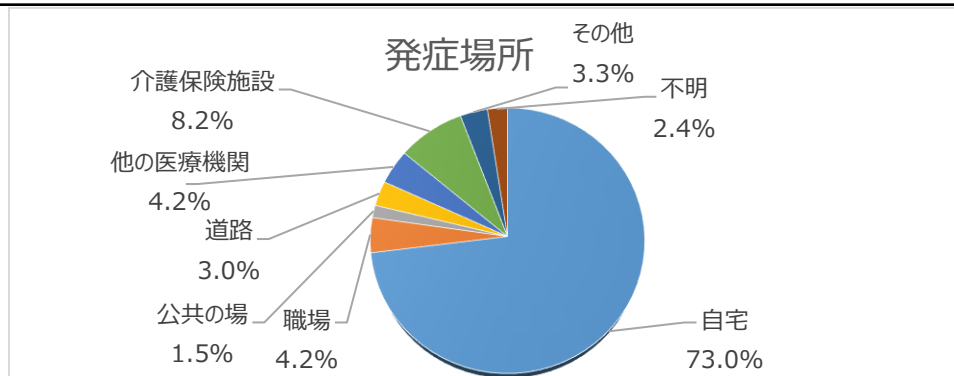
- ・ 同居者ありが276人(83.9%)、なしが53人(16.1%)であった。



	同居者有り	同居者なし	合計
総計	276 (83.9%)	53 (16.1%)	329 (100.0%)
夏期	148 (81.8%)	33 (18.2%)	181 (100.0%)
冬期	128 (86.5%)	20 (13.5%)	148 (100.0%)

## エ 発症場所

・自宅 241 人(73.0%)、介護保険関係施設 27 人(8.2%)、職場 14 人(4.2%)、他の医療機関 14 人(4.2%)、その他 11 人(3.3%)、道路 10 人(3.0%)、公共の場 5 人(1.5%)の順となっている。

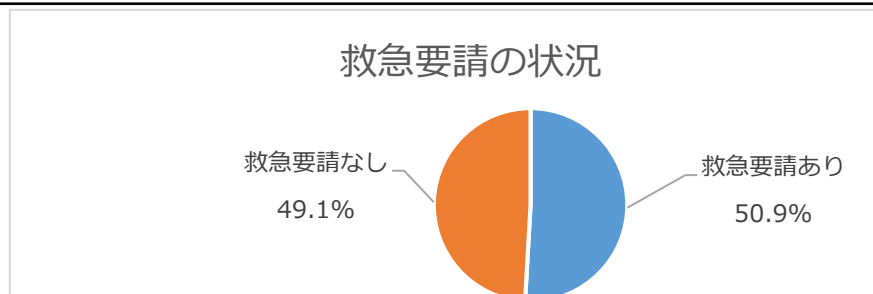


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	241 (73.0%)	14 (4.2%)	5 (1.5%)	10 (3.0%)	14 (4.2%)	27 (8.2%)	11 (3.3%)	8 (2.4%)	330 (100.0%)
夏期	128 (70.7%)	10 (5.5%)	3 (1.7%)	6 (3.3%)	8 (4.4%)	18 (9.9%)	6 (3.3%)	2 (1.1%)	181 (100.0%)
冬期	113 (75.8%)	4 (2.7%)	2 (1.3%)	4 (2.7%)	6 (4.0%)	9 (6.0%)	5 (3.4%)	6 (4.0%)	149 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

・救急要請ありは 168 人(50.9%)、救急要請なしは 162 人(49.1%)であった。

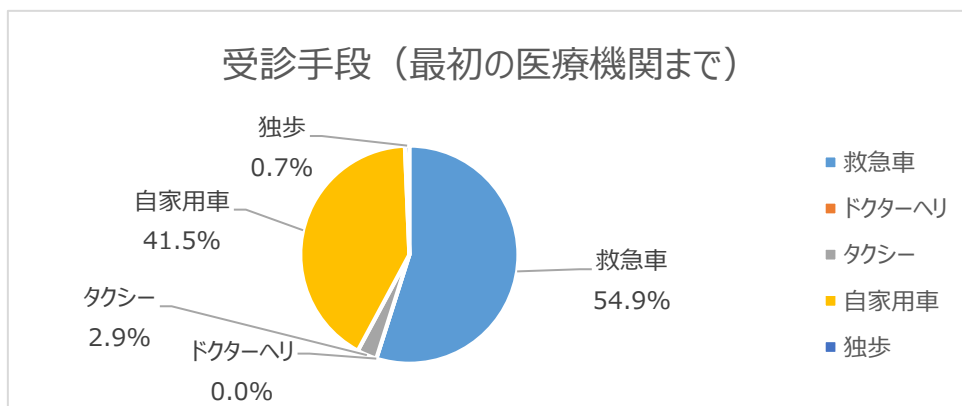


	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	168 (50.9%)	162 (49.1%)	330 (100.0%)
夏期	78 (43.1%)	103 (56.9%)	181 (100.0%)
冬期	90 (60.4%)	59 (39.6%)	149 (100.0%)



## イ 受診手段の状況

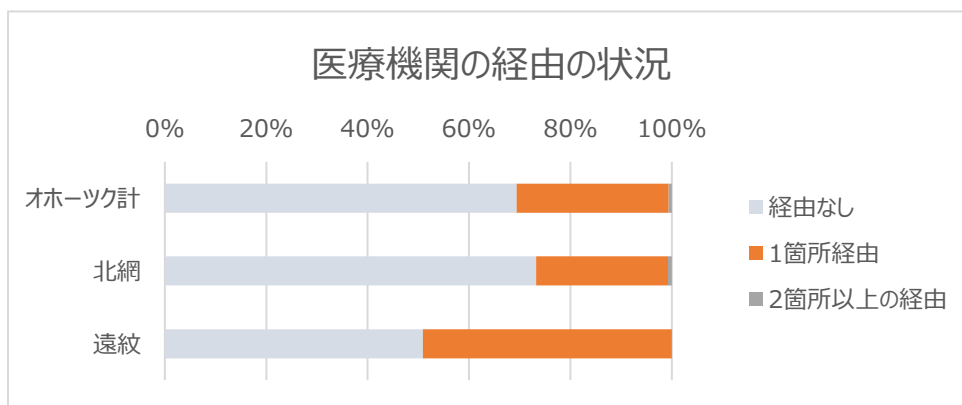
- ・受診手段は、救急車 168 人(54.9%)、自家用車 127 人(41.5%)、タクシー9 人(2.9%)、独歩 2 人(0.7%)となっていた。



	救急車	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	168 (54.9%)	0 (0.0%)	9 (2.9%)	127 (41.5%)	2 (0.7%)	306 (100.0%)
夏期	78 (45.9%)	0 (0.0%)	7 (4.1%)	83 (48.8%)	2 (1.2%)	170 (100.0%)
冬期	90 (66.2%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	44 (32.4%)	0 (0.0%)	136 (100.0%)

## ウ 他の医療機関の経由の状況

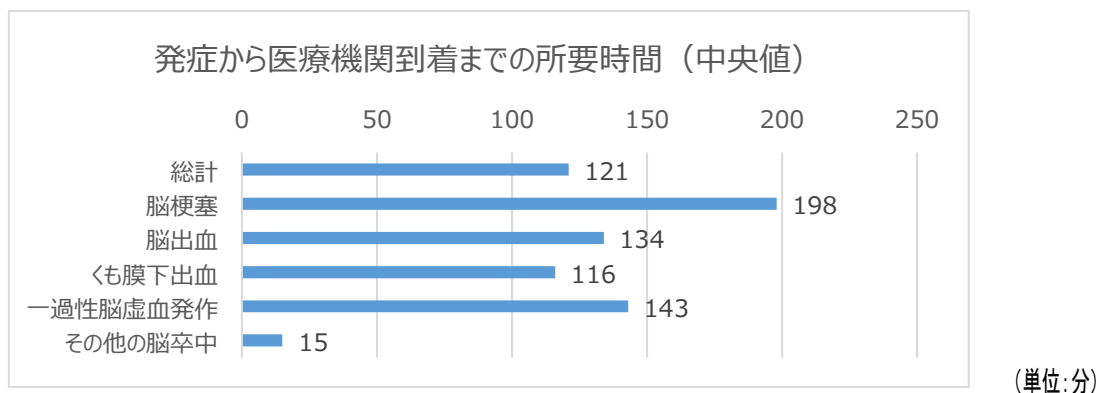
- ・オホーツク全体をみると、経由機関なしが 229 人(69.4%)、経由機関ありが 101 人 (30.6%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 2 人(0.6%)であった。



	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
オホーツク計	330 (100.0%)	229 (69.4%)	99 (30.0%)	2 (0.6%)
北網	273 (100.0%)	200 (73.3%)	71 (26.0%)	2 (0.7%)
遠紋	57 (100.0%)	29 (50.9%)	28 (49.1%)	0 (0.0%)

## エ 疾患別発症から医療機関到達までの所要時間等

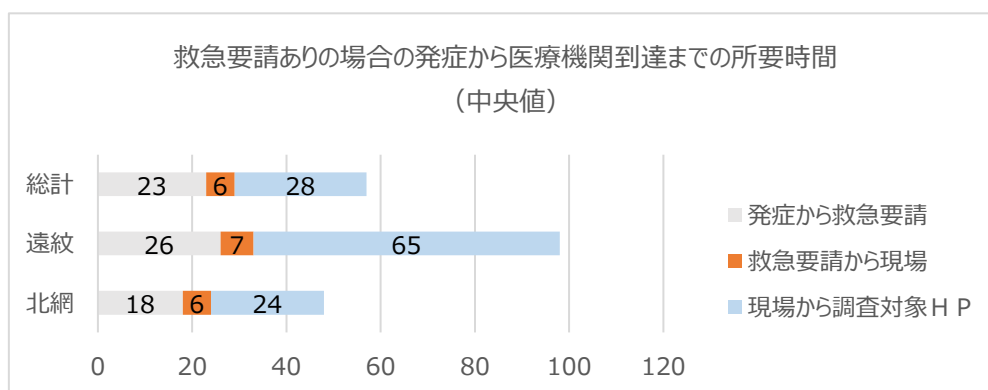
- ・発症から調査対象医療機関到着までの所要時間の中央値は 121 分であった。
- ・疾患別では脳出血 134 分<一過性脳虚血発作 143 分<脳梗塞 198 分の順に所要時間の中央値が長くなっていった。



診断名	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
総計	240	0	5,153	121	216	241	0	5840	164	285.6	36	0	10,002	161	649
脳梗塞	167	5	5,153	198	444	168	35	5840	265	515	16	85	10,002	284	1,427
脳出血	43	11	3,290	134	206	43	25	3588	156	239	7	0	1,315	85	169
くも膜下出血	17	24	2,145	116	198	17	30	2215	143	224	11	164	2,280	288	372
一過性脳虚血発作	11	25	860	143	208	11	70	2620	229	402	0	0	0	0	0
その他の脳卒中	2	0	72	15	25	2	0	138	27	48	2	0	4,808	149	1,277

## オ 救急要請ありの場合の発症からの各期までの所要時間

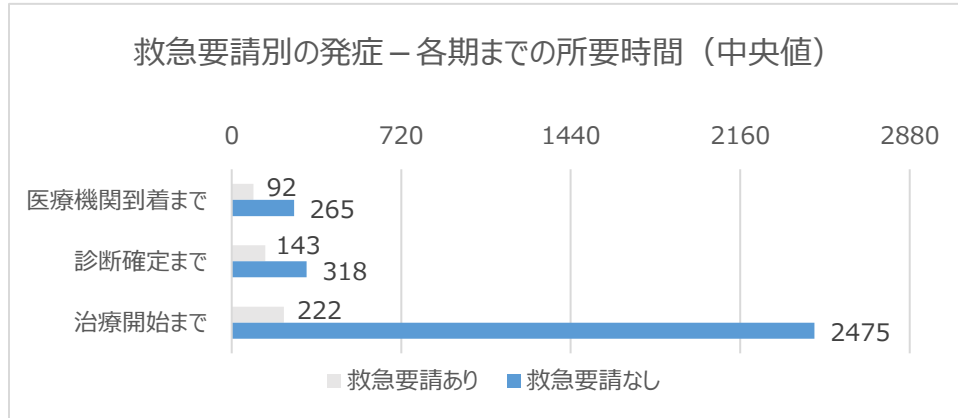
- ・救急要請があった場合の発症から医療機関到着までの所要時間は、把握数が少ない圏域もあるが、所要時間が長かった圏域と短かった圏域の差は 50 分だった。



### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは173分、診断確定までは175分、治療開始までは2253分短かった。

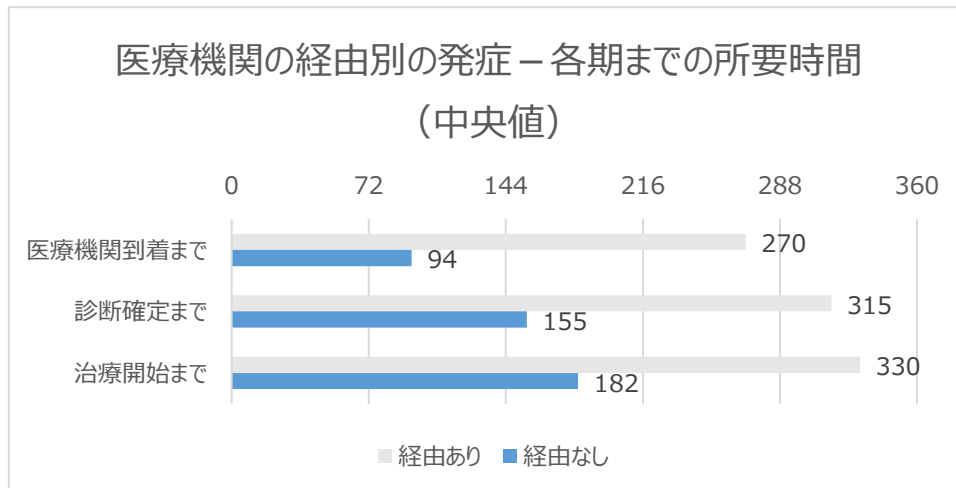


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	145	11	2949	92	225	145	25	5840	143	299	32	85	10002	222	739
	無	95	5	5153	265	680	96	40	5236	318	775	4	390	3391	2475	2182

#### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは176分、診断確定までは160分、治療開始までは148分短かった。

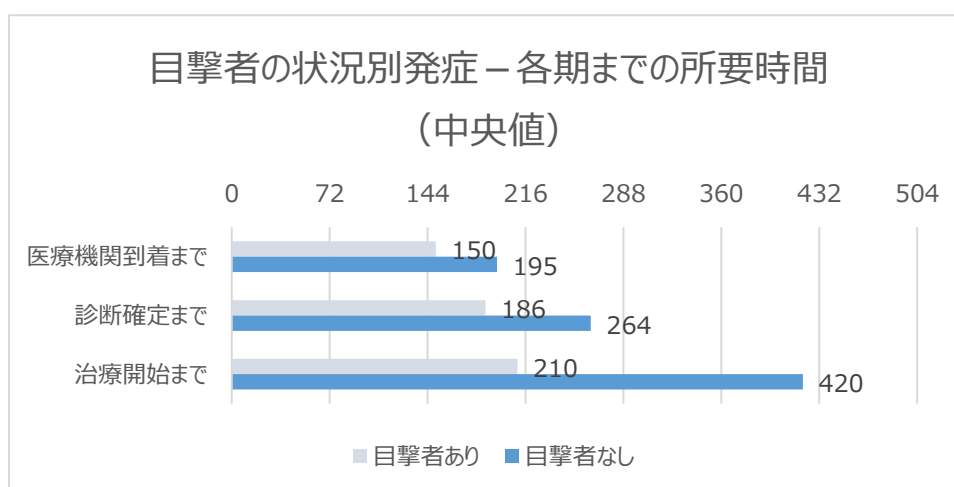


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	64	81	5153	270	552	64	81	5236	315	607	11	210	2670	330	699
	無	176	5	3300	94	352	177	25	5840	155	446	25	85	10002	182	988

### ウ 目撃者(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは45分、診断確定まで78分、治療開始までは210分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	165	11	5153	150	393	166	25	5840	186	479	25	85	4808	210	468
	無	75	5	3315	195	433	75	35	3435	264	510	11	123	10002	420	1881

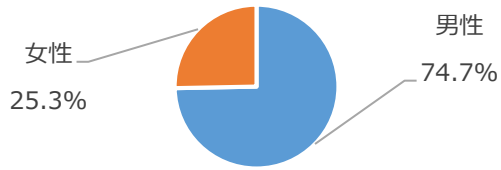
## 【 急性心筋梗塞 】

### (1) 患者属性について

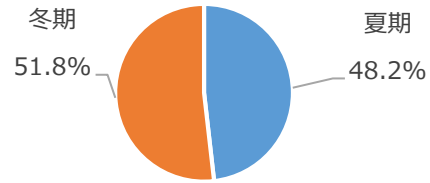
#### ア 性・年齢別受診者数

- ・男女比をみると、男性が74.7%を占め、夏期と冬期を比較すると、冬期で受診者数が多い。
- ・年齢別では、60歳代29人(34.9%)で最も多く、次いで50代18人(21.7%)、80代16人(19.3%)で、60歳以上が全体の73.5%を占めていた。

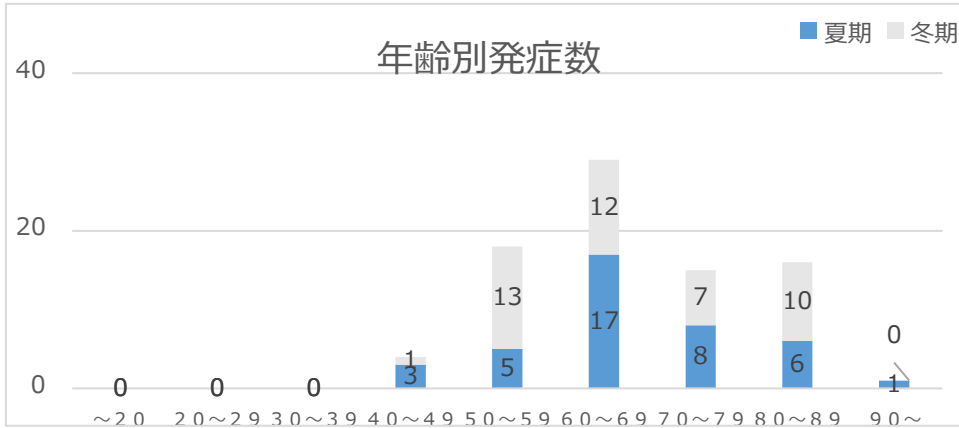
性別受診者割合



季節別受診者割合



年齢別発症数



	合計	～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
オホーツク計	83	0	0	0	4	18	29	15	16	1
構成比	100	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	21.7%	34.9%	18.1%	19.3%	1.2%
男性	62	0	0	0	3	17	22	10	10	0
構成比	74.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	27.4%	35.5%	16.1%	16.1%	0.0%
女性	21	0	0	0	1	1	7	5	6	1
構成比	25.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%	33.3%	23.8%	28.6%	4.8%

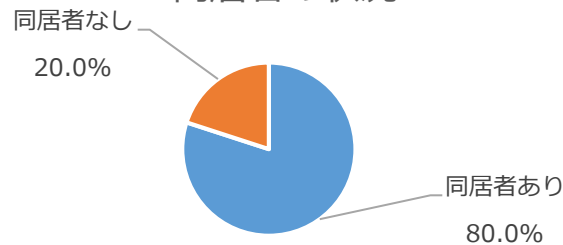
  

	合計	～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
オホーツク計	83	0	0	0	4	18	29	15	16	1
構成比	100	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	21.7%	34.9%	18.1%	19.3%	1.2%
夏期	40	0	0	0	3	5	17	8	6	1
構成比	48.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	12.5%	42.5%	20.0%	15.0%	2.5%
冬期	43	0	0	0	1	13	12	7	10	0
構成比	51.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	30.2%	27.9%	16.3%	23.3%	0.0%

イ 居住形態

・同居者ありが60人(80.0%)、なしが15人(20.0%)であった。

同居者の状況

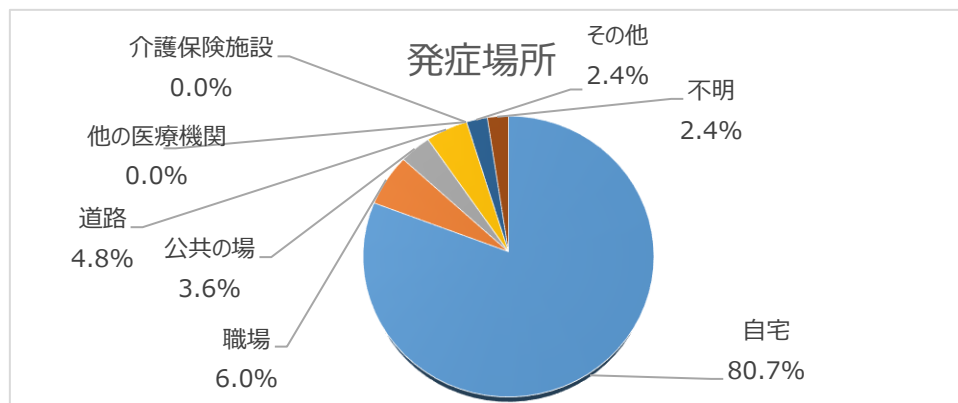


(単位:人)

	同居者有り	同居者なし	合計
総計	60 (80.0%)	15 (20.0%)	75 (100.0%)
夏期	30 (81.1%)	7 (18.9%)	37 (100.0%)
冬期	30 (78.9%)	8 (21.1%)	38 (100.0%)

## ウ 発症場所

・自宅 67 人(80.7%)、職場 5 人 (6.0%)、道路 4 人(4.8%)、公共の場 3 人(3.6%)、その他 2 人 (2.4%)、他の医療機関及び介護保険関係施設ともに 0 人の順となっている。



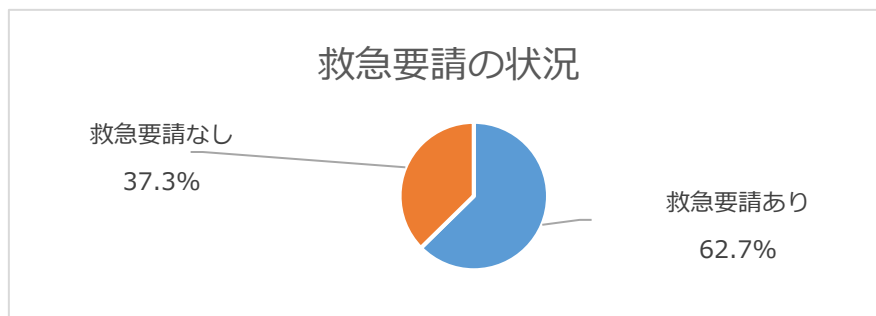
(単位:人)

	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	67 (80.7%)	5 (6.0%)	3 (3.6%)	4 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.4%)	2 (2.4%)	83 (100.0%)
夏期	32 (80.0%)	3 (7.5%)	2 (5.0%)	2 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.5%)	0 (0.0%)	40 (100.0%)
冬期	35 (81.4%)	2 (4.7%)	1 (2.3%)	2 (4.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	2 (4.7%)	43 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

・救急要請ありは 52 人(62.7%)、救急要請なしは 31 人(37.3%)であった。

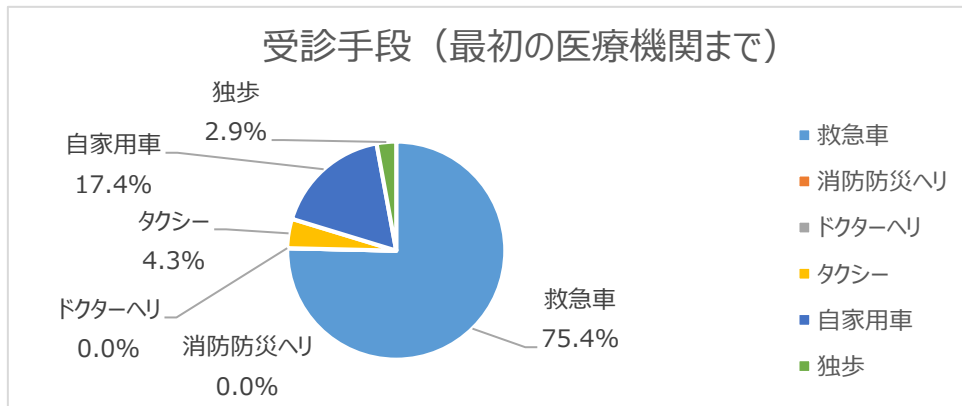


(単位:人)

	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	52 (62.7%)	31 (37.3%)	83 (100.0%)
夏期	27 (67.5%)	13 (32.5%)	40 (100.0%)
冬期	25 (58.1%)	18 (41.9%)	43 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

・受診手段は、救急車 52 人(75.4%)、自家用車 12 人(17.4%)、タクシー3 人 (4.3%)、独歩 2 人(2.9%)の順で多かった。

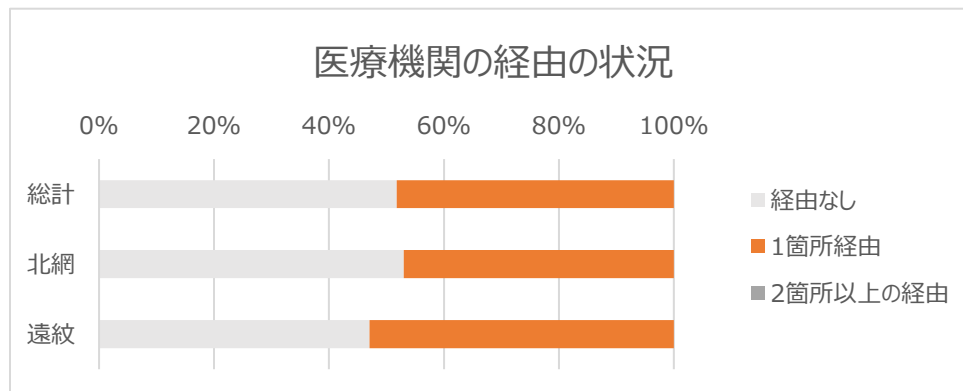


(単位:人)

	救急車	消防防災ヘリ	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	52 (75.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (4.3%)	12 (17.4%)	2 (2.9%)	69 (100.0%)
夏期	27 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (8.3%)	6 (16.7%)	0 (0.0%)	36 (100.0%)
冬期	25 (75.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (18.2%)	2 (6.1%)	33 (100.0%)

### ウ 他の医療機関の経由の状況

・全体をみると、経由機関なしが 43 人(51.8%)、経由機関ありが 40 人(48.2%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人はいなかった。



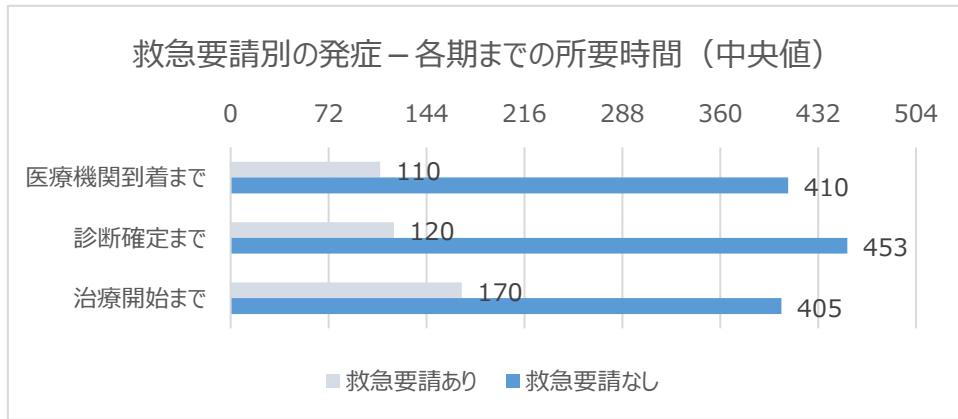
(単位:人)

	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
総計	83 (100.0%)	43 (51.8%)	40 (48.2%)	0 (0.0%)
北網	66 (100.0%)	35 (53.0%)	31 (47.0%)	0 (0.0%)
遠紋	17 (100.0%)	8 (47.1%)	9 (52.9%)	0 (0.0%)

### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは300分、診断確定までは333分、治療開始までは235分短かった。



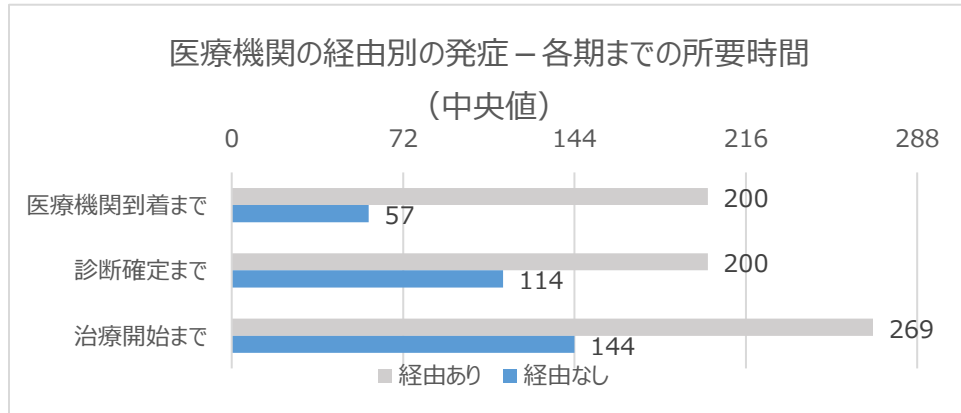
(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	43	14	1502	110	212	34	30	1589	120	232	31	38	1380	170	271
	無	24	46	7310	410	1050	22	55	7676	453	1149	19	120	8786	405	1076

#### イ 経由医療機関(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは143分、診断確定までは86分、治療開始までは125分短かった。



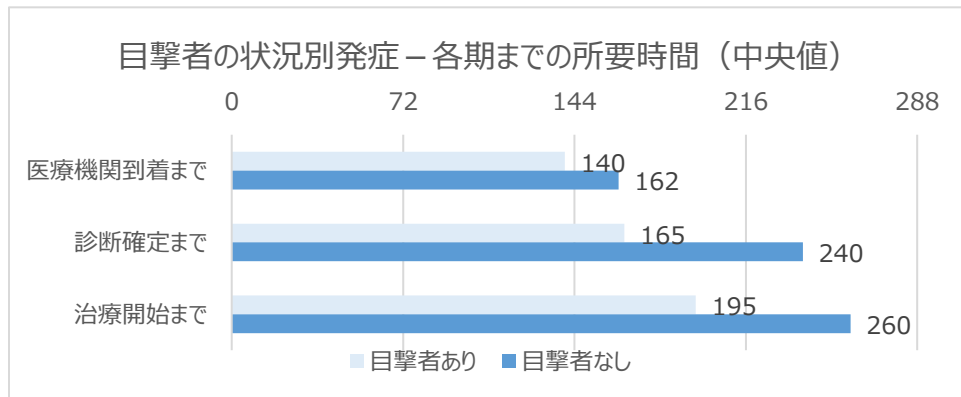


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	33	46	1880	200	491	27	55	1880	200	527	26	117	2185	269	550
	無	34	14	7310	57	533	29	30	7676	114	652	24	38	8786	144	606

**ウ 目撃者(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間**

・目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、調査対象医療機関到着までは22分、診断確定までは75分、治療開始まで65分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	37	19	7310	140	439	35	30	7676	165	485	29	60	8786	195	627
	無	30	14	5928	162	604	21	50	5940	240	771	21	38	2185	260	507

# 5 十勝

## 1 回収状況

### 【 脳卒中 】

	十勝計	夏期	冬期
総数(人)	242 (100.0%)	111 (100.0%)	131 (100.0%)
男性(人)	138 (57.0%)	68 (68.0%)	70 (53.4%)
女性(人)	104 (43.0%)	43 (43.0%)	61 (46.6%)

### 【 急性心筋梗塞 】

	十勝計	夏期	冬期
総数(人)	95 (100.0%)	41 (100.0%)	54 (100.0%)
男性(人)	71 (74.7%)	29 (70.7%)	42 (77.8%)
女性(人)	24 (25.3%)	12 (29.3%)	12 (22.2%)

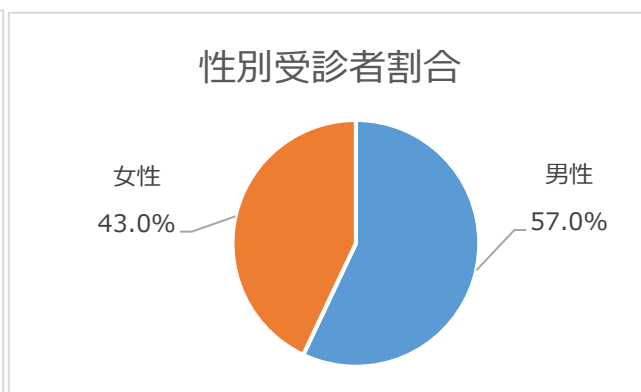
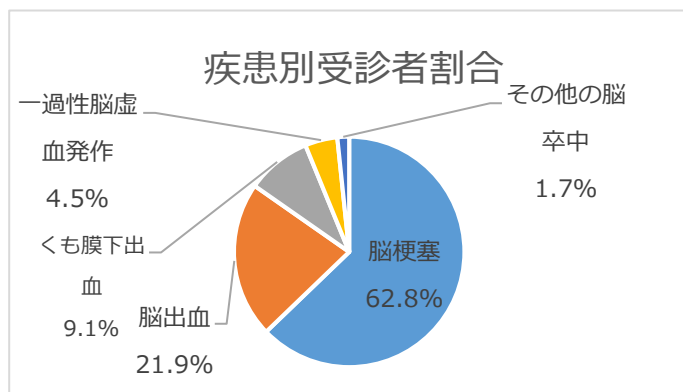
## 2 調査結果

### 【 脳卒中 】

#### (1) 患者属性について

##### ア 疾患別受診者数

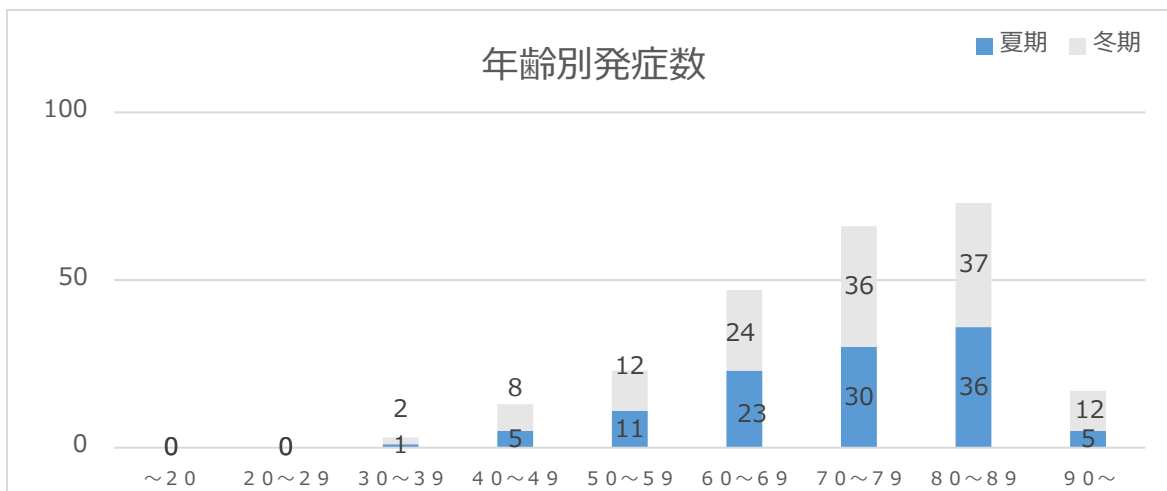
- ・脳梗塞が全体の62.8%を占めている。次いで脳出血、くも膜下出血の順に多くなっている。
- ・男女比をみると、男性が14ポイント上回っていた。



	合計	夏期	冬期	男性	女性
総計	242 (100.0%)	111 (100.0%)	131 (100.0%)	138 (100.0%)	104 (100.0%)
脳梗塞	152 (62.8%)	71 (64.0%)	81 (61.8%)	88 (63.8%)	64 (61.5%)
脳出血	53 (21.9%)	23 (20.7%)	30 (22.9%)	31 (22.5%)	22 (21.2%)
くも膜下出血	22 (9.1%)	11 (9.9%)	11 (8.4%)	8 (5.8%)	14 (13.5%)
一過性脳虚血発作	11 (4.5%)	4 (3.6%)	7 (5.3%)	7 (5.1%)	4 (3.8%)
その他の脳卒中	4 (1.7%)	2 (1.8%)	2 (1.5%)	4 (2.9%)	0 (0.0%)

## イ 年齢別発症状況

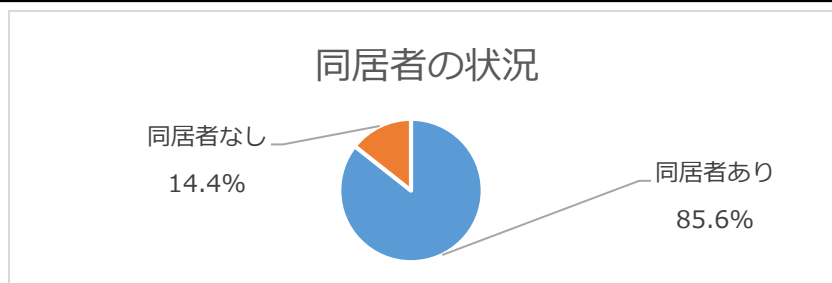
- ・ 80歳代が73人(30.2%)、70歳代が66人(27.3%)、60歳代が47人(19.4%)の順に多く、60歳代以上が全体の83.9%を占めている。



	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	計
総計	0	0	3	13	23	47	66	73	17	242
夏期	0	0	1	5	11	23	30	36	5	111
冬期	0	0	2	8	12	24	36	37	12	131
脳梗塞	0	0	2	7	7	24	48	50	14	152
脳出血	0	0	0	2	10	13	10	15	3	53
くも膜下出血	0	0	1	4	5	5	6	1	0	22
一過性脳虚血発作	0	0	0	0	1	5	1	4	0	11
その他の脳卒中	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4

## ウ 居住形態

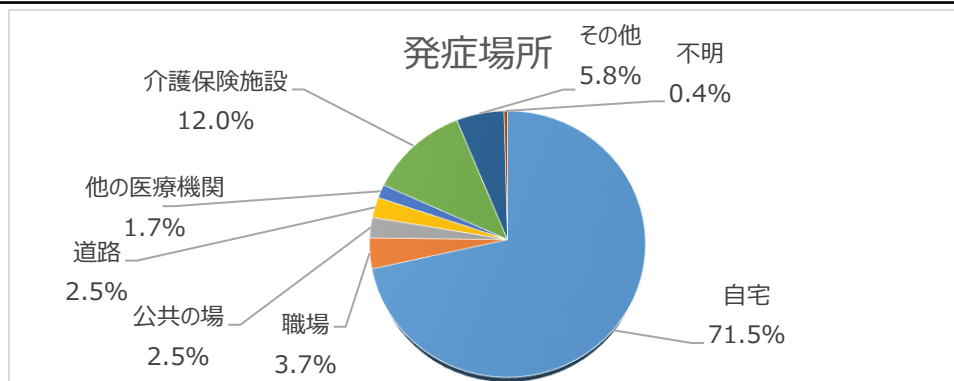
- ・ 同居者ありが143人(85.6%)、なしが24人(14.4%)であった。



	同居者有り	同居者なし	合計
総計	143 (85.6%)	24 (14.4%)	167 (100.0%)
夏期	69 (84.1%)	13 (15.9%)	82 (100.0%)
冬期	74 (87.1%)	11 (12.9%)	85 (100.0%)

## 工 発症場所

・自宅 173 人(71.5%)、介護保険関係施設 29 人(12.0%)、その他 14 人 (5.8%)、職場 9 人 (3.7%)、公共の場及び道路ともに 6 人(2.5%)、他の医療機関 4 人(1.7%)の順となっている。

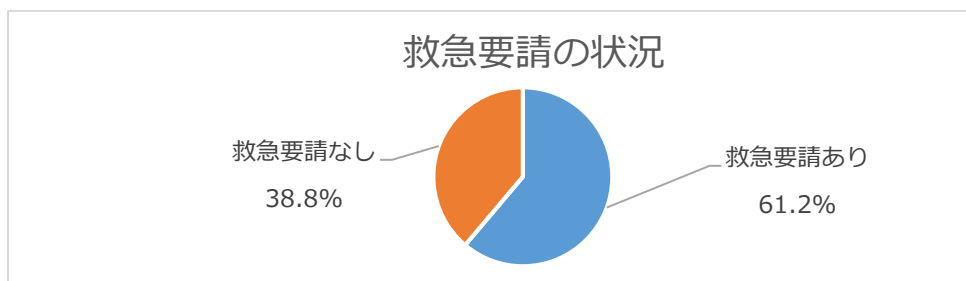


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	173 (71.5%)	9 (3.7%)	6 (2.5%)	6 (2.5%)	4 (1.7%)	29 (12.0%)	14 (5.8%)	1 (0.4%)	242 (100.0%)
夏期	83 (74.8%)	3 (2.7%)	2 (1.8%)	3 (2.7%)	1 (0.9%)	13 (11.7%)	5 (4.5%)	1 (0.9%)	111 (100.0%)
冬期	90 (68.7%)	6 (4.6%)	4 (3.1%)	3 (2.3%)	3 (2.3%)	16 (12.2%)	9 (6.9%)	0 (0.0%)	131 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

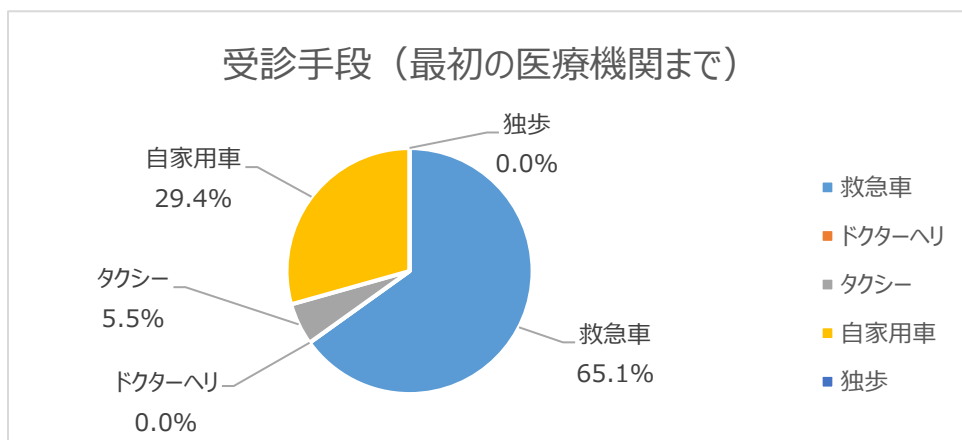
・救急要請ありは 115 人(61.2%)、救急要請なしは 73 人(38.8%)であった。



	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	115 (61.2%)	73 (38.8%)	188 (100.0%)
夏期	55 (60.4%)	36 (39.6%)	91 (100.0%)
冬期	60 (61.9%)	37 (38.1%)	97 (100.0%)

## イ 受診手段の状況

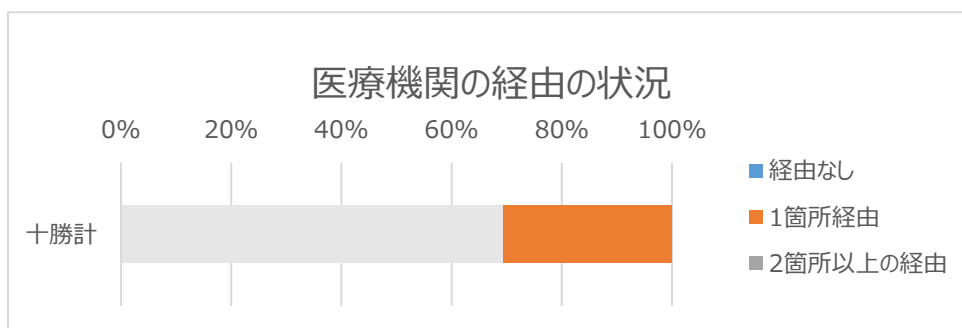
・受診手段は、救急車 153 人(65.1%)、自家用車 69 人(29.4%)、タクシー13 人(5.5%)となっていた。



	救急車	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	153 (65.1%)	0 (0.0%)	13 (5.5%)	69 (29.4%)	0 (0.0%)	235 (100.0%)
夏期	67 (62.0%)	0 (0.0%)	8 (7.4%)	33 (30.6%)	0 (0.0%)	108 (100.0%)
冬期	86 (67.7%)	0 (0.0%)	5 (3.9%)	36 (28.3%)	0 (0.0%)	127 (100.0%)

## ウ 他の医療機関の経由の状況

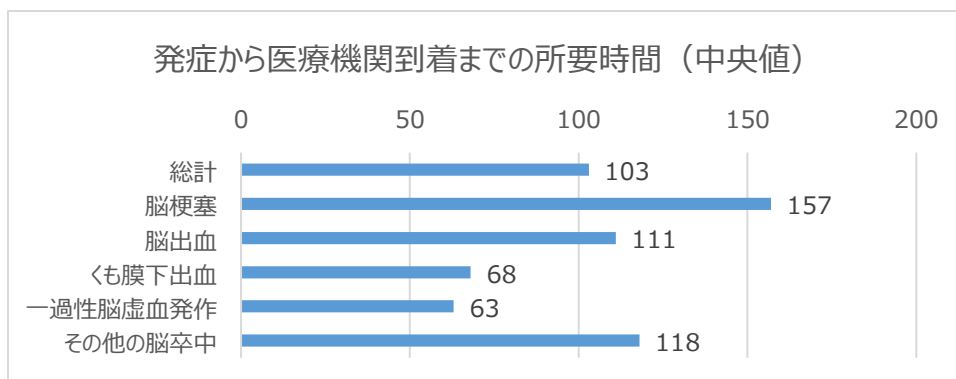
・経由機関なしが 168 人(69.4%)、経由機関ありが 74 人 (30.6%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 0 人(0.0%)であった。



	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
十勝計	242 (100.0%)	168 (69.4%)	74 (30.6%)	0 (0.0%)

## エ 疾患別発症から医療機関到達までの所要時間等

- ・発症から調査対象医療機関到着までの所要時間の中央値は 103 分であった。
- ・疾患別では脳出血 111 分<その他脳梗塞 118 分<脳梗塞 157 分の順に所要時間の中央値が長くなっていた。

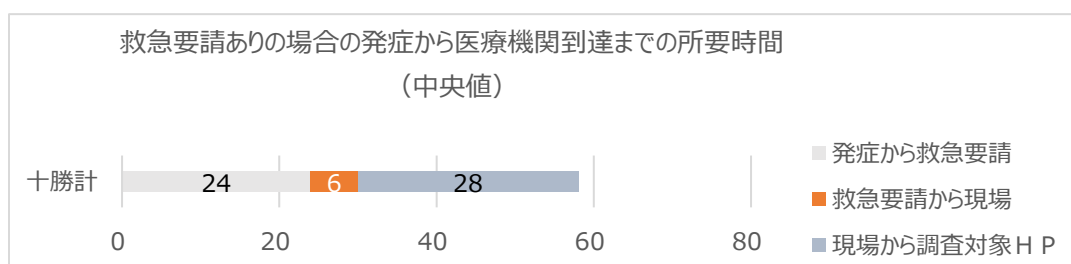


(単位:分)

診断名	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
総計	159	20	5,354	103	182	159	39	5,354	167	230.4	36	85	8,690	497	1,007
脳梗塞	89	24	5,354	157	465	89	50	5,354	200	501	14	85	8,690	466	827
脳出血	39	33	1,055	111	154	39	39	1,055	164	194	13	150	4,413	569	1,156
くも膜下出血	17	20	624	68	121	17	49	624	170	179	9	133	4,610	455	1,037
一過性脳虚血発作	10	25	119	63	70	10	59	157	111	108	-	-	-	-	-
その他の脳卒中	4	38	185	118	99	4	75	232	188	170	-	-	-	-	-

## オ 救急要請ありの場合の発症からの各期までの所要時間

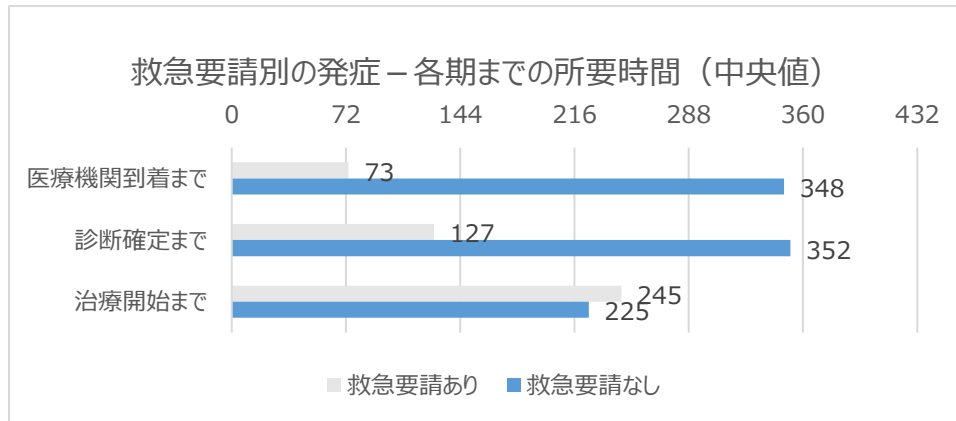
- ・救急要請があった場合の発症から医療機関到着までの所要時間は、総計で 58 分だった。



## (3) 急性期医療

### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- ・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは 275 分、診断確定までは 225 分 短かった。

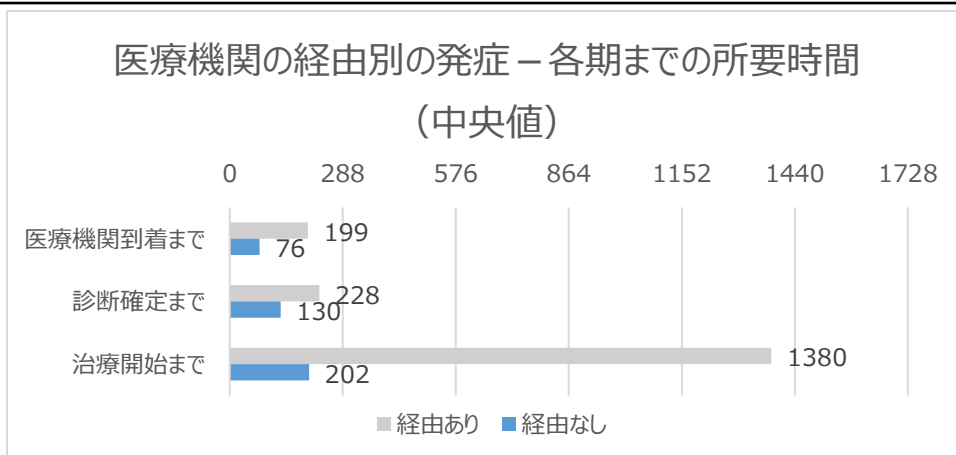


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	118	21	4366	73	202	118	39	4412	127	248	34	85	8690	245	962
	無	41	20	5354	348	624	41	61	5354	352	652	3	133	4610	225	1656

### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は短く、調査対象医療機関到着までは123分、診断確定までは98分、治療開始までは、経由機関有りの症例数がないものの1178分短かった。

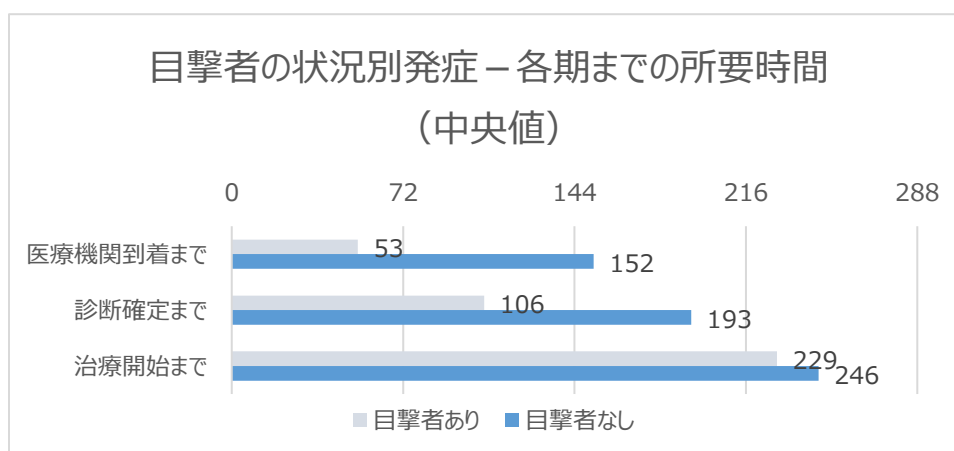


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	30	67	5354	199	583	30	96	5354	228	605	7	219	4610	1380	2029
	無	129	20	4366	76	248	129	39	4412	130	293	30	85	8690	202	782

## ウ 目撃者（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは99分、診断確定まで87分、治療開始までは17分短かった。



(単位:分)

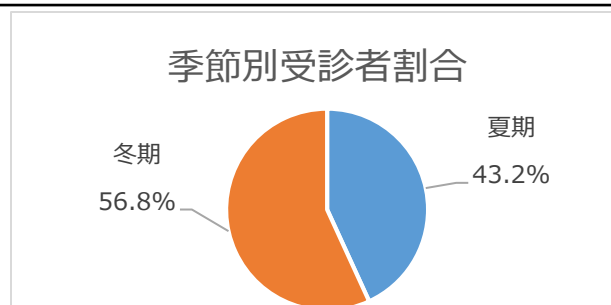
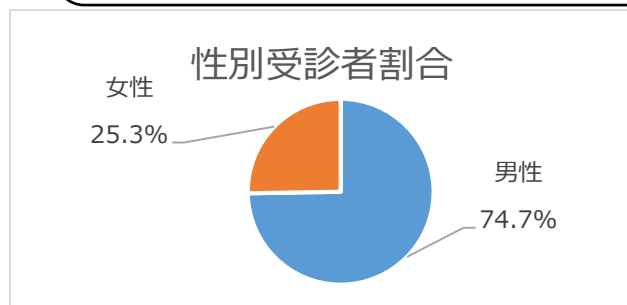
		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	57	20	1364	53	158	57	39	1364	106	202	17	100	3800	229	530
	無	102	24	5354	152	396	102	56	5354	193	436	20	85	8690	246	1434

## 【 急性心筋梗塞 】

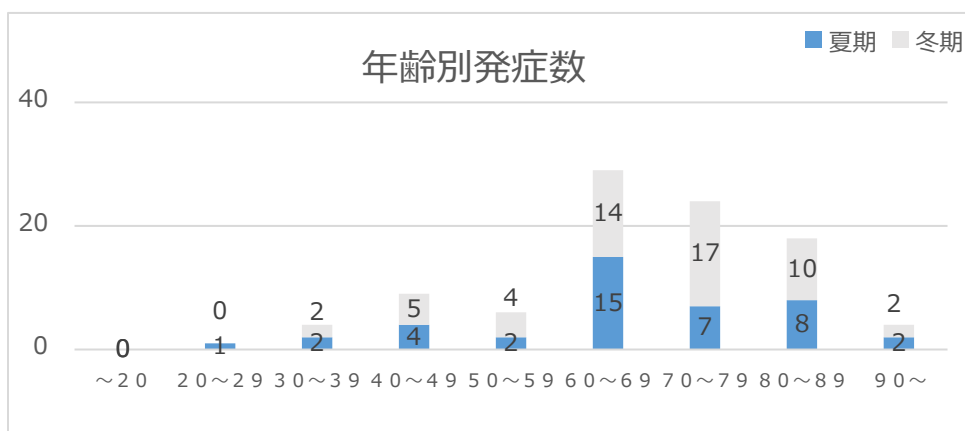
### (1) 患者属性について

#### ア 性・年齢別受診者数

- 男女比をみると、男性が74.7%を占め、夏期と冬期を比較すると、冬期で受診者数が多い。
- 年齢別では、60歳代29人(30.5%)で最も多く、次いで70代24人(25.3%)、80代18人(18.9%)で、60歳以上が全体の78.9%を占めていた。





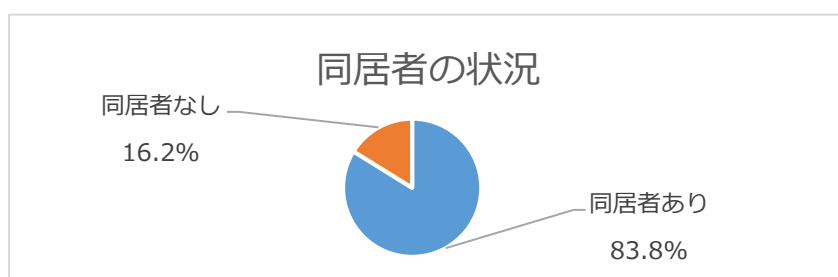


	合計	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~
十勝計	95	0	1	4	9	6	29	24	18	4
構成比	100%	0.0%	1.1%	4.2%	9.5%	6.3%	30.5%	25.3%	18.9%	4.2%
男性	71	0	0	3	8	6	24	18	11	1
構成比	74.7%	0.0%	0.0%	4.2%	11.3%	8.5%	33.8%	25.4%	15.5%	1.4%
女性	24	0	1	1	1	0	5	6	7	3
構成比	25.3%	0.0%	4.2%	4.2%	4.2%	0.0%	20.8%	25.0%	29.2%	12.5%

	合計	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~
十勝計	95	0	1	4	9	6	29	24	18	4
構成比	100	0.0%	1.1%	4.2%	9.5%	6.3%	30.5%	25.3%	18.9%	4.2%
夏期	41	0	1	2	4	2	15	7	8	2
構成比	43.2%	0.0%	2.4%	4.9%	9.8%	4.9%	36.6%	17.1%	19.5%	4.9%
冬期	54	0	0	2	5	4	14	17	10	2
構成比	56.8%	0.0%	0.0%	3.7%	9.3%	7.4%	25.9%	31.5%	18.5%	3.7%

## イ 居住形態

・同居者ありが 57 人(83.8%)、なしが 11 人(16.2%)であった。

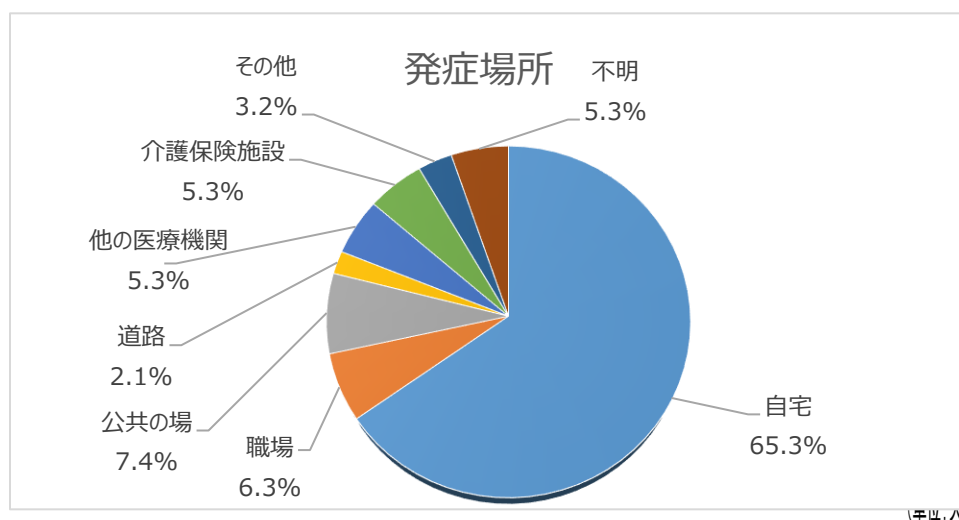


(単位:人)

	同居者あり	同居者なし	合計
総計	57 (83.8%)	11 (16.2%)	68 (100.0%)
夏期	28 (80.0%)	7 (20.0%)	35 (100.0%)
冬期	29 (87.9%)	4 (12.1%)	33 (100.0%)

## ウ 発症場所

・自宅 62 人(65.3%)、公共の場 7 人(7.4%)、職場 6 人 (6.3%)、他の医療機関及び介護保険関係施設ともに 5 人 (5.3%)、道路 2 人(2.1%)の順となっている。

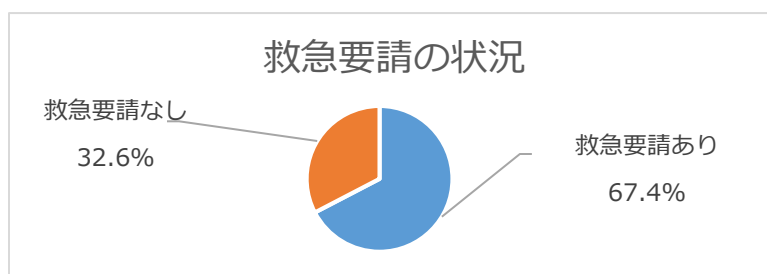


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	62 (65.3%)	6 (6.3%)	7 (7.4%)	2 (2.1%)	5 (5.3%)	5 (5.3%)	3 (3.2%)	5 (5.3%)	95 (100.0%)
夏期	24 (58.5%)	5 (12.2%)	4 (9.8%)	1 (2.4%)	4 (9.8%)	2 (4.9%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	41 (100.0%)
冬期	38 (70.4%)	1 (1.9%)	3 (5.6%)	1 (1.9%)	1 (1.9%)	3 (5.6%)	2 (3.7%)	5 (9.3%)	54 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

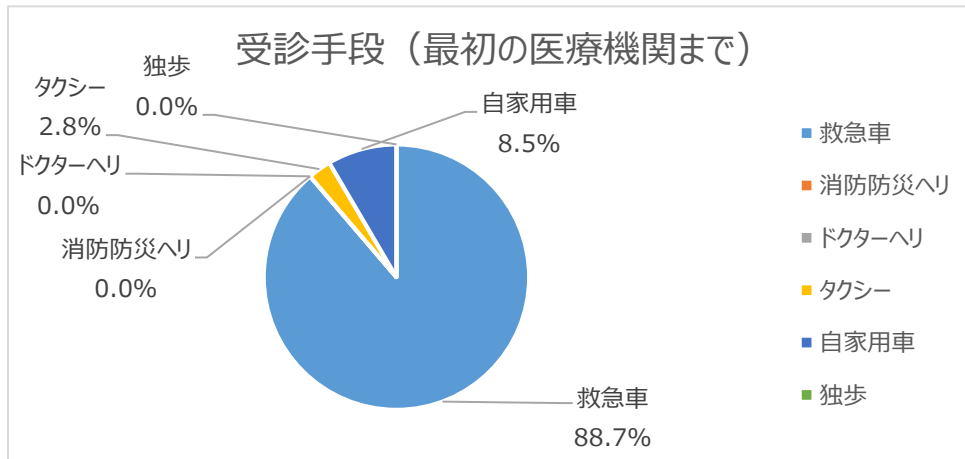
・救急要請ありは 64 人(67.4%)、救急要請なしは 31 人(32.6%)であった。



	(単位:人)		
	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	64 (67.4%)	31 (32.6%)	95 (100.0%)
夏期	30 (73.2%)	11 (26.8%)	41 (100.0%)
冬期	34 (63.0%)	20 (37.0%)	54 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

・受診手段は、救急車 63 人(88.7%)、自家用車 6 人(8.5%)、タクシー 2 人 (2.8%) の順で多かった。

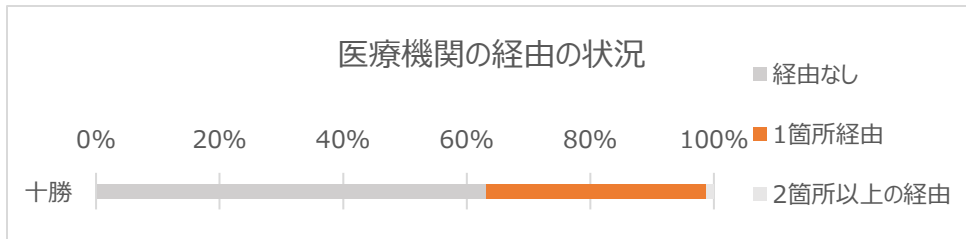


(単位:人)

	救急車	消防防災ヘリ	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	63 (88.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.8%)	6 (8.5%)	0 (0.0%)	71 (100.0%)
夏期	30 (88.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	3 (8.8%)	0 (0.0%)	34 (100.0%)
冬期	33 (89.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.7%)	3 (8.1%)	0 (0.0%)	37 (100.0%)

### ウ 他の医療機関の経由の状況

・全体をみると、経由機関なしが 55 人(63.3%)、経由機関ありが 32 人(36.7%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由したのは1人(1.1%)だった。



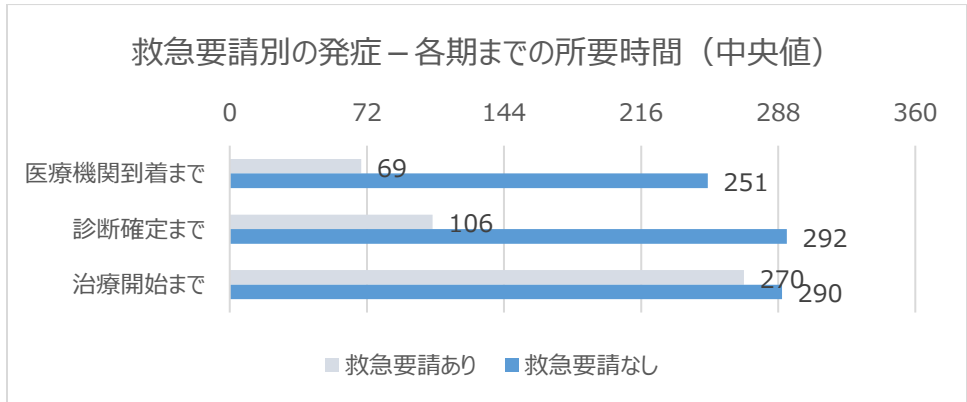
(単位:人)

	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
十勝	87 (100.0%)	55 (63.3%)	31 (35.6%)	1 (1.1%)

## (3) 急性期医療

### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは182分、診断確定までは186分、治療開始までは20分短かった。

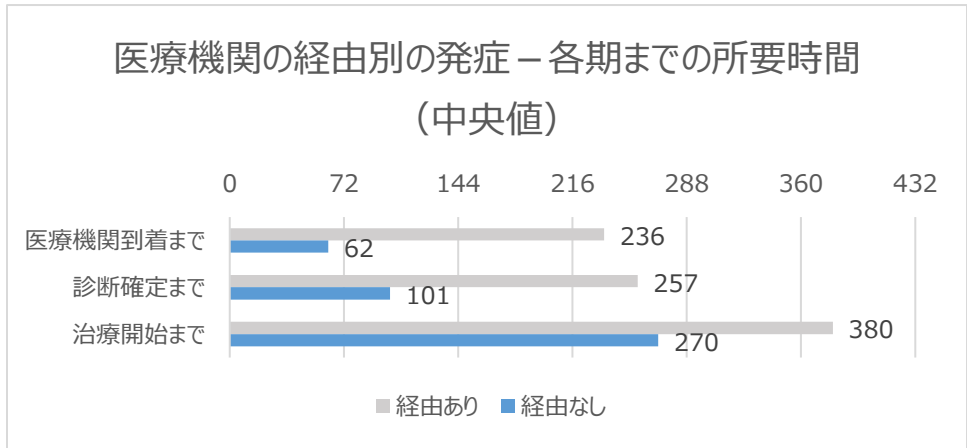


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	54	20	7384	69	281	54	35	7389	106	311	19	97	2910	270	413
	無	22	60	4602	251	707	22	75	4682	292	742	11	140	1053	290	437

イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは174分、診断確定までは156分、治療開始までは110分短かった。

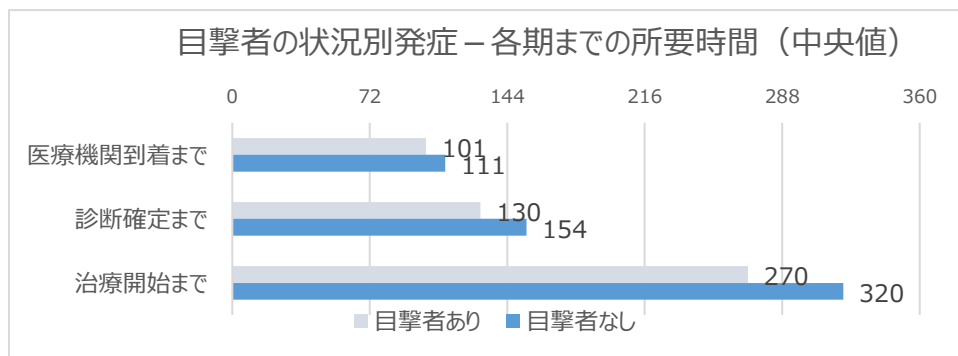


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	25	60	1777	236	394	25	75	1814	257	424	14	140	1053	380	432
	無	43	20	4602	62	256	43	35	4682	101	292	16	97	2910	270	413

### ウ 目撃者（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、調査対象医療機関到着までは10分、診断確定までは24分、治療開始まで50分短かった。



(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	30	20	2910	101	293	30	35	2956	130	325	11	97	555	270	256
	無	46	31	7384	111	477	46	45	7389	154	508	19	99	2910	320	518

## 6 釧路・根室

### 1 回収状況

#### 【 脳卒中 】

	釧路・根室計	夏期	冬期
総数(人)	273 (100.0%)	158 (100.0%)	115 (100.0%)
男性(人)	163 (59.7%)	98 (62.0%)	65 (56.5%)
女性(人)	110 (40.3%)	60 (38.0%)	50 (43.5%)

#### 【 急性心筋梗塞 】

	釧路・根室計	夏期	冬期
総数(人)	143 (100.0%)	80 (100.0%)	63 (100.0%)
男性(人)	97 (67.8%)	51 (63.8%)	46 (73.0%)
女性(人)	46 (32.2%)	29 (36.3%)	17 (27.0%)

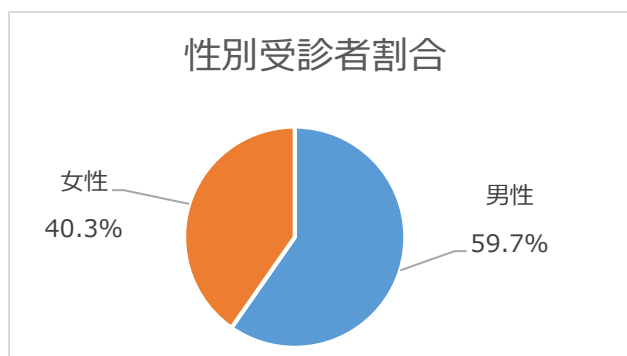
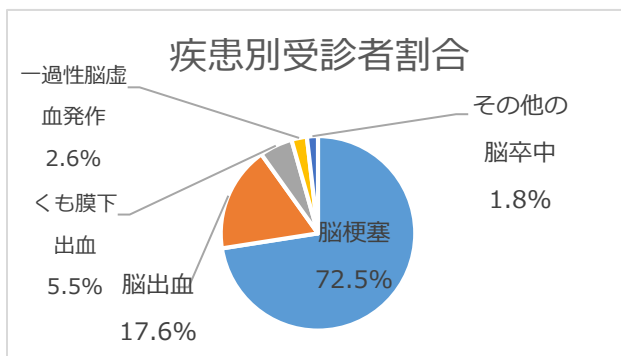
### 2 調査結果

#### 【 脳卒中 】

##### (1) 患者属性について

##### ア 疾患別受診者数

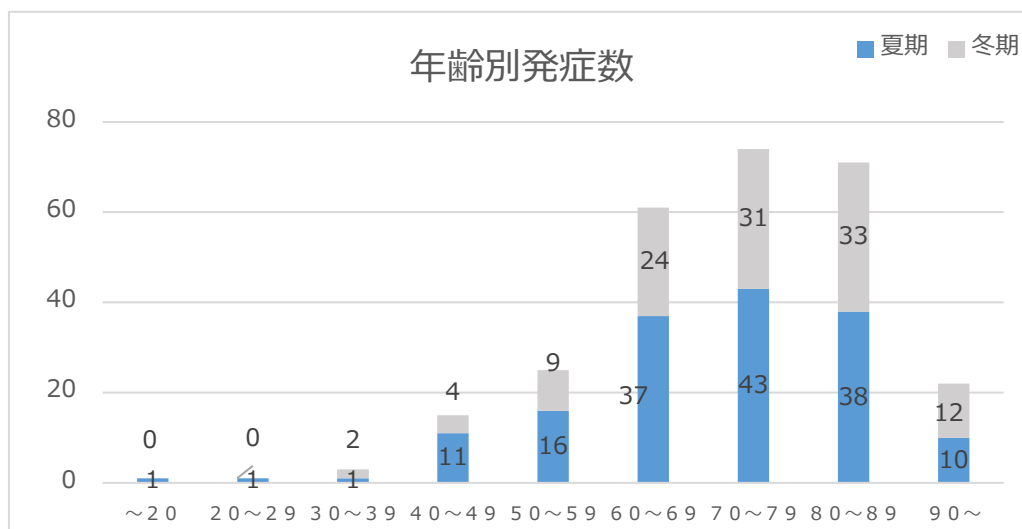
- ・脳梗塞が全体の72.5%を占めている。次いで脳出血、くも膜下出血の順に多くなっている。
- ・男女比をみると、男性が19.4ポイント上回っていた。



	合計	夏期	冬期	男性	女性
総計	273 (100.0%)	158 (100.0%)	115 (100.0%)	163 (100.0%)	110 (100.0%)
脳梗塞	198 (72.5%)	119 (75.3%)	79 (68.7%)	129 (79.1%)	69 (62.7%)
脳出血	48 (17.6%)	24 (15.2%)	24 (20.9%)	25 (15.3%)	22 (20.0%)
くも膜下出血	15 (5.5%)	10 (6.3%)	5 (4.3%)	3 (1.8%)	12 (10.9%)
一過性脳虚血発作	7 (2.6%)	1 (0.6%)	6 (5.2%)	2 (1.2%)	4 (3.6%)
その他の脳卒中	5 (1.8%)	4 (2.5%)	1 (0.9%)	4 (2.5%)	3 (2.7%)

## イ 年齢別発症状況

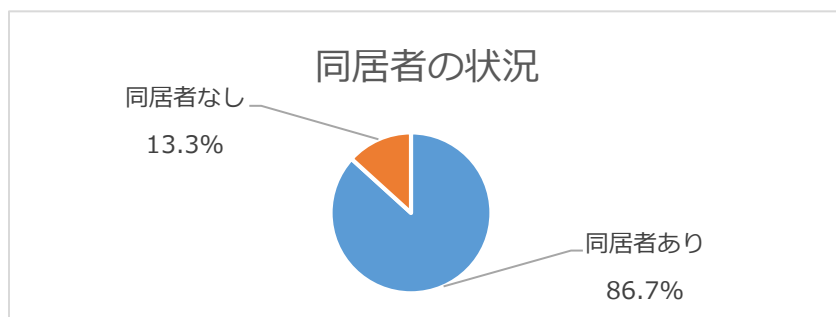
- ・70歳代が74人(27.1%)、80歳代が71人(26.0%)、60歳代が61人(22.3%)の順に多く、60歳代以上が全体の83.5%を占めている。



	~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	計
総計	1	1	3	15	25	61	74	71	22	273
夏期	1	1	1	11	16	37	43	38	10	158
冬期	0	0	2	4	9	24	31	33	12	115
脳梗塞	0	0	0	7	17	49	59	49	17	198
脳出血	1	0	2	5	5	9	8	12	5	47
くも膜下出血	0	1	1	3	2	2	2	4	0	15
一過性脳虚血発作	0	0	0	0	1	0	2	3	0	6
その他の脳卒中	0	0	0	0	0	1	3	3	0	7

## ウ 居住形態

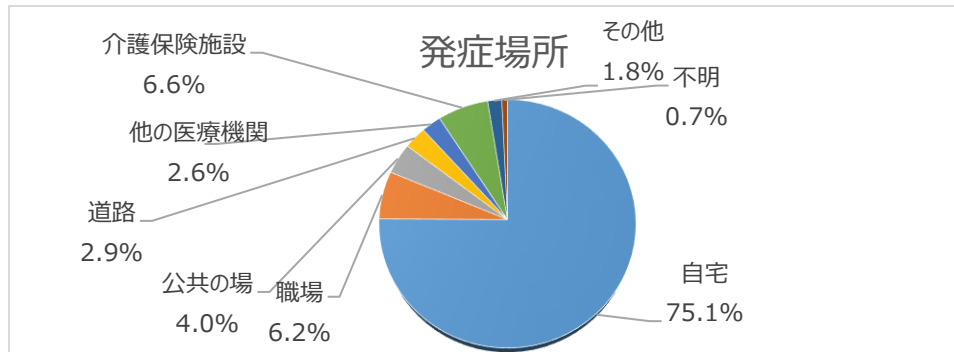
- ・同居者ありが183人(86.7%)、なしが28人(13.3%)であった。



	同居者有り	同居者なし	合計
総計	183 (86.7%)	28 (13.3%)	211 (100.0%)
夏期	105 (86.8%)	16 (13.2%)	121 (100.0%)
冬期	78 (86.7%)	12 (13.3%)	90 (100.0%)

## 工 発症場所

・自宅 205 人(75.1%)、介護保険関係施設 18 人(6.6%)、職場 17 人 (6.2%)、公共の場 11 人(4.0%)、道路 8 人(2.9%)、他の医療機関 7 人(2.6%)、その他 5 人 (1.8%) の順となっている。

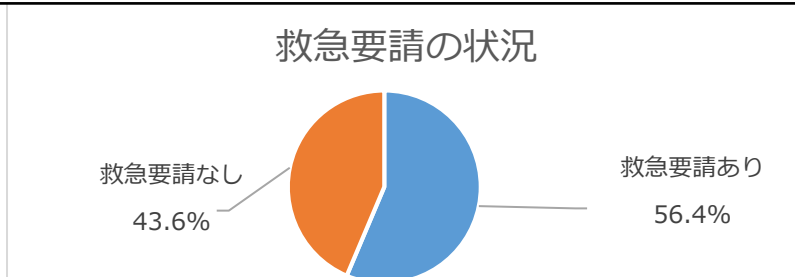


	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	205 (75.1%)	17 (6.2%)	11 (4.0%)	8 (2.9%)	7 (2.6%)	18 (6.6%)	5 (1.8%)	2 (0.7%)	273 (100.0%)
夏期	119 (75.3%)	8 (5.1%)	7 (4.4%)	6 (3.8%)	5 (3.2%)	8 (5.1%)	3 (1.9%)	2 (1.3%)	158 (100.0%)
冬期	86 (74.8%)	9 (7.8%)	4 (3.5%)	2 (1.7%)	2 (1.7%)	10 (8.7%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	115 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

・救急要請ありは 115 人(56.4%)、救急要請なしは 89 人(43.6%)であった。



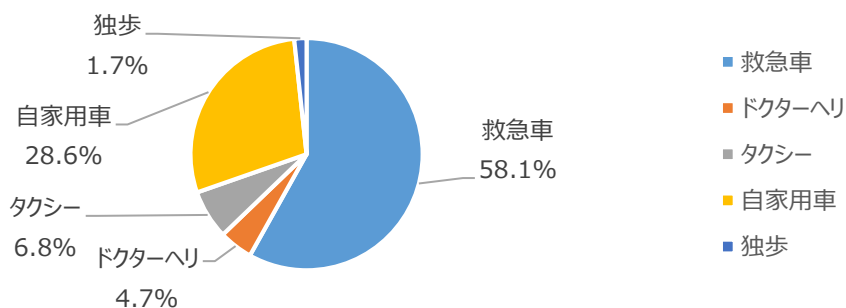
	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	115 (56.4%)	89 (43.6%)	204 (100.0%)
夏期	61 (52.6%)	55 (47.4%)	116 (100.0%)
冬期	54 (61.4%)	34 (38.6%)	88 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

・受診手段は、救急車 136 人 (58.1%)、自家用車 67 人(28.6%)、タクシー16 人 (6.8%)、ドクターヘリ 11 人 (4.7%)、独歩 4 人(1.7%)となっていた。



### 受診手段（最初の医療機関まで）

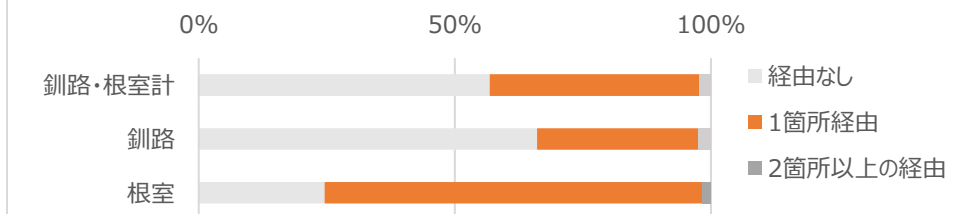


	救急車	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	136 (58.1%)	11 (4.7%)	16 (6.8%)	67 (28.6%)	4 (1.7%)	234 (100.0%)
夏期	77 (60.2%)	6 (4.7%)	10 (7.8%)	31 (24.2%)	4 (3.1%)	128 (100.0%)
冬期	59 (55.7%)	5 (4.7%)	6 (5.7%)	36 (34.0%)	0 (0.0%)	106 (100.0%)

### ウ 他の医療機関の経由の状況

・釧路・根室全体で、経由機関なしが 155 人(56.8%)、経由機関ありが 118 人 (43.2%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由し、受診した人は 6 人(2.2%)であった。

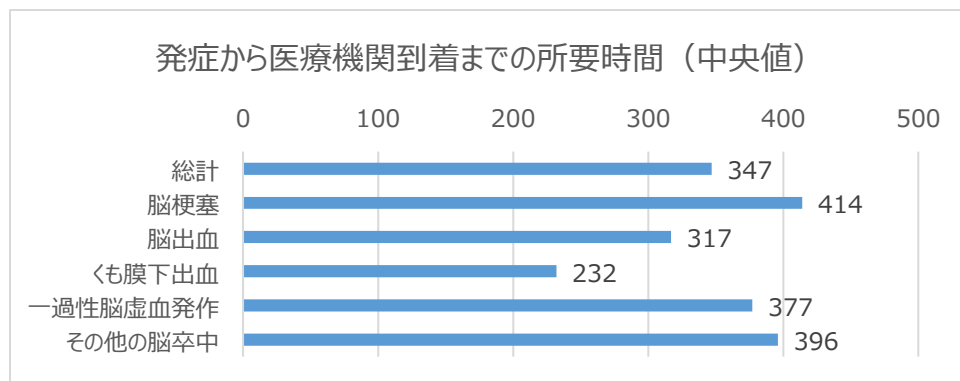
### 医療機関の経由の状況



	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
釧路・根室計	273 (100.0%)	155 (56.8%)	112 (41.0%)	6 (2.2%)
釧路	212 (100.0%)	140 (66.0%)	67 (31.6%)	5 (2.4%)
根室	61 (100.0%)	15 (24.6%)	45 (73.8%)	1 (1.6%)

### エ 疾患別発症から医療機関到達までの所要時間等

・発症から調査対象医療機関到着までの所要時間の中央値は 347 分であった。  
 ・疾患別では一過性脳虚血発作 377 分<その他脳卒中 396 分<脳梗塞 414 分の順に所要時間の中央値が長くなっていた。

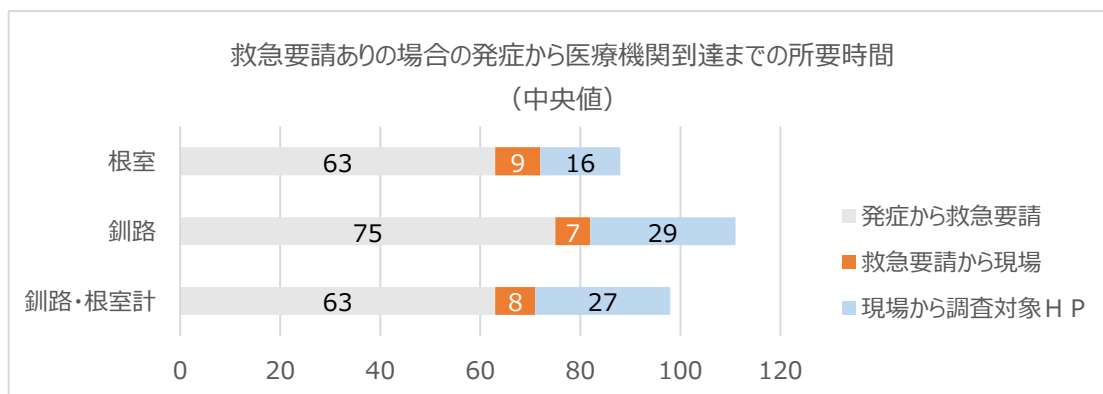


(単位:分)

診断名	発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
総計	253	22	10,266	347	550	231	35	10,266	357	544.759	24	115	10,595	480	1,134
脳梗塞	184	27	7,898	414	463	166	35	7,610	477	471.828	10	119	10,133	334	1,135
脳出血	44	22	7,575	317	471	41	48	2,610	313	348.082	4	150	1,060	248	376
くも膜下出血	13	37	10,266	232	630	12	56	10,266	122	660.507	10	115	10,595	1,817	1,891
一過性脳虚血発作	6	99	4,303	377	614	6	180	4,303	412	641.453	-	-	-	-	-
その他の脳卒中	6	39	3,307	396	572	6	50	3,322	459	601.923	-	-	-	-	-

### オ 救急要請ありの場合の発症からの各期までの所要時間

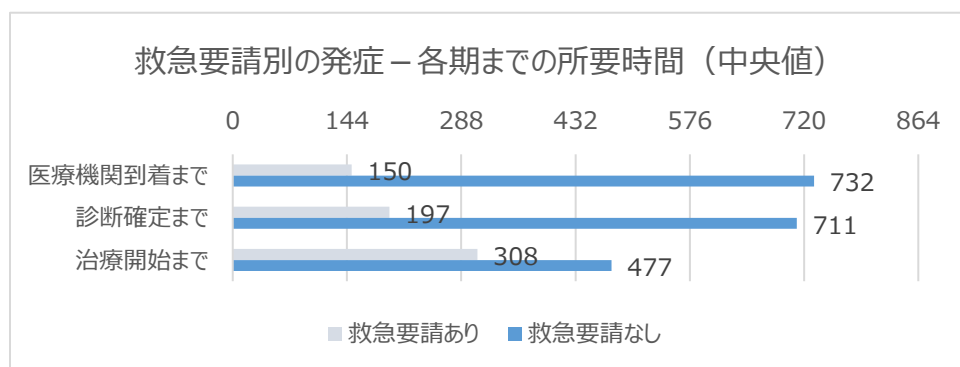
・救急要請があった場合の発症から医療機関到着までの所要時間は、釧路で 100 分を超えていた。



## (3) 急性期医療

### ア 救急要請（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは 582 分、診断確定までは 514 分、治療開始までは 169 分短かった。

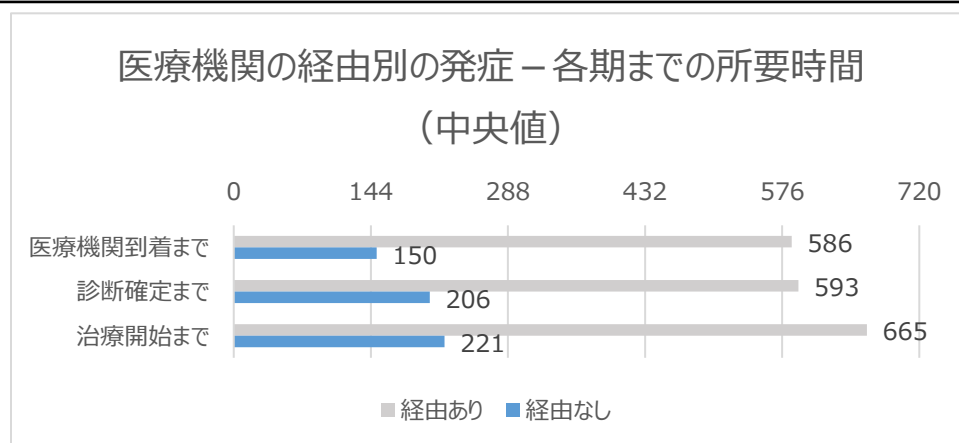


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	137	24	2784	150	315	132	35	2784	197	363	20	115	10133	308	1024
	無	116	22	10266	732	1490	99	64	10266	711	1423	4	177	10595	477	2931

### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは436分、診断確定までは387分、治療開始までは444分短かった。



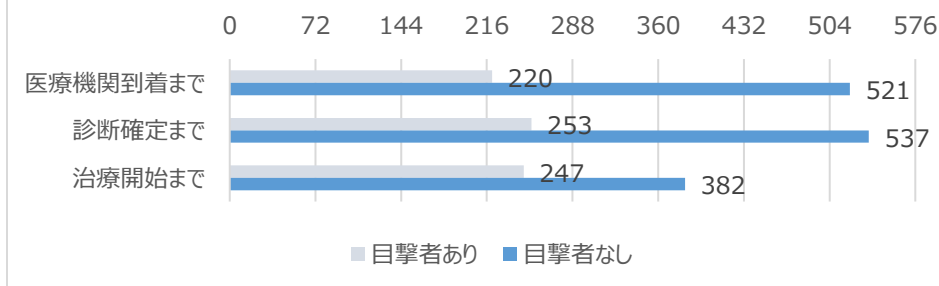
(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	113	82	10266	586	1284	92	97	10266	593	1204	8	237	10595	665	2119
	無	140	22	7598	150	506	139	35	7610	206	562	16	115	10133	221	953

### ウ 目撃者（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- 目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、目撃者ありの所要時間が短く、調査対象医療機関到着までは301分、診断確定まで284分、治療開始までは135分短かった。

## 目撃者の状況別発症 – 各期までの所要時間 (中央値)



(単位:分)

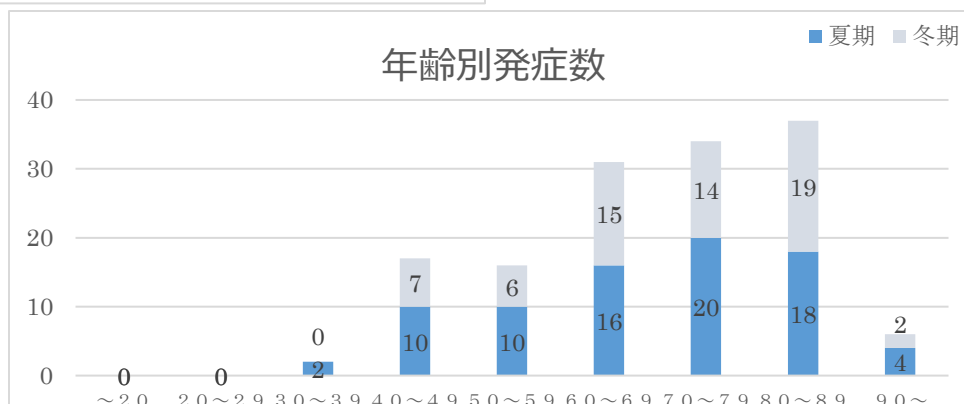
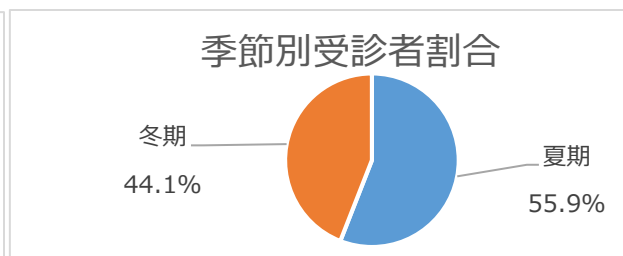
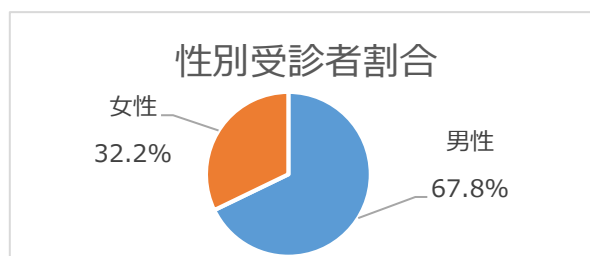
		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	146	22	7575	220	625	140	35	6794	253	588	14	115	1060	247	432
	無	107	33	10266	521	1166	91	50	10266	537	1170	10	150	10595	382	2615

### 【 急性心筋梗塞 】

#### (1) 患者属性について

##### ア 性・年齢別受診者数

- ・男女比をみると、男性が67.8%を占め、夏期と冬期を比較すると、夏期で受診者数が多い。
- ・年齢別では、80歳代37人(25.9%)で最も多く、次いで70代34人(23.8%)、60代31人(21.7%)で、60歳以上が全体の75.6%を占めていた。



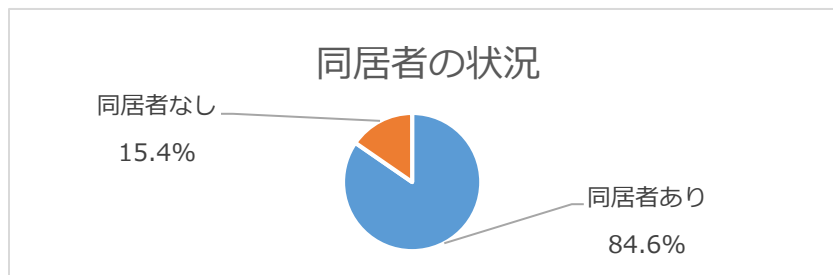
	合計	～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
釧路・根室計	143	0	0	2	17	16	31	34	37	6
構成比	100	0.0%	0.0%	1.4%	11.9%	11.2%	21.7%	23.8%	25.9%	4.2%
男性	97	0	0	1	17	12	21	23	23	0
構成比	67.8%	0.0%	0.0%	1.0%	17.5%	12.4%	21.6%	23.7%	23.7%	0.0%
女性	46	0	0	1	0	4	10	11	14	6
構成比	32.2%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	8.7%	21.7%	23.9%	30.4%	13.0%

	合計	～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～
釧路・根室計	143	0	0	2	17	16	31	34	37	6
構成比	100	0.0%	0.0%	1.4%	11.9%	11.2%	21.7%	23.8%	25.9%	4.2%
夏期	80	0	0	2	10	10	16	20	18	4
構成比	55.9%	0.0%	0.0%	2.5%	12.5%	12.5%	20.0%	25.0%	22.5%	5.0%
冬期	63	0	0	0	7	6	15	14	19	2
構成比	44.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	9.5%	23.8%	22.2%	30.2%	3.2%

## イ 居住形態

・同居者ありが121人(84.6%)、なしが22人(15.4%)であった。

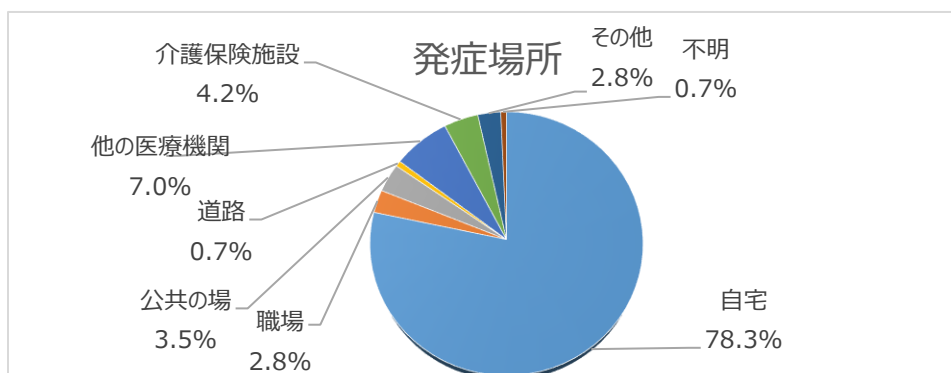


(単位: 人)

	同居者有り	同居者なし	合計
総計	121 (84.6%)	22 (15.4%)	143 (100.0%)
夏期	67 (83.8%)	13 (16.3%)	80 (100.0%)
冬期	54 (85.7%)	9 (14.3%)	63 (100.0%)

## ウ 発症場所

・自宅112人(78.3%)、他の医療機関10人(7.0%)、介護保険関係施設6人(4.2%) 公共の場5人(3.5%)、職場4人(2.8%)、道路1人(0.7%)の順となっている。



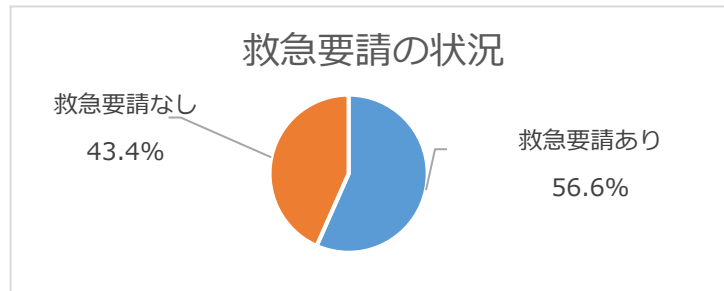
(単位:人)

	自宅	職場	公共の場	道路	他の医療機関	介護保険施設	その他	不明	合計
総計	112 (78.3%)	4 (2.8%)	5 (3.5%)	1 (0.7%)	10 (7.0%)	6 (4.2%)	4 (2.8%)	1 (0.7%)	143 (100.0%)
夏期	60 (75.0%)	3 (3.8%)	3 (3.8%)	1 (1.3%)	7 (8.8%)	5 (6.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	80 (100.0%)
冬期	52 (83.9%)	1 (1.6%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	1 (1.6%)	3 (4.8%)	1 (1.6%)	62 (100.0%)

## (2) 受診経過

### ア 救急要請の状況

・救急要請ありは 81 人(56.6%)、救急要請なしは 62 人(43.4%)であった。

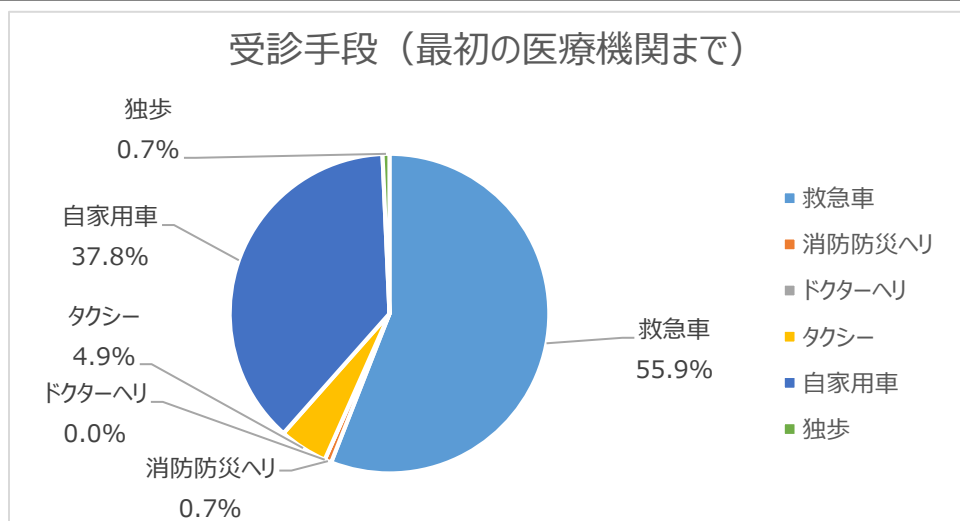


(単位:人)

	救急要請あり	救急要請なし	合計
合計	81 (56.6%)	62 (43.4%)	143 (100.0%)
夏期	45 (56.3%)	35 (43.8%)	80 (100.0%)
冬期	36 (57.1%)	27 (42.9%)	63 (100.0%)

### イ 受診手段の状況

・受診手段は、救急車 80 人(55.9%)、自家用車 54 人(37.8%)、タクシー7 人 (4.9%)、消防防災ヘリ及び独歩ともに 1 人 (0.7%) の順で多かった。

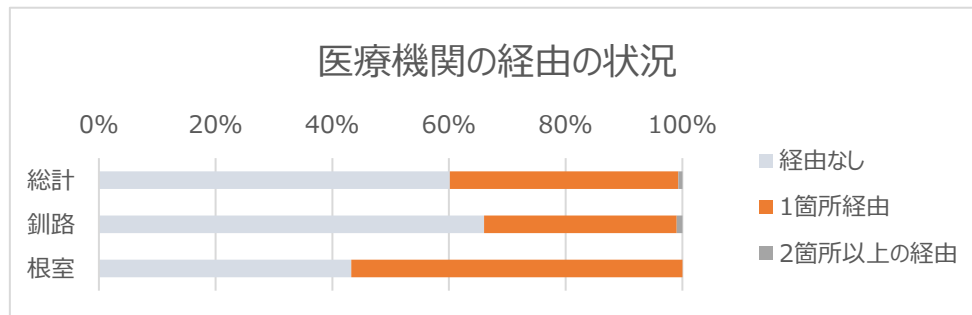


(単位:人)

	救急車	消防防災ヘリ	ドクターヘリ	タクシー	自家用車	独歩	合計
総計	80 (55.9%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	7 (4.9%)	54 (37.8%)	1 (0.7%)	143 (100.0%)
夏期	44 (55.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	32 (40.0%)	1 (1.3%)	80 (100.0%)
冬期	36 (57.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (7.9%)	22 (34.9%)	0 (0.0%)	63 (100.0%)

### ウ 他の医療機関の経由の状況

・全体をみると、経由機関なしが 86 人(60.1%)、経由機関ありが 57 人(39.9%)で、経由機関ありのうち、2か所の機関を経由したのは 1 人 (0.7%) だった。



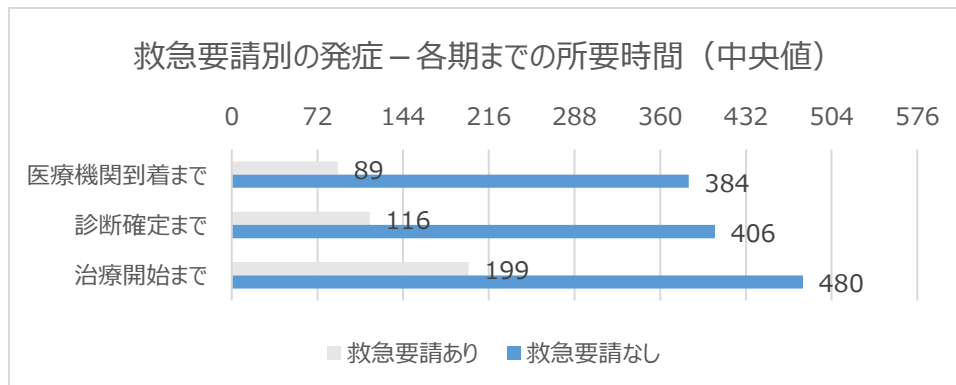
(単位:人)

	総数	経由なし	1箇所経由	2箇所以上の経由
総計	143 (100.0%)	86 (60.1%)	56 (39.2%)	1 (0.7%)
釧路	106 (100.0%)	70 (66.0%)	35 (33.0%)	1 (0.9%)
根室	37 (100.0%)	16 (43.2%)	21 (56.8%)	0 (0.0%)

### (3) 急性期医療

#### ア 救急要請(有・無)別の発症から医療機関到着までの所要時間

・救急要請があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、救急要請ありの所要時間が大幅に短く、調査対象医療機関到着までは 295 分、診断確定までは 290 分、治療開始まで 281 分短かった。

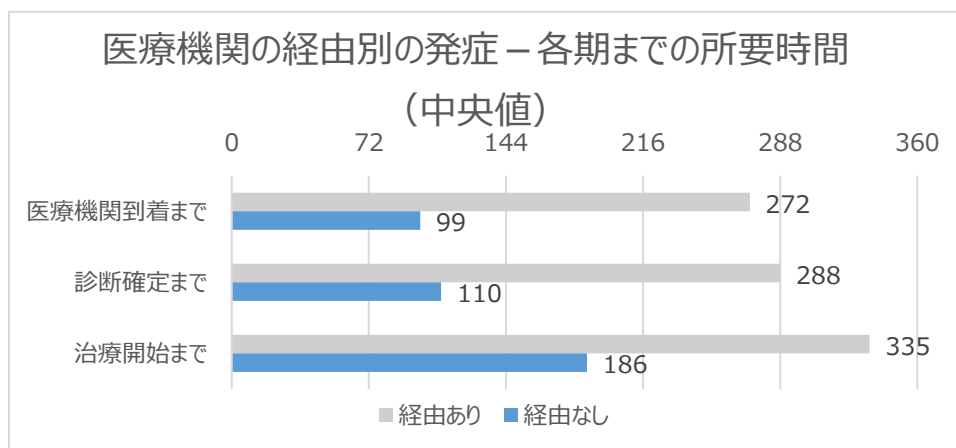


(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
救急要請	有	75	19	703	89	135	75	34	730	116	155	43	65	810	199	248
	無	53	30	9401	384	1003	53	70	9420	406	1032	43	110	9516	480	1352

### イ 経由医療機関（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- ・医療機関の経由があった場合となかった場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、医療機関の経由なしの所要時間は大幅に短く、調査対象医療機関到着までは173分、診断確定までは178分、治療開始までは149分短かった。



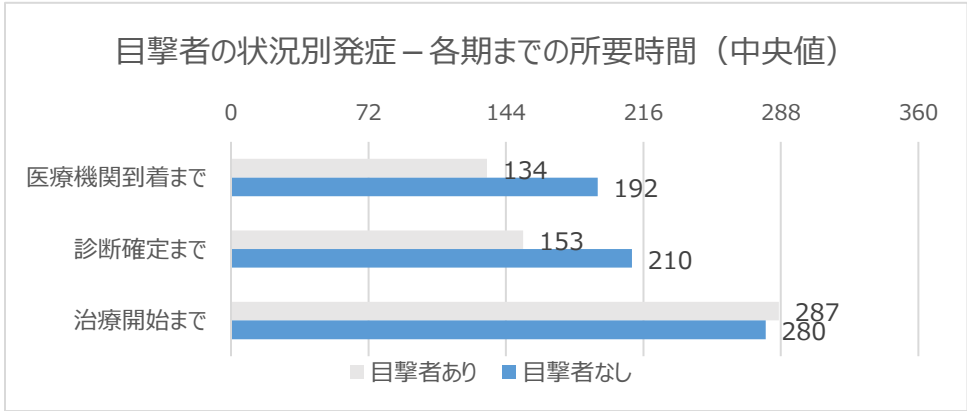
(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
経由機関	有	53	60	9401	272	832	53	71	9420	288	847	45	110	9516	335	985
	無	28	28	1128	99	194	27	40	1160	110	217	22	103	1282	186	333

### ウ 目撃者（有・無）別の発症から医療機関到着までの所要時間

- ・目撃者ありの場合となしの場合の発症から調査対象医療機関到着、診断確定、治療開始までの所要時間の中央値を比較すると、調査対象医療機関到着までは58分、診断確定までは57分短かった。





(単位:分)

		発症から調査対象医療機関到着まで					発症から診断確定まで					発症から治療開始まで				
		把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値	把握数(人)	最小値	最大値	中央値	平均値
目撃者	有	84	19	4237	134	396	83	34	4255	153	419	47	98	7710	287	770
	無	45	28	9401	192	676	45	50	9420	210	700	39	65	9516	280	837